

平成 22 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成 23 年度調査）

後発医薬品の使用状況調査 結果概要（速報）（案）

1 . 目的

- ・ 保険薬局における後発医薬品の調剤状況の変化等の把握
- ・ 医療機関における後発医薬品の使用状況や医師の処方に関する意識等の把握
- ・ 患者における後発医薬品に対する意識等の把握

2 . 調査対象

- ・ 本調査では、「保険薬局調査」「病院調査」「医師調査」「診療所調査」「患者調査」の 5 つの調査を実施した。各調査の対象は、次のとおりである。
- ・ 保険薬局調査：全国の保険薬局の中から無作為に抽出した 1,500 施設（1,468 施設）
- ・ 診療所調査：全国の一般診療所の中から無作為に抽出した 2,000 施設（1,946 施設）
- ・ 病院調査：全国の病院の中から無作為に抽出した 1,500 施設（1,457 施設）
- ・ 医師調査：上記「病院調査」の対象施設に勤務する、診療科の異なる 2 名の医師。
- ・ 患者調査：上記「保険薬局調査」の対象施設に調査日に来局した患者。ただし、1 施設につき最大 4 名の患者とした。

調査客体数は上記のとおりである。調査客体は全国の保険医療機関等のうち、東日本大震災の影響が甚大な地域を除外した上で無作為抽出した。また、東日本大震災による被災地として配慮すべき地域については、調査発送前に電話により調査可否についての確認を実施した。この結果、発送数は、上記の（ ）内の数値となった。以下、回収率はこの発送数に対する回収数の割合としている。

3 . 調査方法

- ・ 対象施設・医師・患者が記入する自記式調査票の郵送配布・回収とした。
- ・ 保険薬局調査については、施設属性、処方せん枚数等を尋ねる「様式 1」と、実際に調剤した薬剤料を尋ねる「様式 2」の 2 種類の調査票を配布した。
- ・ 診療所調査については、施設の概況や院外処方せんの発行状況、後発医薬品の使用状況と使用に関する意識、後発医薬品を使用する上での課題等を尋ねる「診療所票」を配布した。
- ・ 病院調査については、施設の概況や院外処方せんの発行状況、入院患者に対する後発医薬品の使用状況、後発医薬品を使用する上での課題等を尋ねる「病院票」を配布した。
- ・ 医師調査については、後発医薬品の使用状況と使用に関する意識等を尋ねる「医師票」を配布した。配布に際しては、上記の「病院調査」の対象施設を通じて行った。
- ・ 患者調査については、後発医薬品の使用に対する意識等を尋ねる「患者票」を配布した。配布に際しては、上記の「保険薬局調査」の対象施設を通じて行った。

- ・ 医師調査及び患者調査の回収は、各医師及び患者から、事務局宛の返信用専用封筒にて直接回収した。
- ・ 調査実施時期は平成 23 年 8 月 9 日～平成 23 年 9 月 22 日。

4 . 調査項目

区分	主な調査項目
(1)保険薬局調査	<p>薬局の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 組織形態、職員数 ・ 調剤基本料の種類、基準調剤加算の有無、後発医薬品調剤体制加算の有無、処方せんの応需状況、後発医薬品調剤率 <p>処方せんの受付状況等（平成 23 年 6 月 1 か月間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 処方せん発行医療機関数、後発医薬品への変更不可欄に処方医の署名等が 9 割以上ある機関数、先発医薬品・後発医薬品を銘柄指定している機関数、1 か月間に受け付けた処方せん枚数等 <p>取り扱い処方せん枚数の内訳（平成 23 年 8 月 18 日～8 月 24 日 1 週間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 取り扱い処方せん枚数、後発医薬品への変更不可欄に処方医の署名等がない処方せん枚数、1 品目でも後発医薬品を調剤した処方せん枚数、後発医薬品情報提供料、後発医薬品分割調剤加算を算定した処方せん枚数等 ・ 後発医薬品への変更不可欄に処方医の署名等がある処方せん枚数、後発医薬品を銘柄指定している処方せん枚数等 <p>後発医薬品への対応状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 後発医薬品の調剤に関する考え、後発医薬品の調剤に積極的に取り組んでいない場合の理由 ・ 後発医薬品の説明を行った患者の人数、説明をしなかった理由、後発医薬品の説明を行った患者のうち後発医薬品の使用を希望しなかった患者の割合 ・ 後発医薬品から先発医薬品に戻した患者の割合、その主な理由 ・ 患者が後発医薬品への変更を希望したにもかかわらず変更できなかった患者の人数、備蓄がなかった場合の対応等 ・ 医薬品・後発医薬品の備蓄品目数、在庫金額、廃棄額の変化、後発医薬品の採用基準等 ・ 含量違いまたは類似した別剤形の後発医薬品への変更調剤が可能となったことの影響 ・ 変更調剤の際に効能の違いがある場合の対応等 <p>ジェネリック医薬品希望カードの認知度等</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ ジェネリック医薬品希望カードの認知度、提示された経験の有無、提示されて後発医薬品に変更調剤した患者の割合等 ・ 患者が後発医薬品を頼みやすくなるための工夫等 後発医薬品使用についての考えや今後の課題等 ・ 後発医薬品使用についての考え ・ 後発医薬品使用を進める上で医師やメーカー、卸業者に望むこと等 薬剤料の変化 ・ 処方せんの記載銘柄に基づき調剤した場合の薬剤料及び実際に調剤した薬剤料等 東日本大震災の影響等
(2)診療所調査	<p>回答者の属性等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 性別、年齢、担当診療科 <p>施設の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所在地、開設者、種別、許可病床数、主たる診療科、医師数・薬剤師数 ・ オーダリングシステムの導入状況 ・ 1か月間の外来延べ患者数、1か月間の外来診療実日数等 後発医薬品の使用状況等 ・ 医薬品・後発医薬品の備蓄品目数、購入額、廃棄額 ・ 後発医薬品の備蓄品目数の今後の予定 ・ 1年前と比較した後発医薬品の供給体制の変化 ・ 後発医薬品の採用・選定の際に行ったこと、情報収集源、採用に際して重視すること、苦労したこと ・ 採用医薬品リストの薬剤師会等への提供状況等 <p>入院患者に対する後発医薬品の使用状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入院患者に対する後発医薬品の使用状況、後発医薬品を積極的に使用しない場合の理由 ・ 後発医薬品を使用して生じた問題点 ・ 後発医薬品の使用を進める上で必要な対応等 <p>外来患者に対する後発医薬品の使用状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 院外処方せん発行の有無 ・ 後発医薬品の処方に関する意識、処方しない場合の理由 ・ 1年前と比較した後発医薬品の処方状況 ・ 後発医薬品への変更不可欄に署名した処方せん発行の有無、割合、その理由等 ・ 一部の医薬品についてのみ後発医薬品への変更不可と記載した処方せんの発行経験の有無、割合、その理由 ・ 後発医薬品に関心のある患者数の変化

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保険薬局で後発医薬品に変更した場合の情報提供の有無、望ましい情報提供等 ジェネリック医薬品希望カードの認知度等 ・ ジェネリック医薬品希望カードの認知度、提示された経験の有無、提示されて後発医薬品を処方した患者の割合等 後発医薬品の使用にあたっての課題等 ・ 後発医薬品使用にあたっての課題等 東日本大震災の影響等
(3)病院調査	<p>施設の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設者、標榜診療科、病院種別、DPC の対応状況、特定入院料の状況、許可病床数、医師数・薬剤師数 ・ オーダリングシステムの導入状況 ・ 1 か月間の外来延べ患者数、1 か月間の外来診療実日数、平均在院患者数等 <p>後発医薬品の使用状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 後発医薬品使用体制加算の状況 ・ 医薬品・後発医薬品の備蓄品目数、購入額、廃棄額 ・ 後発医薬品の備蓄品目数の今後の予定 ・ 1 年前と比較した後発医薬品の供給体制の変化 ・ 後発医薬品の採用・選定の際に行ったこと、情報収集源、採用に際して重視すること ・ 採用医薬品リストの薬剤師会等への提供状況等 <p>外来患者に対する後発医薬品の使用状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 院内投薬及び院外処方における後発医薬品の使用状況 ・ 院外処方せんを発行している診療科のうち後発医薬品の使用割合が相対的に高い診療科・低い診療科、院外処方せん発行枚数等 <p>入院患者に対する後発医薬品の使用状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入院患者に対する後発医薬品の使用状況、後発医薬品を積極的に使用しない場合の理由 ・ 後発医薬品を使用して生じた問題点 ・ 後発医薬品の使用を進める上で必要な対応等 <p>ジェネリック医薬品希望カード等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 患者が後発医薬品を頼みやすくなるための工夫等 <p>後発医薬品の使用にあたっての課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 後発医薬品の使用にあたっての課題等 東日本大震災の影響等
(4)医師調査	<p>属性等</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 性別、年齢、担当診療科、1日あたり外来診察患者数 外来患者に対する後発医薬品の使用状況等 ・ 後発医薬品の処方に関する意識、処方しない場合の理由 ・ 1年前と比較した後発医薬品の処方状況 ・ 後発医薬品への変更不可欄に署名した処方せん発行の有無、割合、その理由等 ・ 一部の医薬品についてのみ後発医薬品への変更不可と記載した処方せんの発行経験の有無、割合、その理由 ・ 後発医薬品に関心のある患者数の変化 ・ 保険薬局で後発医薬品に変更した場合の情報提供の有無、望ましい情報提供等 ジェネリック医薬品希望カードの認知度等 ・ ジェネリック医薬品希望カードの認知度、提示された経験の有無、提示されて後発医薬品を処方した患者の割合等 後発医薬品使用についての考え ・ 後発医薬品の承認に関する認知度 ・ 後発医薬品の処方を進める上で望まれる対応等 後発医薬品の使用にあたっての課題等 ・ 後発医薬品の使用にあたっての課題等
(5)患者調査	<p>属性等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 性別、年齢 ・ 診療を受けた診療科、薬局への来局頻度、かかりつけ薬局の有無、加入している公的医療保険の種類 ・ 自己負担額、後発医薬品処方の有無、後発医薬品への変更の有無 後発医薬品の使用に対する意識等 ・ 後発医薬品の認知度、関心の有無 ・ 医師や薬剤師からの後発医薬品についての説明の有無 ・ 後発医薬品処方を申し出た経験の有無、申し出のしやすさ ・ 後発医薬品処方の申し出をしやすくするために望まれること ・ ジェネリック医薬品希望カードの認知度、所有状況、配布元、効果、利用経験、利用意向 ・ ジェネリック軽減額通知受取りの希望 ・ 後発医薬品の使用経験の有無 ・ 後発医薬品に対する満足度、窓口での薬代の負担感 ・ 後発医薬品の使用意向 ・ 後発医薬品を使用する上で重要なこと ・ 後発医薬品を使用する際の軽減額と使用意向との関係等

5 . 結果概要

(1) 回収の状況

図表 1 回収の状況

調査区分	発送数	有効回収数	有効回収率
①保険薬局調査			
保険薬局数(様式 1)	1,468	778	53.0%
様式 2 に記載された処方せん枚数(507 薬局分)	—	10,756	—
②診療所調査			
一般診療所数	1,946	599	30.8%
③病院調査			
病院数	1,457	480	32.9%
④医師調査			
医師数	2,914	551	18.9%
⑤患者調査			
患者数	5,872	1,435	24.4%

(2) 保険薬局調査の概要

【調査対象等】

調査票 様式 1

調査対象：全国の保険薬局の中から無作為に抽出した保険薬局

回答数：778 施設

回答者：管理者

調査票 様式 2

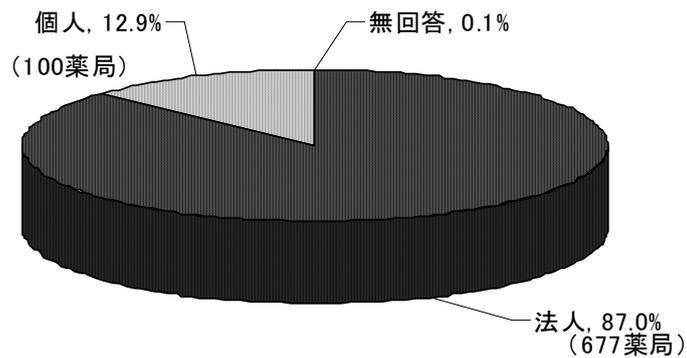
処方せん枚数：10,756 枚 (507 薬局分)

回答者：管理者

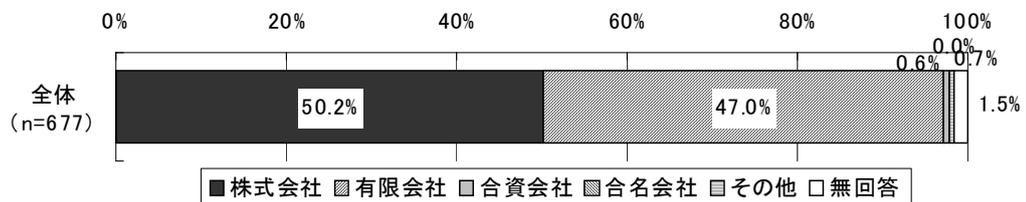
薬局の属性

1) 組織形態

図表 2 組織形態 (法人・個人別) (n=778)

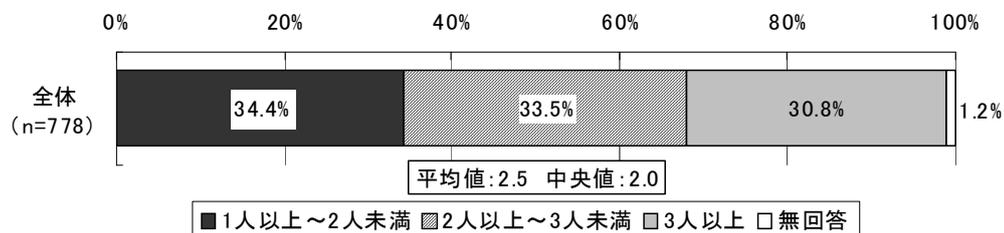


図表 3 法人薬局の内訳 (n=677)



2) 職員数

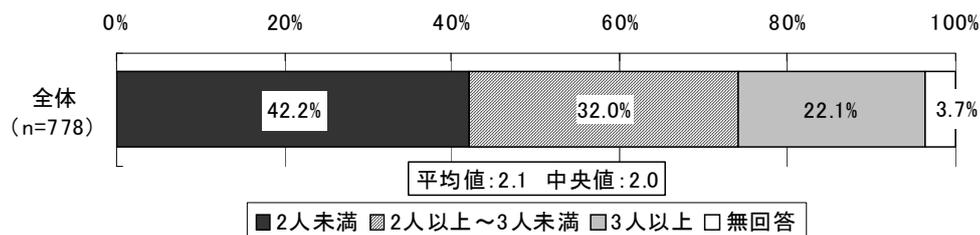
図表 4 薬剤師の職員数（常勤換算）



(注) 常勤換算は、次の計算式で算出した。また、常勤換算後の職員数は小数点以下第1位までとした(以下、同様である)。

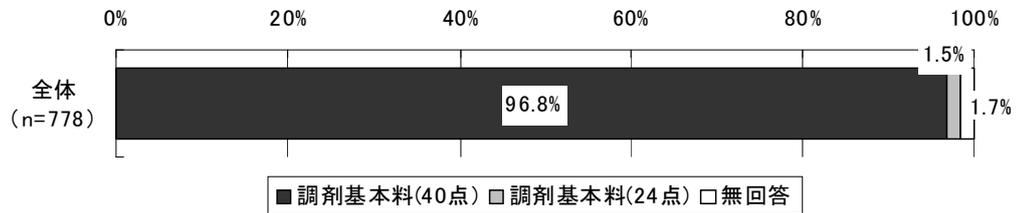
- ・ 1週間に数回勤務の場合：(非常勤職員の1週間の勤務時間) ÷ (当該薬局が定めている常勤職員の1週間の勤務時間)
- ・ 1か月に数回勤務の場合：(非常勤職員の1か月の勤務時間) ÷ (当該薬局が定めている常勤職員の1週間の勤務時間 × 4)

図表 5 その他（事務職員等）の職員数（常勤換算）

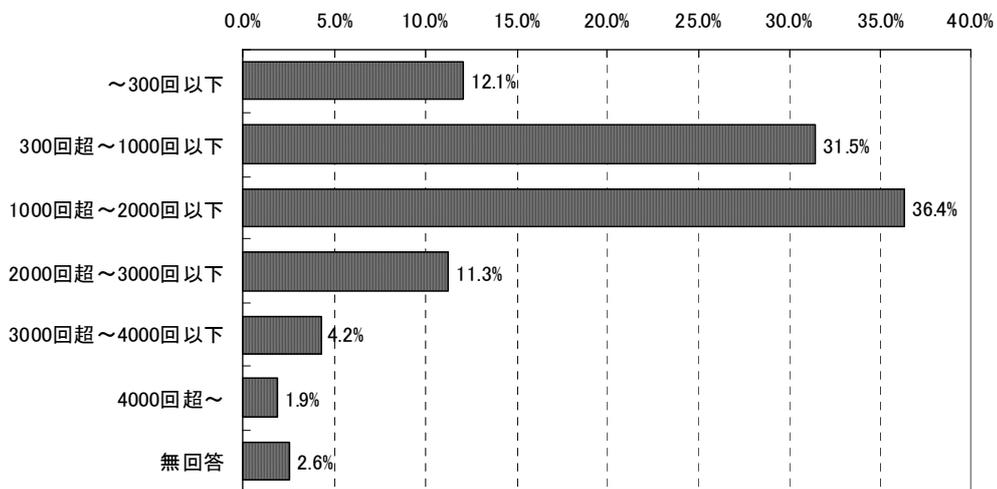


3) 調剤の状況等

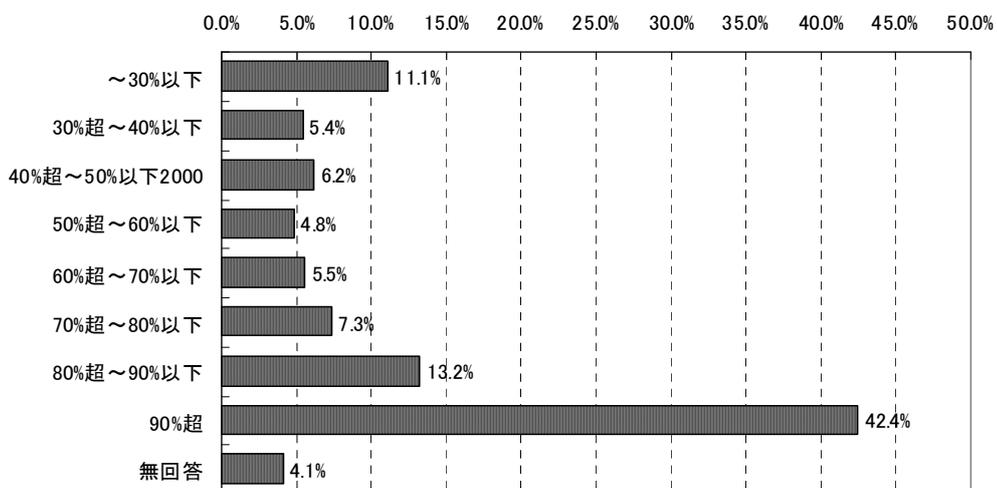
図表 6 調剤基本料



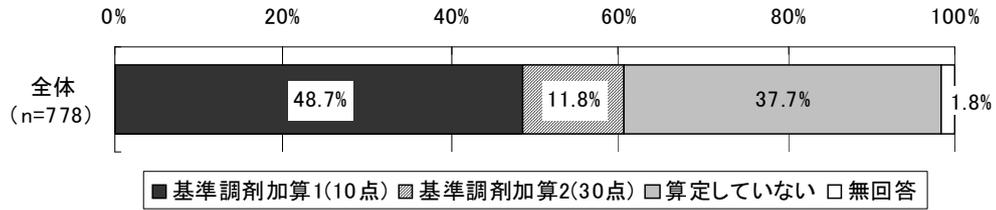
図表 7 全処方せんの受付回数（1か月当たり）



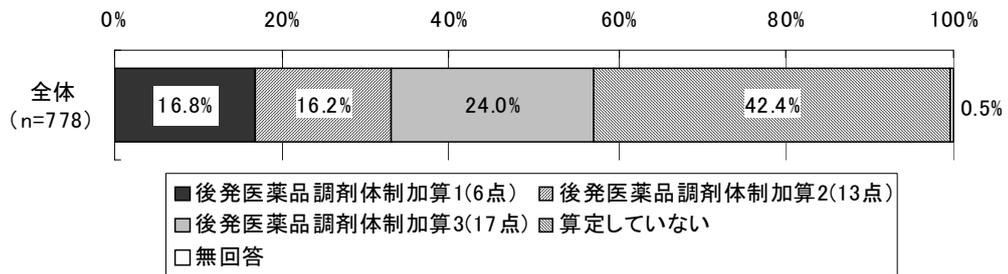
図表 8 主たる保険医療機関に係る処方せんの受付回数の割合



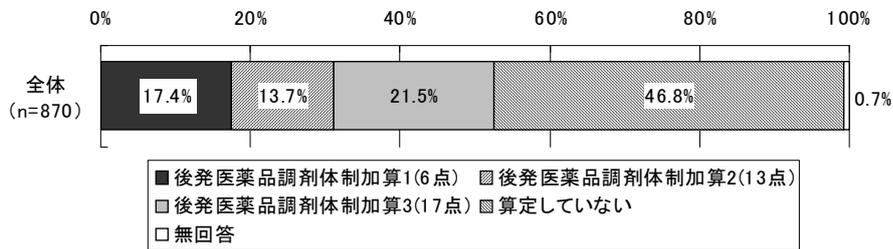
図表 9 基準調剤加算



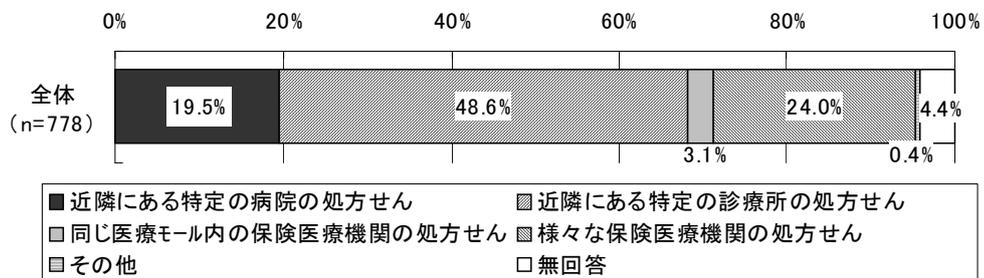
図表 10 後発医薬品調剤体制加算の算定状況



(前回調査)



図表 11 処方せんの応需状況



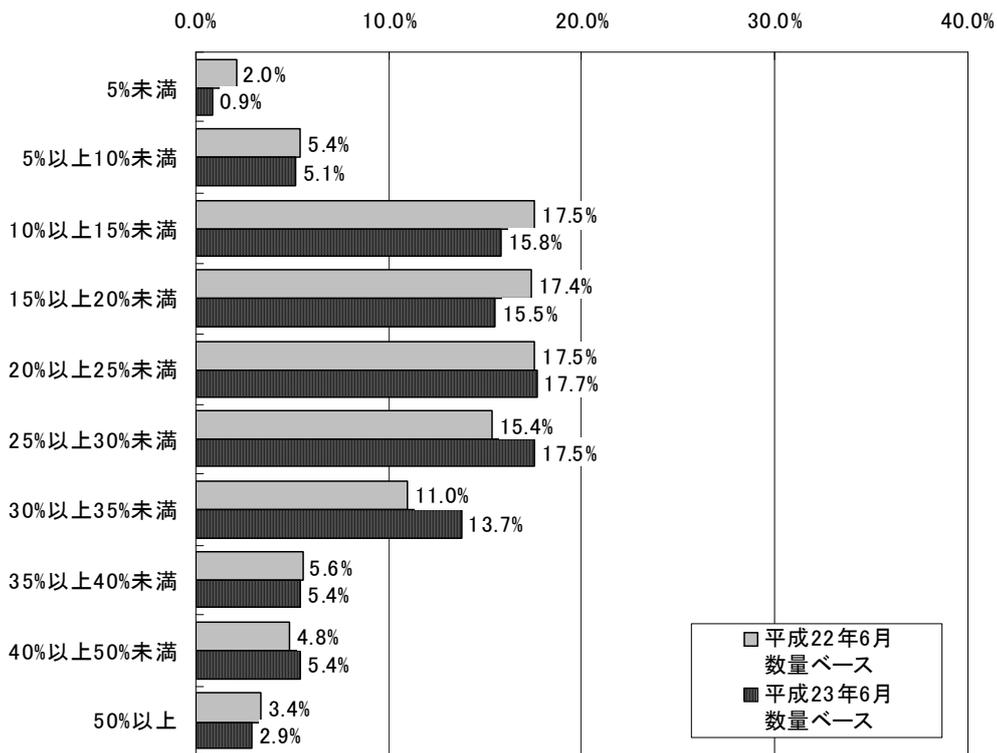
図表 12 後発医薬品調剤率（数量ベース）(n=684)

(単位：%)

	平成 22 年			平成 23 年		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1 月	20.3	11.1	17.9	24.0	11.5	22.4
2 月	21.2	12.1	18.9	23.9	11.4	23.0
3 月	21.8	11.4	20.0	23.6	11.5	22.4
4 月	22.8	11.7	21.2	24.0	11.3	23.0
5 月	23.2	11.6	21.8	24.2	11.4	23.1
6 月	23.5	11.6	21.9	24.3	11.3	23.3

(注) すべての項目に回答があった 684 施設を集計対象とした。

図表 13 後発医薬品調剤率（数量ベース）にみた薬局数の分布
(平成 22 年 6 月及び平成 23 年 6 月、n=684)



(注)・各月すべてに回答があった 684 施設を集計対象とした。

- ・数量ベース： $\frac{1 \text{ か月間に調剤した後発医薬品について薬価基準上の規格単位ごとに数えた数量}}{1 \text{ か月間に調剤した全調剤について薬価基準上の規格単位ごとに数えた数量}} \times 100$

4) 処方せん発行医療機関（平成 23 年 6 月 1 か月間）

図表 14 処方せん発行医療機関数

	医療機関種別			合計
	病院	一般 診療所	歯科 診療所	
処方せん発行医療機関数(A)	11.20	21.16	1.81	34.16
(うち)「変更不可」欄に処方医の署名等が9割以上ある機関数(施設)(B)	1.59	3.19	0.11	4.89
(うち)主として先発医薬品を銘柄指定している機関数(施設)	1.35	2.58	0.10	4.03
(うち)主として後発医薬品を銘柄指定している機関数(施設)	0.23	0.61	0.02	0.86
処方せん枚数(枚)	385.7	903.5	10.4	1,299.6
「変更不可」欄に処方医の署名等が9割以上ある医療機関数の割合(B/A)(%)	14.2%	15.1%	6.1%	14.3%
薬局数	651			

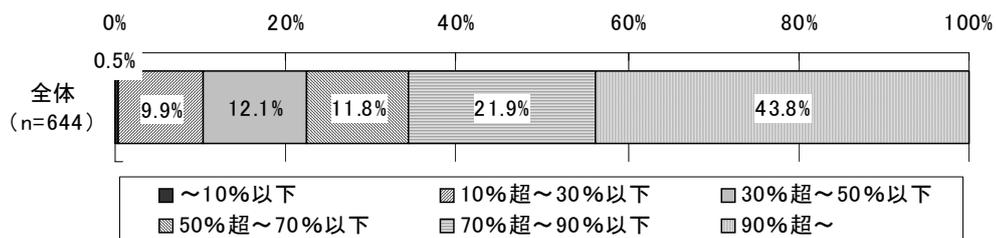
(注) すべての項目に回答があった 651 施設を集計対象とした。

図表 15 取り扱い処方せん枚数が最も多い1医療機関の処方せん枚数 (n=644)

	平均値	標準偏差	中央値
処方せん発行枚数(枚)	1,029.9	861.0	914.5

(注) 処方せん枚数について回答があった 644 施設を集計対象とした。

図表 16 特定の保険医療機関に係る処方せん割合（最も多いもの）



(注) 特定の保険医療機関に係る処方せん割合は、次の計算式による。

(当該薬局で受付枚数が最も多い医療機関が発行した処方せんの受付枚数) ÷ (当該薬局での受付処方せん枚数の総数)

5) 営業日数（平成 23 年 6 月 1 か月間）

図表 17 営業日数（平成 23 年 6 月 1 か月間）

	平均値	標準偏差	中央値
営業日数(日)	23.7	2.5	24.0

(注) 半日の開局は 0.5 日として計算した。

取り扱い処方せん状況（平成23年8月18日～8月24日の1週間）

1) 1週間の取り扱い処方せん枚数の内訳

図表 18 1週間の取り扱い処方せん枚数の内訳（632薬局分）

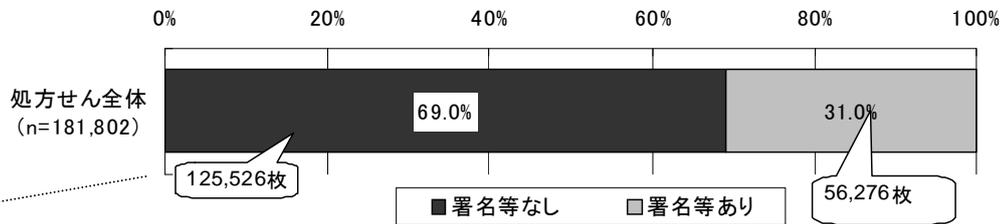
	（今回調査）		（参考） 前回調査
	枚数（枚）	割合	
① すべての取り扱い処方せん	181,802	100.0%	100.0%
② ①のうち、「後発医薬品（ジェネリック医薬品）への変更がすべて不可」欄に処方医の署名等がない処方せん	125,526	69.0%	67.0%
③ ②のうち、1品目でも後発医薬品を調剤した処方せん	58,770	32.3%	29.9%
④ ③のうち、1品目でも先発医薬品を後発医薬品に変更した処方せん	10,363	5.7%	5.7%
⑤ ④のうち、後発医薬品情報提供料（10点）を算定した処方せん	1,595	0.9%	1.4%
⑥ ④のうち、後発医薬品分割調剤加算（5点）を算定した処方せん	32	0.0%	0.0%
⑦ ③のうち、1品目でも、後発医薬品を他の銘柄の後発医薬品に変更した処方せん	986	0.5%	0.4%
⑧ ③のうち、1品目でも、含量違いの後発医薬品に変更した処方せん	116	0.1%	0.0%
⑨ ③のうち、1品目でも、類似した別剤形の後発医薬品に変更した処方せん	248	0.1%	0.1%
⑩ ②のうち、いずれの先発医薬品にも後発医薬品が薬価収載されておらず、後発医薬品に変更できなかった処方せん	14,798	8.1%	7.0%
⑪ ②のうち、患者が希望しなかったため、1品目も後発医薬品に変更できなかった処方せん（過去に確認済みの場合を含む）	26,239	14.4%	17.1%
⑫ ②のうち、外用剤が処方され、同一剤形の後発医薬品がなかったため変更できなかった処方せん（クリーム、ローション、軟膏はそれぞれ別剤形とする）	3,483	1.9%	0.8%
⑬ ①のうち、「後発医薬品（ジェネリック医薬品）への変更がすべて不可」欄に処方医の署名等がある処方せん	56,276	31.0%	33.0%
⑭ ⑬のうち、後発医薬品を銘柄指定している処方せん	19,898	10.9%	14.1%

2) 後発医薬品への変更割合（処方せん枚数ベース）

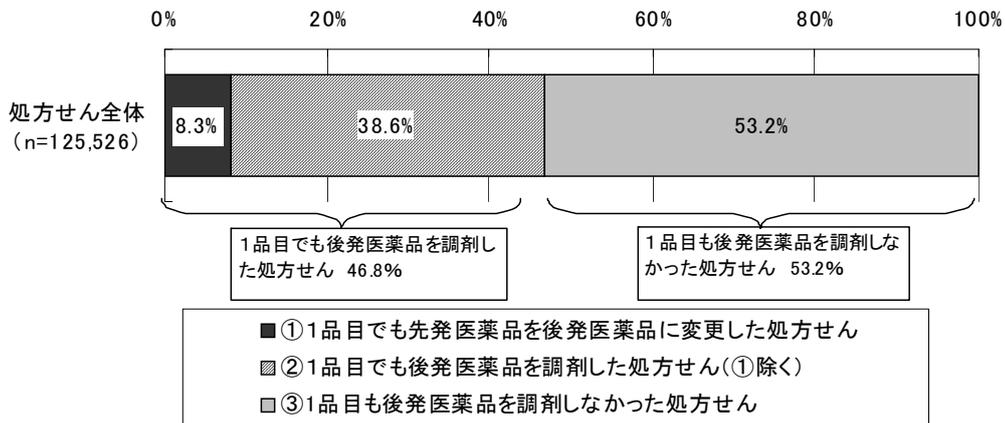
図表 19 「後発医薬品への変更不可」欄に処方医の署名等がない処方せん（n=125,526）
 における、後発医薬品への変更状況
 （平成 23 年 8 月 18 日～8 月 24 日 1 週間分の処方せんベース、632 薬局分）

	（今回調査）		（参考） 前回調査
	枚数（枚）	割合	
① 「後発医薬品（ジェネリック医薬品）への変更がすべて不可」欄に処方医の署名等がない処方せん	125,526	100.0%	100.0%
② ①のうち、1品目でも後発医薬品を調剤した処方せん	58,770	46.8%	44.7%
③ ②のうち、1品目でも先発医薬品を後発医薬品に変更した処方せん	10,363	8.3%	8.6%
④ ③のうち、後発医薬品情報提供料（10点）を算定した処方せん	1,595	1.3%	2.1%
⑤ ③のうち、後発医薬品分割調剤加算（5点）を算定した処方せん	32	0.0%	0.0%
⑥ ②のうち、1品目でも、後発医薬品を他の銘柄の後発医薬品に変更した処方せん	986	0.8%	0.7%
⑦ ②のうち、1品目でも、含量違いの後発医薬品に変更した処方せん	116	0.1%	0.1%
⑧ ②のうち、1品目でも、類似した別剤形の後発医薬品に変更した処方せん	248	0.2%	0.1%
⑨ ①のうち、いずれの先発医薬品にも後発医薬品が薬価収載されておらず、後発医薬品に変更できなかった処方せん	14,798	11.8%	10.4%
⑩ ①のうち、患者が希望しなかったため、1品目も後発医薬品に変更できなかった処方せん（過去に確認済みの場合を含む）	26,239	20.9%	25.6%
⑪ ①のうち、外用剤が処方され、同一剤形の後発医薬品がなかったため変更できなかった処方せん（クリーム、ローション、軟膏はそれぞれ別剤形とする）	3,483	2.8%	1.2%

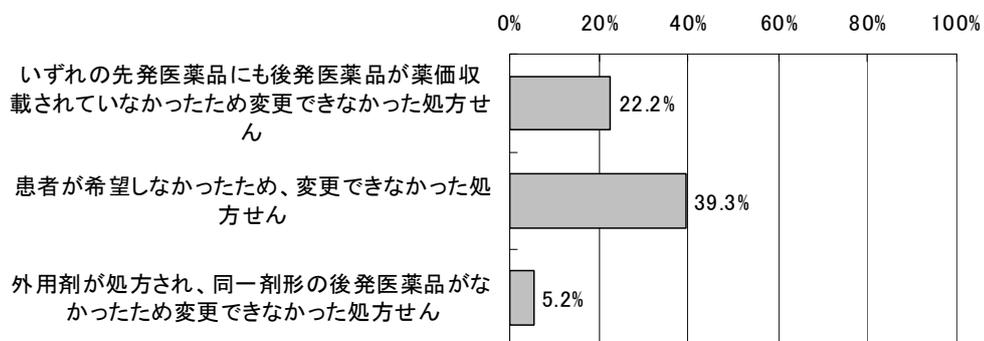
図表 20 すべての処方せんにおける、「後発医薬品への変更不可」欄の処方医の署名等の有無（平成 23 年 8 月 18 日～8 月 24 日 1 週間の処方せんベース）



図表 21 「後発医薬品への変更不可」欄に処方医の署名等がない処方せん（n=125,526）における、後発医薬品への変更状況（平成 23 年 8 月 18 日～8 月 24 日 1 週間の処方せんベース）

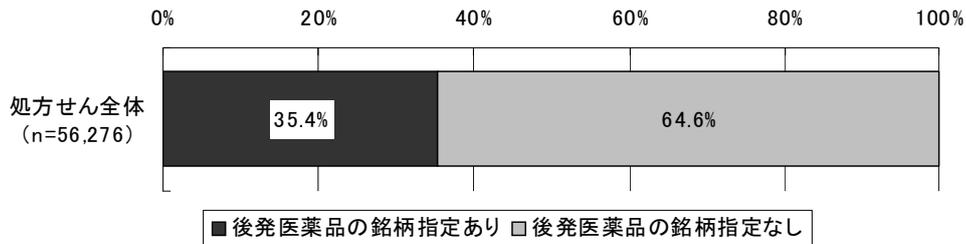


図表 22 「後発医薬品への変更不可」欄に処方医の署名等がない処方せんのうち、1品目も後発医薬品を調剤しなかった処方せん（n=66,756）の内訳（平成 23 年 8 月 18 日～8 月 24 日 1 週間の処方せんベース、複数回答）



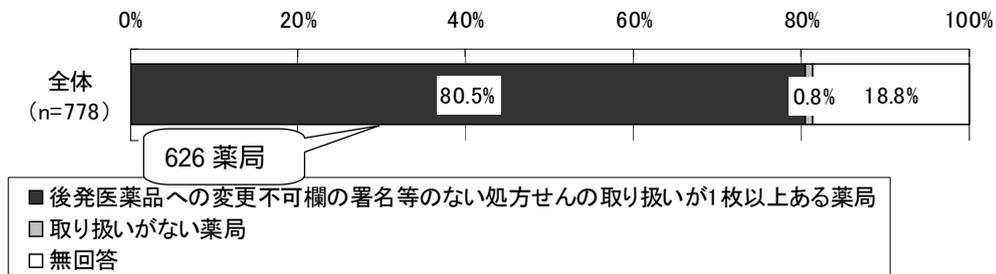
3) 「変更不可」欄に処方医の署名等がある処方せんのうち、後発医薬品を銘柄指定している処方せんの割合

図表 23 「後発医薬品への変更不可」欄に処方医の署名等がある処方せん (n=56,276) における、後発医薬品の銘柄指定をしている処方せん割合 (平成 23 年 8 月 18 日 ~ 8 月 24 日 1 週間の処方せんベース)

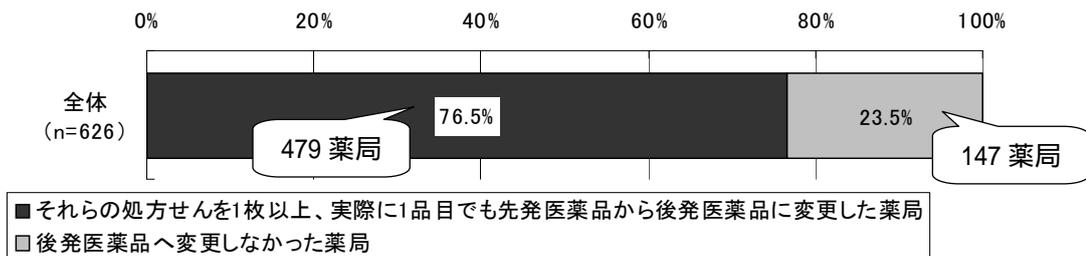


4) 後発医薬品への変更割合 (薬局数ベース)

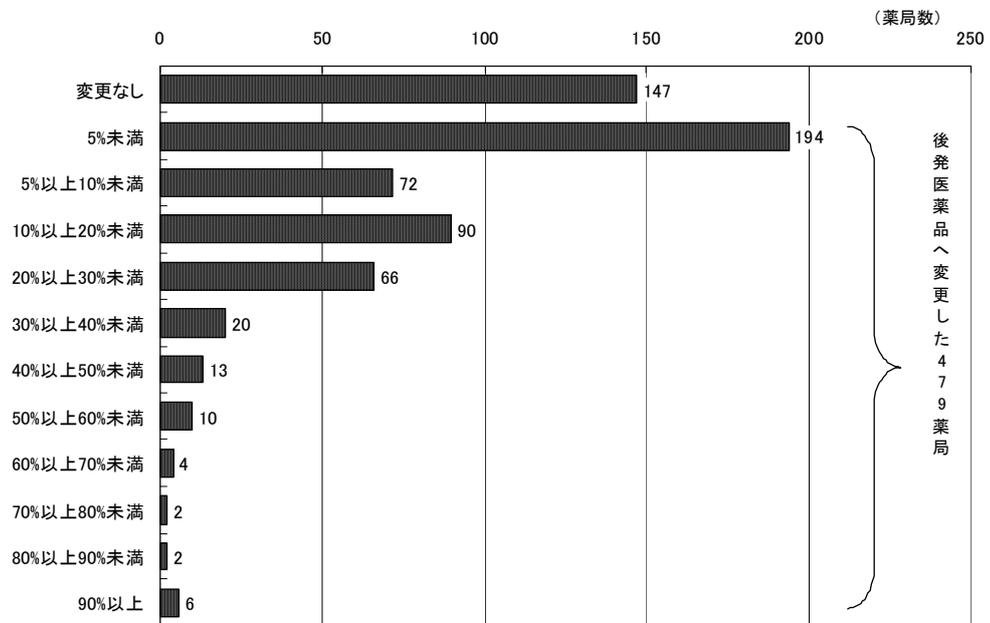
図表 24 1 か月間の取り扱い処方せんのうち、「後発医薬品への変更不可」欄に処方医の署名等がない処方せんを取り扱った薬局数の割合 (薬局数ベース)



図表 25 「後発医薬品への変更不可」欄に処方医の署名等がない処方せんを取り扱った薬局 (626 薬局) のうち、実際に 1 品目でも先発医薬品を後発医薬品に変更した薬局数の割合 (薬局数ベース)



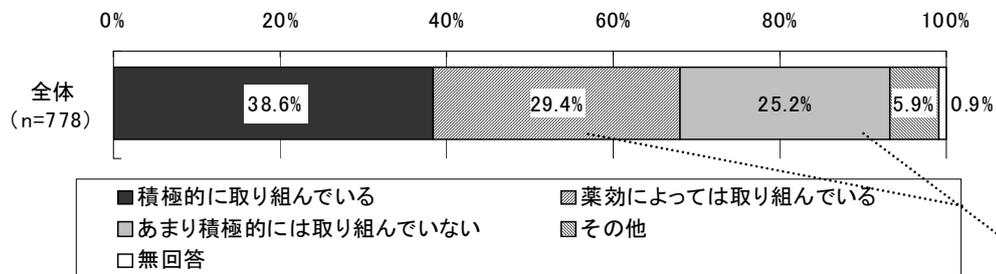
図表 26 「後発医薬品への変更不可」欄に処方医の署名等がない処方せんを取り扱った薬局（626 薬局）における、後発医薬品への変更可の処方せんに占める、後発医薬品への変更割合別の度数分布（薬局数ベース）



後発医薬品への対応状況

1) 後発医薬品の調剤に関する考え方

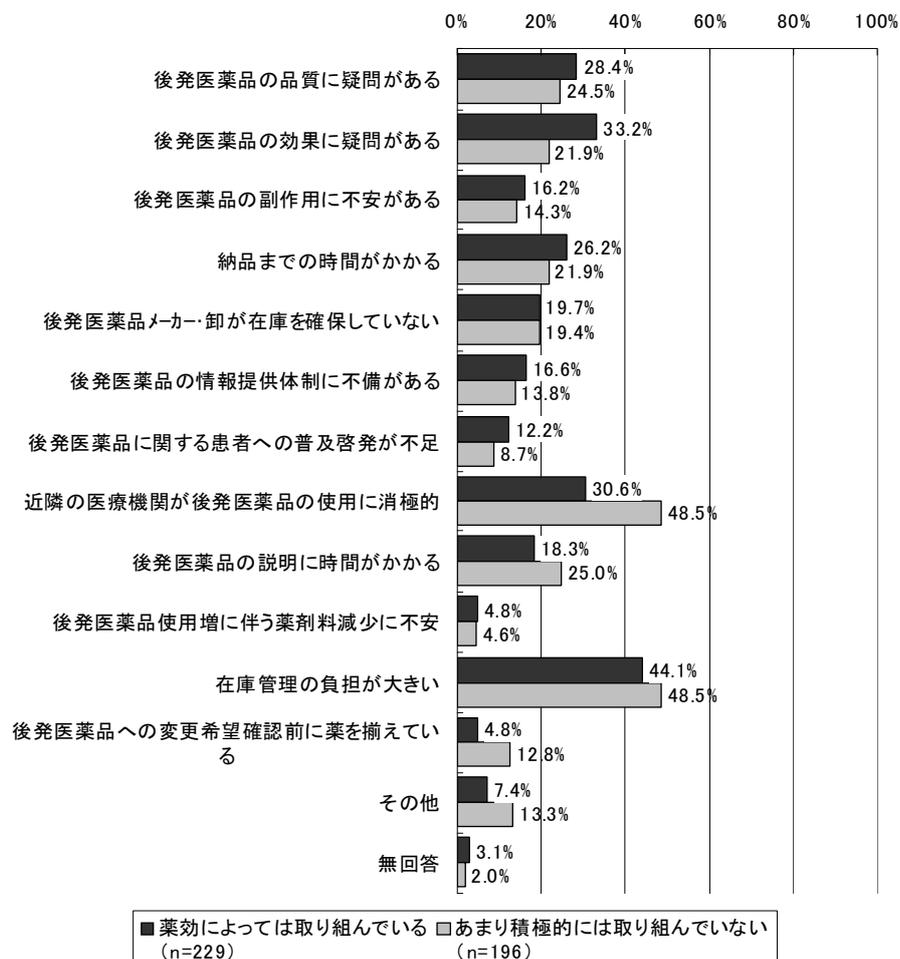
図表 27 後発医薬品の調剤に関する考え方



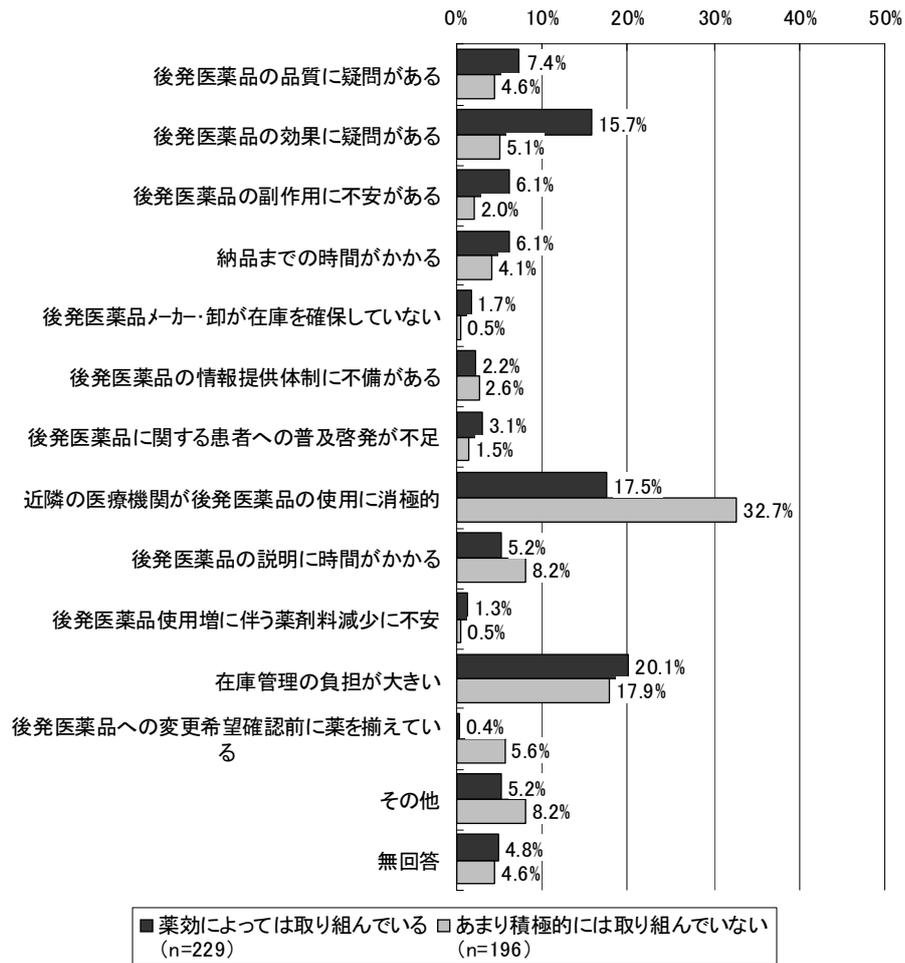
(注) 凡例の正確な表現は次のとおり。

- 「積極的に取り組んでいる」:「後発医薬品を積極的に患者に説明して、調剤するように取り組んでいる」
- 「薬効によっては取り組んでいる」:「薬効によっては後発医薬品を患者に説明して、調剤するよう取り組んでいる」
- 「あまり積極的には取り組んでいない」:「後発医薬品の説明・調剤にはあまり積極的には取り組んでいない」

図表 28 あまり積極的には取り組んでいない理由(複数回答)

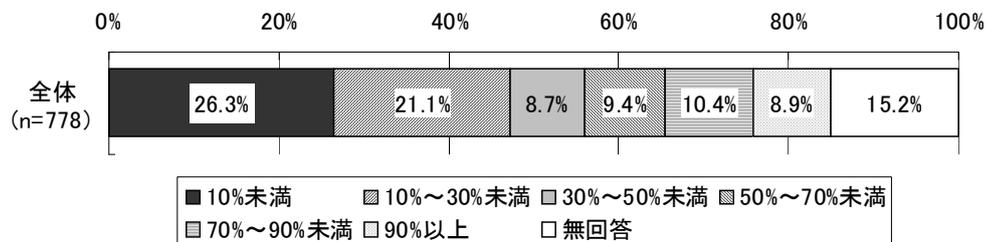


図表 29 あまり積極的に取り組んでいない最大理由（単数回答）



2) 後発医薬品への変更が可能な処方せんを持参した患者のうち、後発医薬品についての説明を行った患者の割合

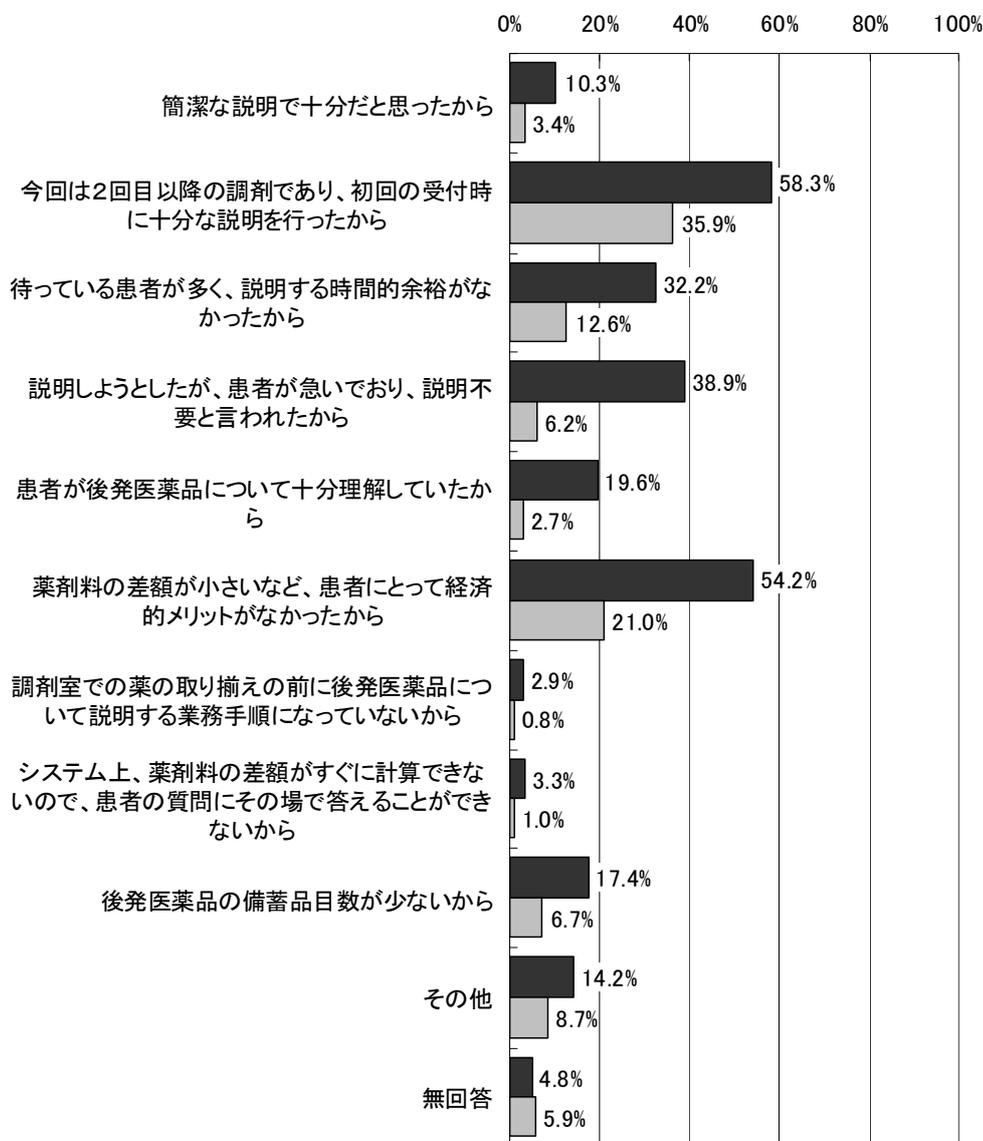
図表 30 後発医薬品への変更可能な処方せんを持参した患者のうち、後発医薬品についての説明を行った患者の割合（平成 23 年 4 月以降、薬局数ベース）



(注)・「後発医薬品への変更可能な処方せん」とは、変更可能な先発医薬品が処方された処方せんで「変更不可」欄に処方医の署名等がない処方せん。

・「後発医薬品についての説明」とは、後発医薬品と先発医薬品とが同等であること（例えば、品質、安定性、生物学的同等性試験結果など）の説明に加え、患者の処方せんにおける変更前の薬剤料と変更後の薬剤料の差額等についての説明など。

図表 31 後発医薬品への変更可能な処方せんを持参した患者に後発医薬品についての説明をしなかった理由 (n=751)

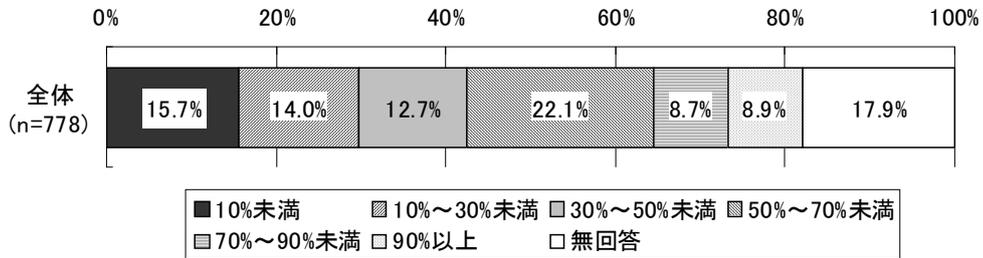


■ 後発医薬品についての説明を行わなかった理由(複数回答) □ 最大の理由(単数回答)

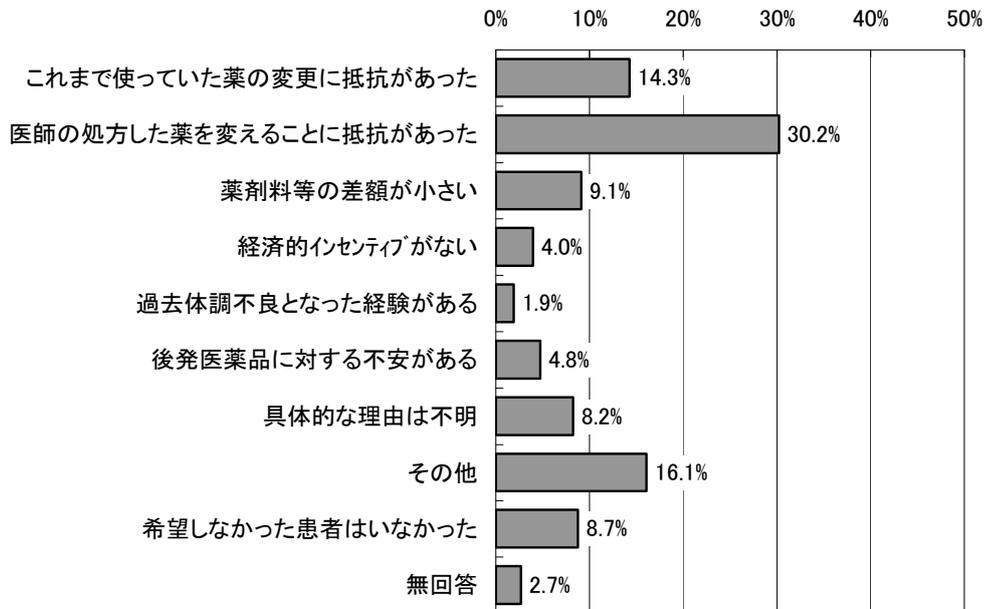
(注)・後発医薬品への変更可能な処方せんを持参した患者のうち、後発医薬品についての説明を行った患者の割合が「100%」と回答した 27 施設以外の施設を集計対象とした。

3) 後発医薬品について説明を行った患者のうち、後発医薬品の使用を希望しなかった患者の割合

図表 32 後発医薬品について説明を行った患者のうち、後発医薬品の使用を希望しなかった患者の割合（薬局数ベース）

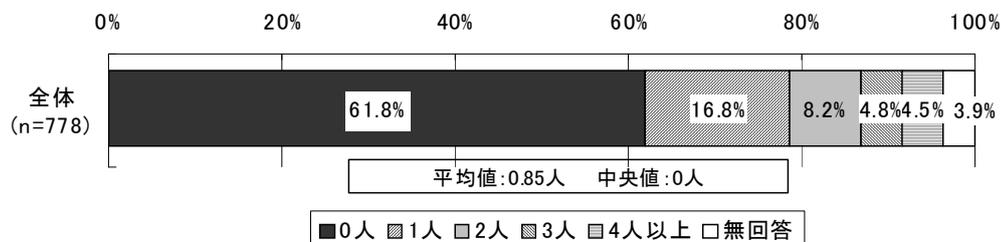


図表 33 後発医薬品についての説明を行ったにもかかわらず、患者が後発医薬品の使用を希望しなかった理由で最も多いもの（単数回答、n=778）

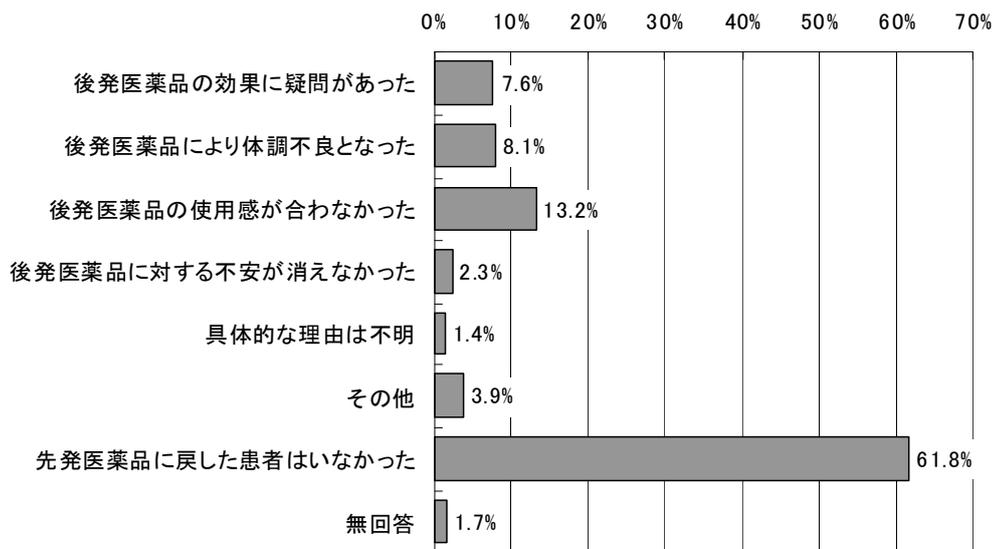


4) 後発医薬品へ変更したが、その後、患者の希望により後発医薬品から先発医薬品に戻した患者数（平成23年6月1か月間）

図表 34 後発医薬品へ変更したが、その後、患者の希望により後発医薬品から先発医薬品に戻した患者数（平成23年6月1か月間、薬局数ベース）

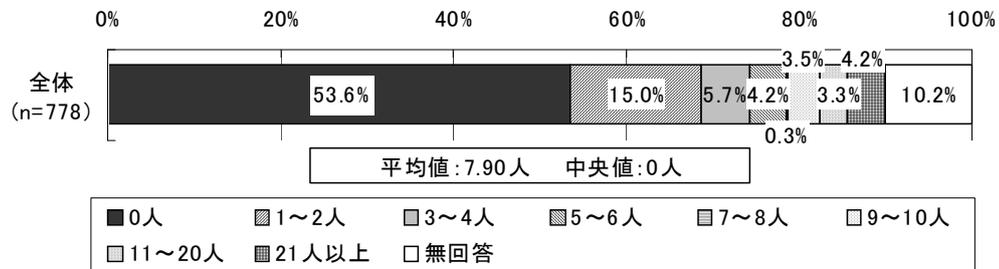


図表 35 後発医薬品から先発医薬品に戻した理由で最も多いもの（単数回答、n=778）



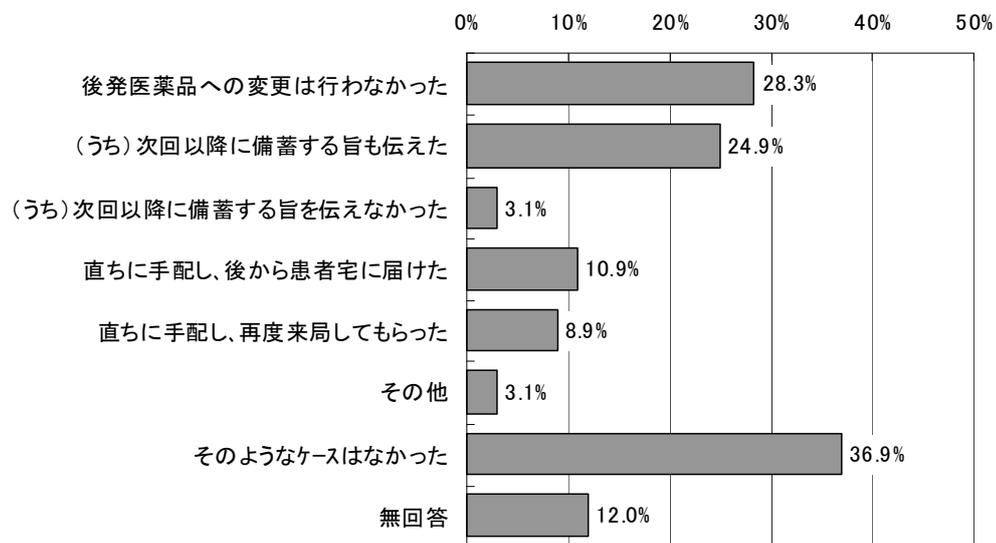
5) 後発医薬品に変更できなかった患者の割合

図表 36 後発医薬品への変更を希望したが、後発医薬品に変更できなかった患者の割合
(平成 23 年 6 月 1 か月間、薬局数ベース)



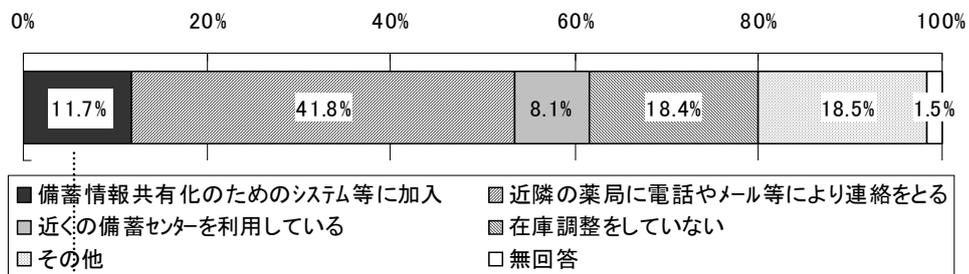
6) 後発医薬品の備蓄がなかったため直ちに取り揃えることができなかった患者に対する主な対応

図表 37 後発医薬品の備蓄がなかったため直ちに取り揃えることができなかった患者に対する主な対応 (単数回答、n=778)



7) 後発医薬品の在庫がない、あるいは不働在庫となりそうな場合の在庫調整の方法

図表 38 後発医薬品の在庫がない、あるいは不働在庫となりそうな場合の在庫調整の方法
(最も多いもの)

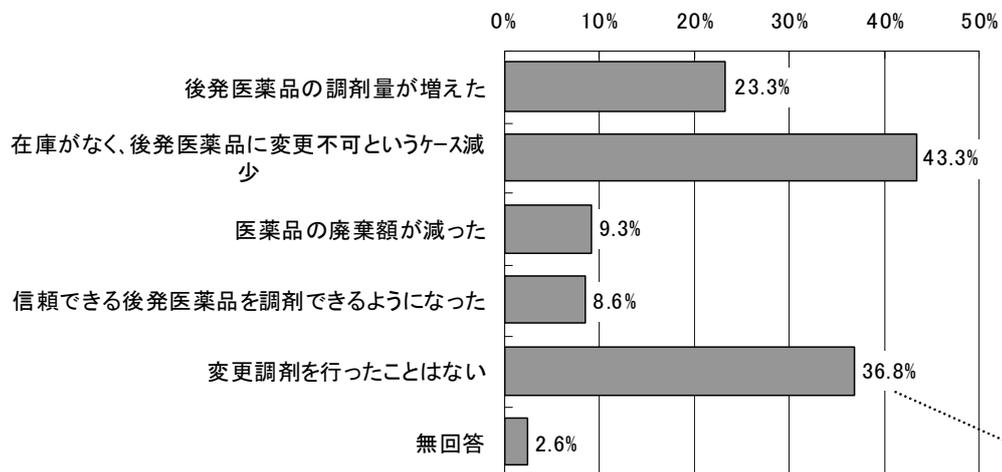


図表 39 会費・通信料など 1 か月分の費用 (n=91)

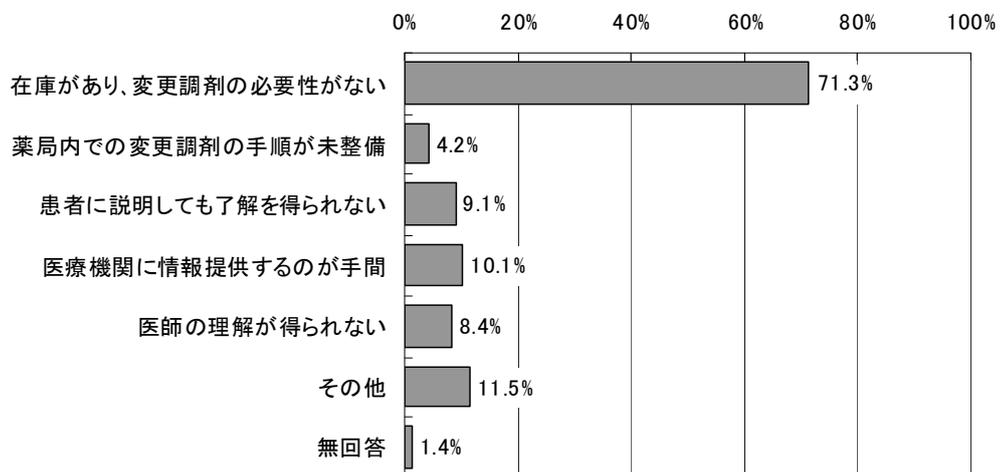
	平均値	標準偏差	中央値
1 か月分の費用(円)	2,969.9	3,857.6	1,500

8) 含量違いや類似した別剤形の後発医薬品への変更調剤を行えるようになったことの影響

図表 40 含量違いまたは類似した別剤形の後発医薬品への変更調剤を行えるようになったことの影響（複数回答、n=778）

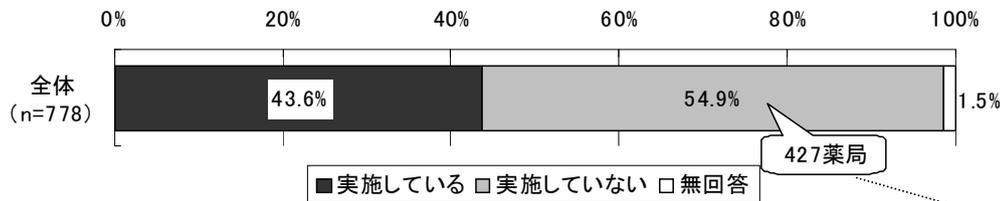


図表 41 含量違いまたは類似した別剤形の後発医薬品への変更調剤を行ったことがない理由（複数回答、n=286）

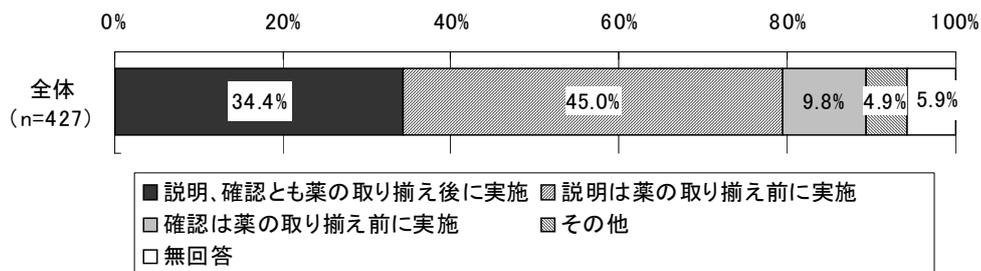


9) 処方せん受付時の手順等

図表 42 処方せん受付時における、患者への「後発医薬品についての説明」及び「薬剤服用歴を踏まえた服薬状況・副作用発現状況等の確認」の実施状況



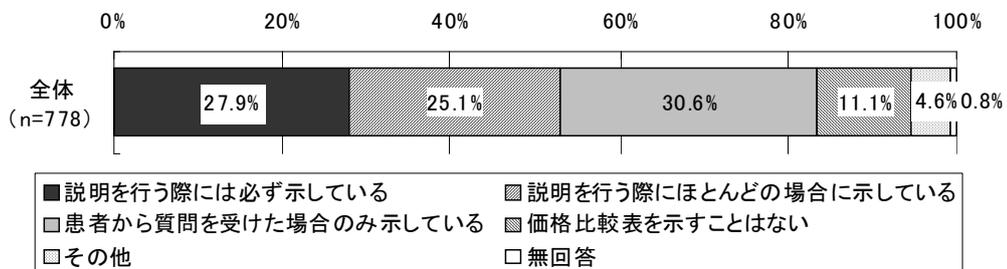
図表 43 患者に対して「後発医薬品についての説明」及び「薬剤服用歴を踏まえた服薬状況・副作用発現状況等の確認」を行うタイミング



(注)・「説明」とは後発医薬品についての説明、「確認」とは薬剤服用歴を踏まえた服薬状況・副作用発現状況等の確認を意味する。

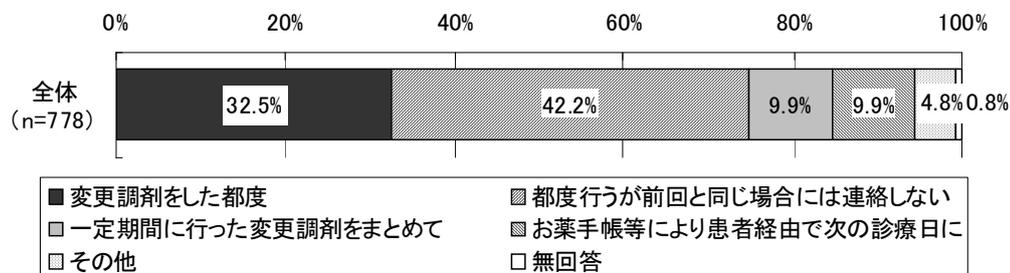
10) 患者に後発医薬品についての説明を行う際の価格比較表等の提示状況

図表 44 患者に後発医薬品についての説明を行う際の価格比較表等の提示状況



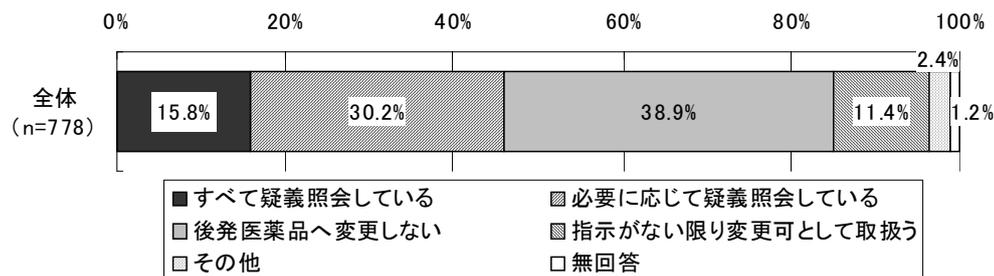
11) 後発医薬品への変更調剤について医療機関（医師）に情報提供を行うタイミング

図表 45 後発医薬品への変更調剤について医療機関（医師）に情報提供を行うタイミング
（最も多いもの）



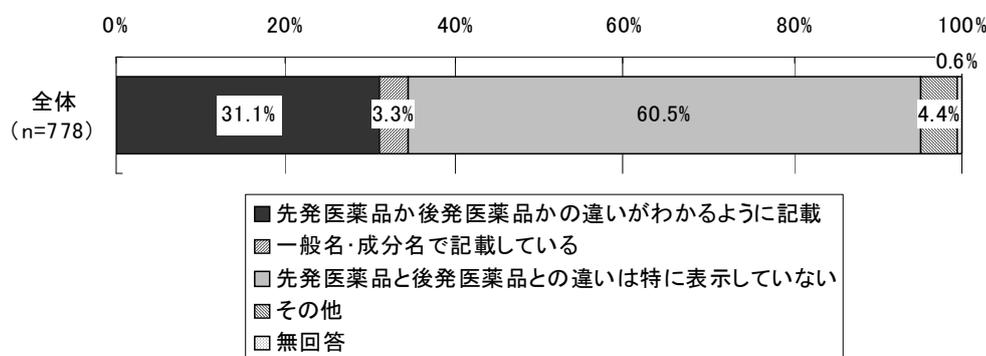
12) 変更調剤時における先発医薬品と後発医薬品の効能の違いがある場合の対応

図表 46 変更調剤時における先発医薬品と後発医薬品の効能の違いがある場合の対応



13) 「お薬手帳」や「薬剤情報提供文書」への医薬品名についての記載方法

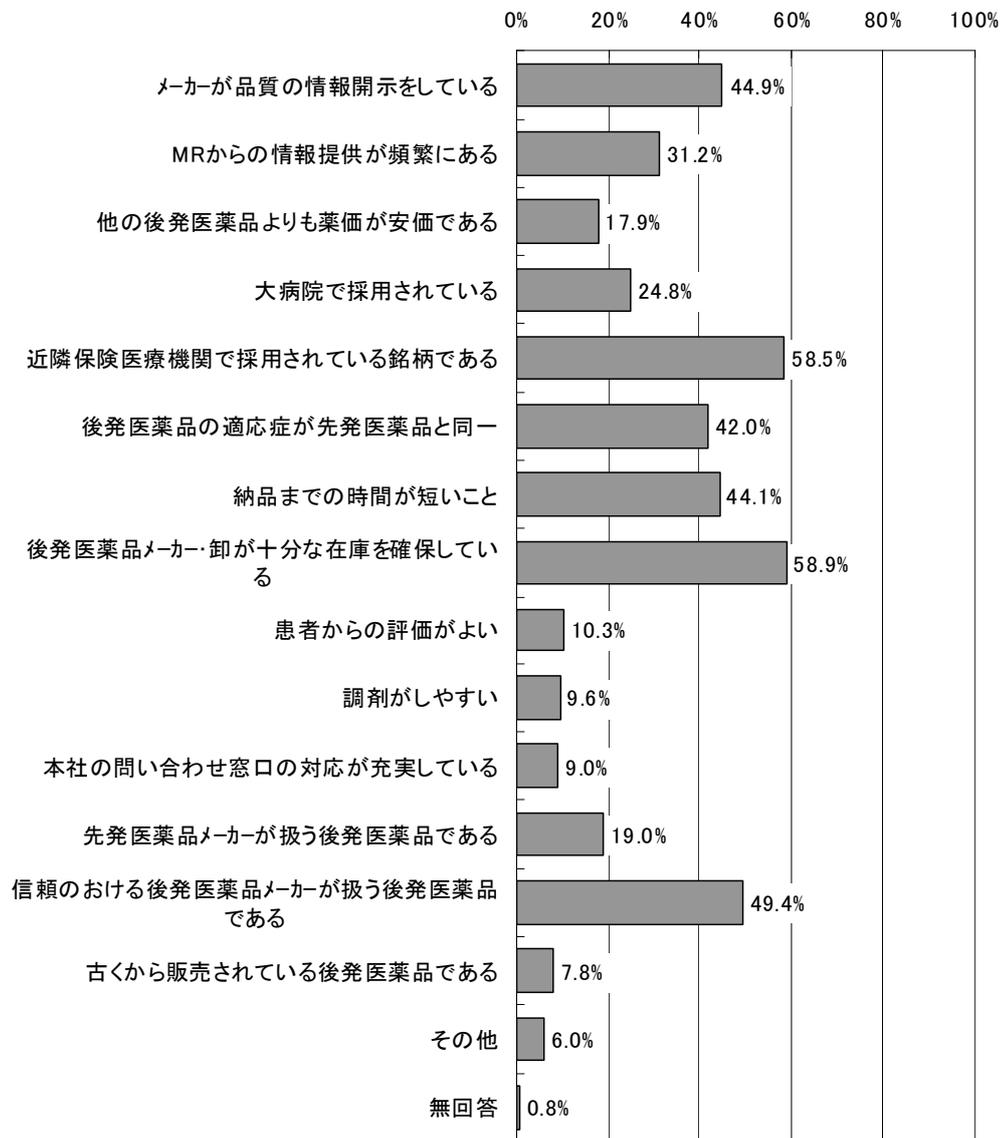
図表 47 「お薬手帳」や「薬剤情報提供文書」への医薬品名についての記載方法



備蓄医薬品の状況等

1) 後発医薬品の採用基準

図表 48 後発医薬品の採用基準（複数回答、n=778）



2) 医薬品の備蓄品目数

図表 49 備蓄医薬品品目数の変化 (n=531)

		平成 22 年 6 月 または把握可能 な 22 年度の 1 か月分	平成 23 年 6 月 または把握可能 な直近 1 か月分	増加率
医薬品全品目数(A)	平均値	833.4	880.8	5.7%
	標準偏差	459.3	477.5	
	中央値	766.0	810.0	5.7%
うち、後発医薬品の品目数(B)	平均値	138.5	159.2	15.0%
	標準偏差	123.1	131.1	
	中央値	100.0	125.0	25.0%
うち、複数銘柄の後発医薬品を備 えている先発医薬品の品目数	平均値		17.8	
	標準偏差		41.6	
	中央値		7.0	
(B) / (A)	平均値	16.6%	18.1%	
	中央値	13.1%	15.4%	

(注) 医薬品品目数について回答のあった 531 施設を集計対象とした。

3) 医薬品の在庫金額及び廃棄額 (1 か月分)

図表 50 医薬品の在庫金額及び廃棄額 (1 か月分、n=354)

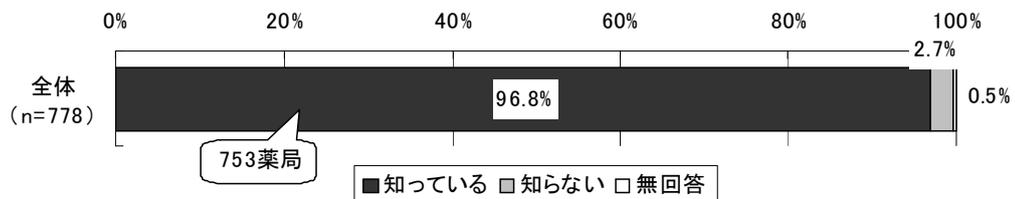
		平成 22 年 6 月 または把握可能 な 22 年度の 1 か月分	平成 23 年 6 月 または把握可能 な直近 1 か月分	増加率	
在庫金額(円)	医薬品全品目	平均値	7,552,080	8,206,415	8.7%
		標準偏差	8,051,013	8,623,995	
		中央値	5,595,591	6,110,000	9.2%
	うち、後発医薬品	平均値	786,810	941,389	19.6%
		標準偏差	1,376,928	1,344,672	
		中央値	450,737	590,648	31.0%
廃棄額(円)	医薬品全品目	平均値	34,400	37,228	8.2%
		標準偏差	74,386	82,097	
		中央値	10,000	10,000	0.0%
	うち、後発医薬品	平均値	5,724	7,857	37.3%
		標準偏差	24,861	32,376	
		中央値	500	747	49.4%

(注) 医薬品の在庫金額・廃棄額について回答のあった 354 施設を集計対象とした。

「ジェネリック医薬品希望カード」の認知度等

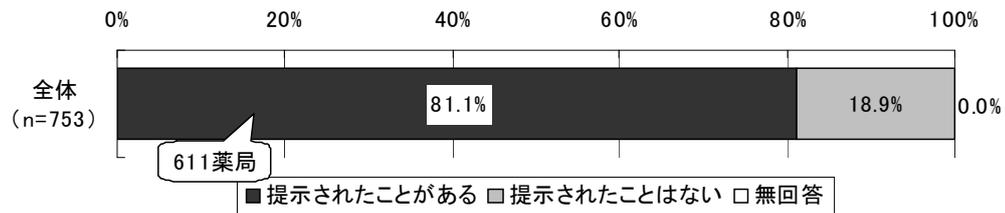
1) 「ジェネリック医薬品希望カード」の認知度

図表 51 「ジェネリック医薬品希望カード」の認知度



2) 「ジェネリック医薬品希望カード」を提示された経験の有無

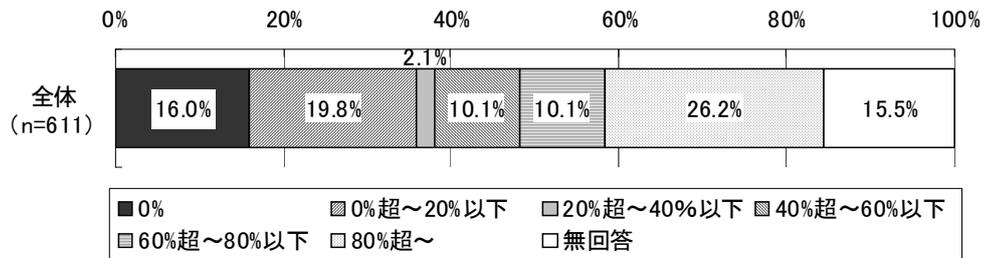
図表 52 「ジェネリック医薬品希望カード」を提示された経験の有無
(「ジェネリック医薬品希望カード」を知っていると回答した薬局)



(注) 前回調査では、全ての薬局を対象にした設問であったが、今回調査では「ジェネリック医薬品希望カード」を「知っている」と回答した薬局を対象にした限定設問となっていることに留意が必要である。

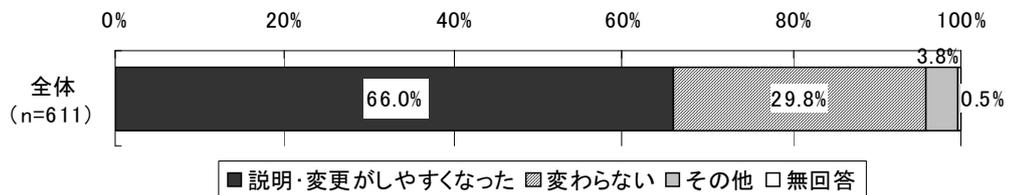
3)「ジェネリック医薬品希望カード」を提示した患者における、先発医薬品から後発医薬品への変更調剤を行った患者の割合（平成23年4月以降）

図表 53 「ジェネリック医薬品希望カード」を提示した患者における、先発医薬品から後発医薬品への変更調剤を行った患者の割合（平成23年4月以降、提示されたことがある薬局）



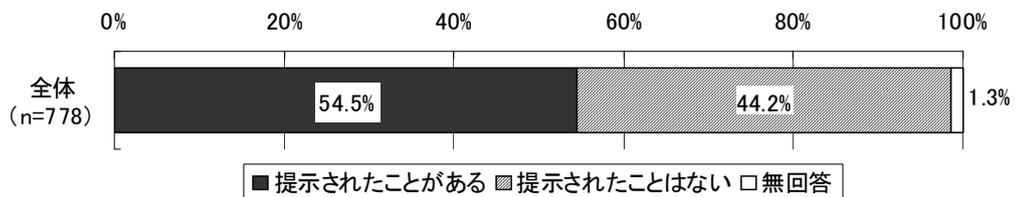
4)「ジェネリック医薬品希望カード」の提示により、後発医薬品についての説明や変更調剤がしやすくなったか

図表 54 「ジェネリック医薬品希望カード」の提示により、後発医薬品についての説明や変更調剤がしやすくなったか



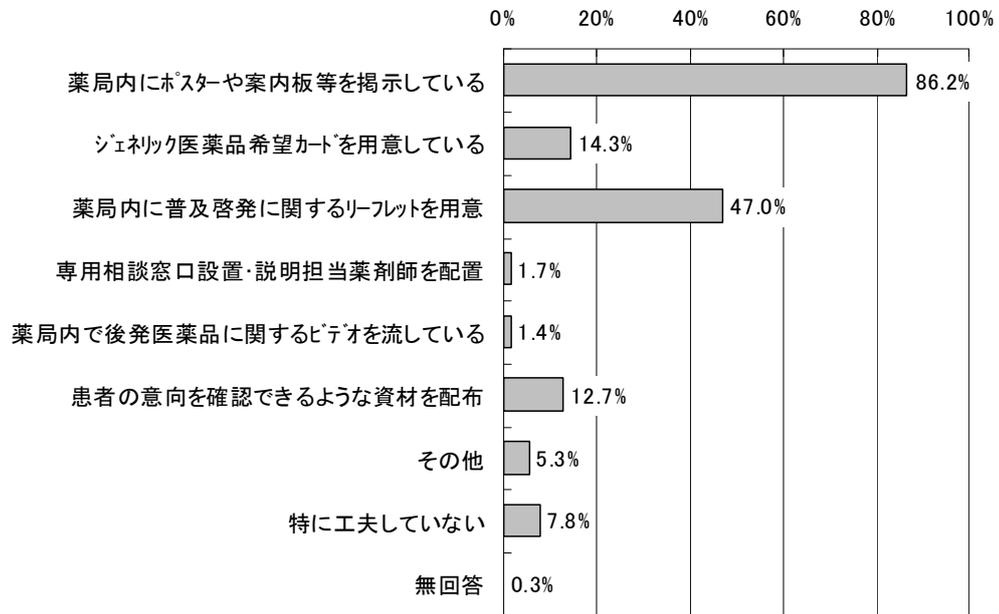
5)「ジェネリック医薬品軽減額通知」などを患者から提示された経験の有無

図表 55 「ジェネリック医薬品軽減額通知」などを患者から提示された経験の有無



6) 患者が後発医薬品を頼みやすくなるための工夫

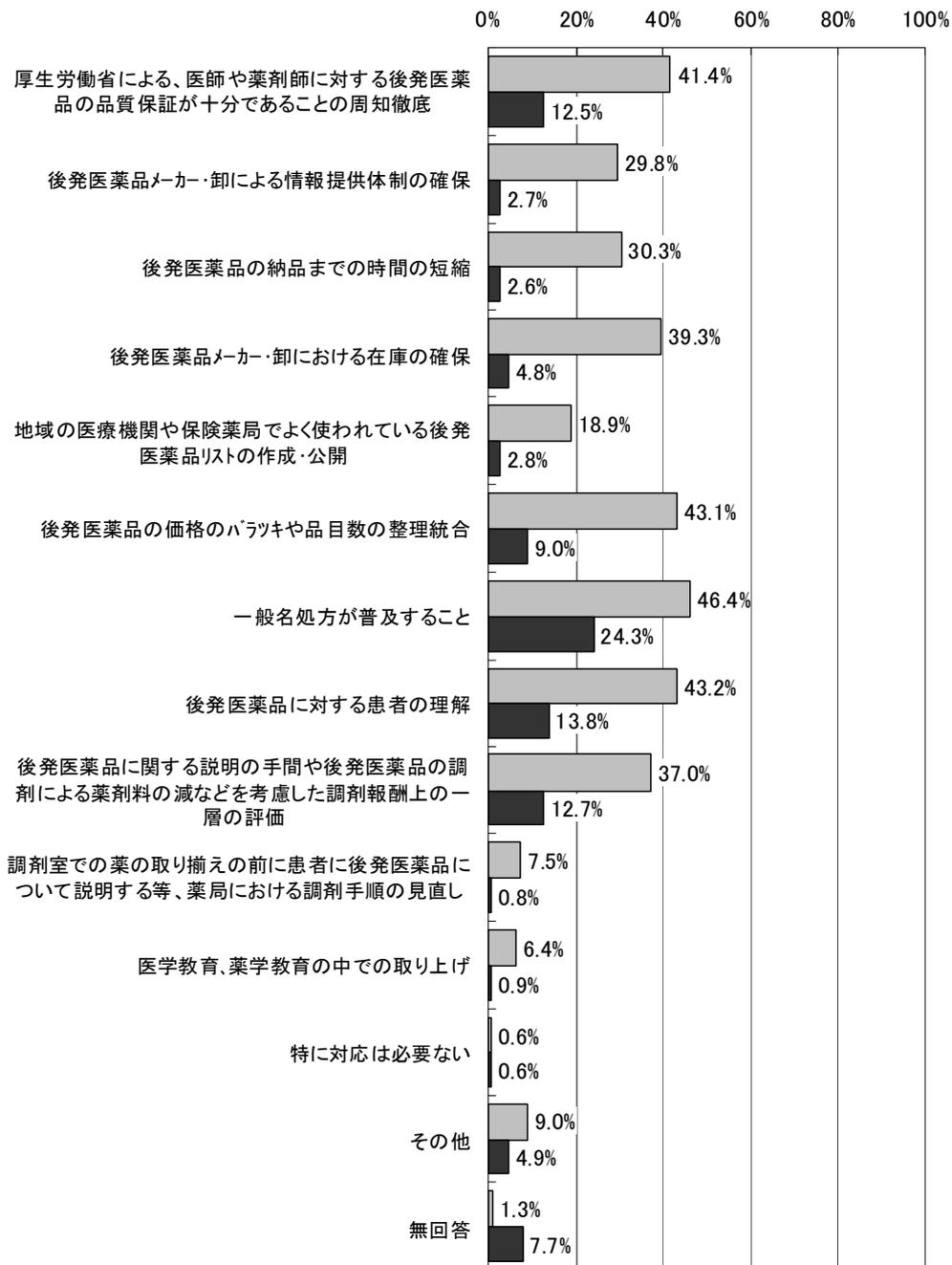
図表 56 患者が後発医薬品を頼みやすくなるための工夫（複数回答、n=778）



後発医薬品への変更を進めるための要件

1) 薬局として後発医薬品への変更を進めるための要件

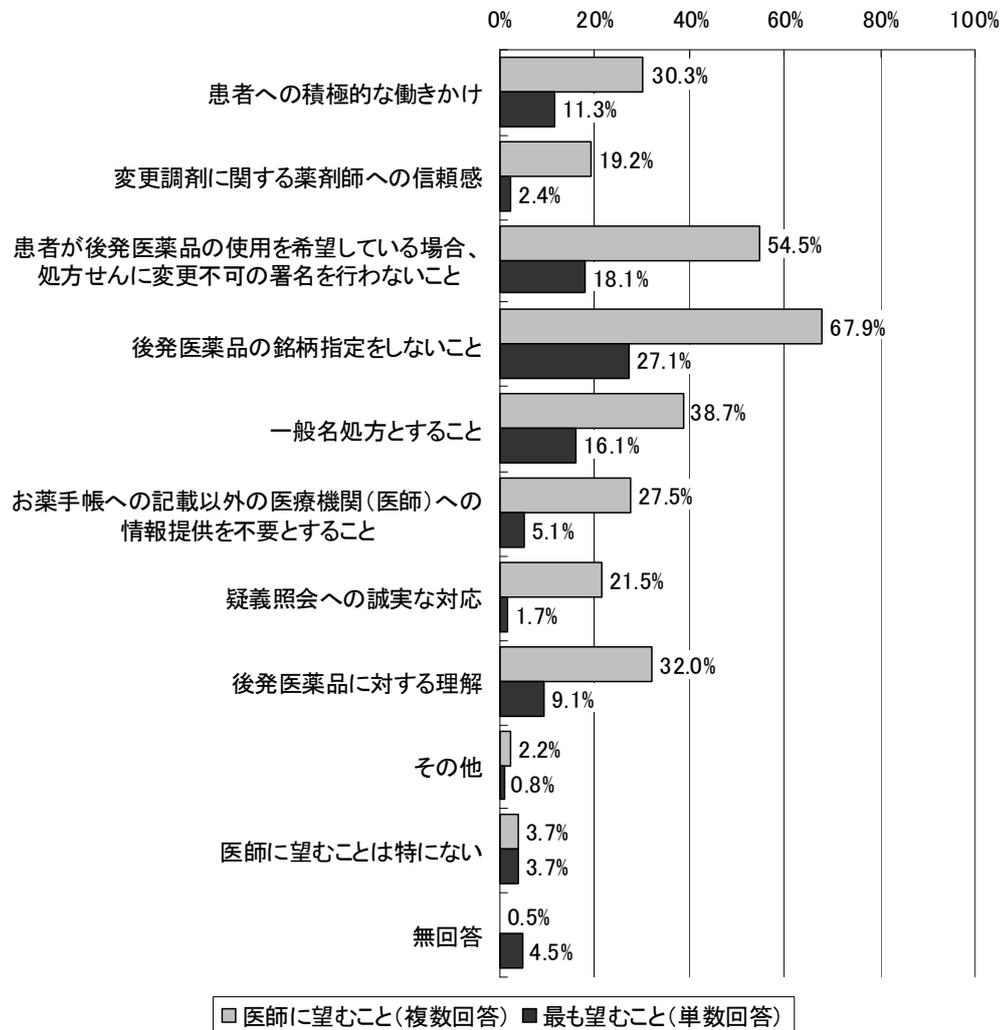
図表 57 処方せん「後発医薬品への変更不可」欄に処方医の署名等がなかったが、変更しなかった場合について、今後、薬局の立場として後発医薬品への変更を進めるための要件（n=778）



□ 変更を進めるための要件(複数回答) ■ 最も重視する要件(単数回答)

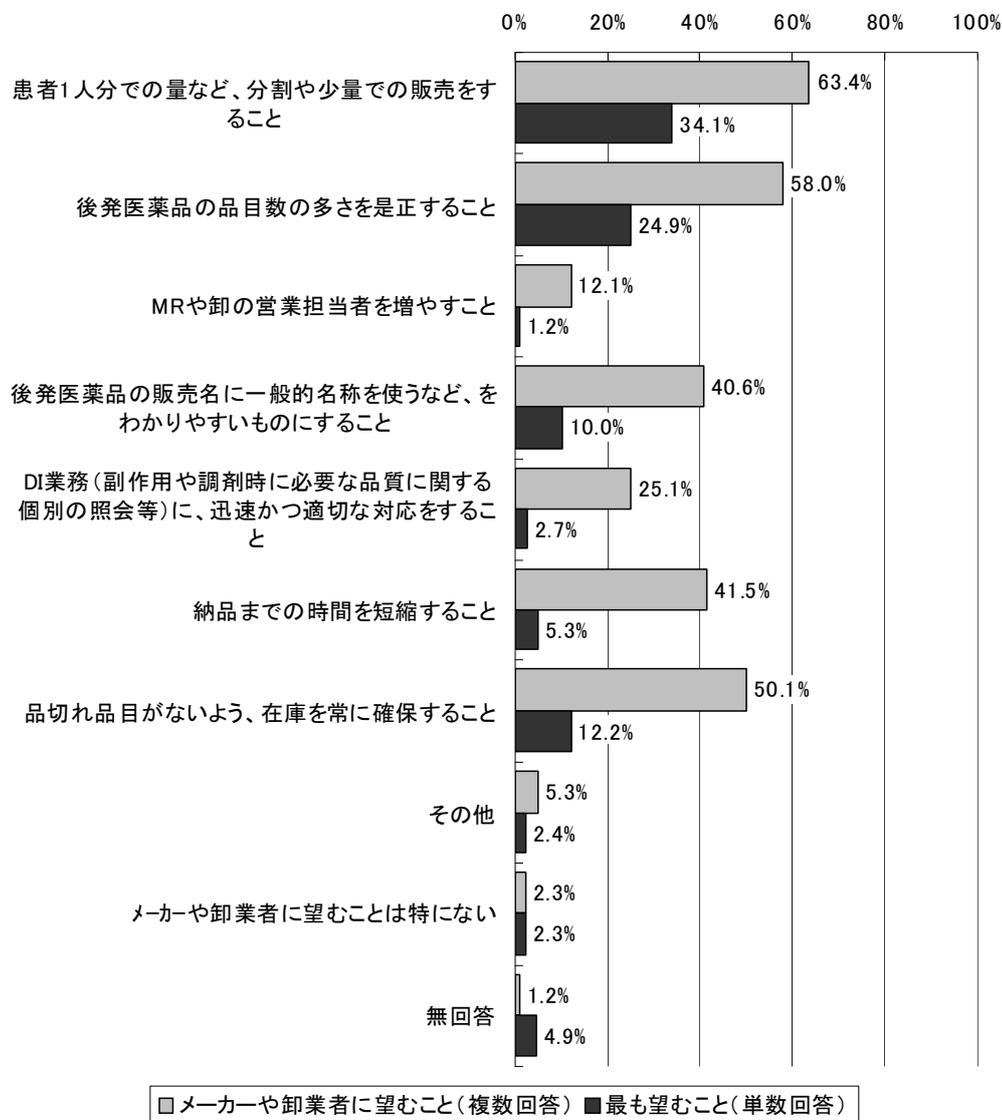
2) 医師に望むこと

図表 58 後発医薬品の使用を進める上で医師に望むこと (n=778)



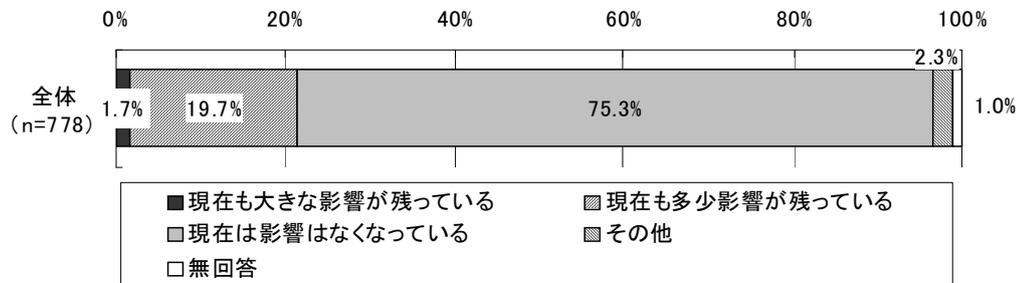
3) 後発医薬品メーカーや卸業者に望むこと

図表 59 後発医薬品の使用を進める上で後発医薬品メーカーや卸業者に望むこと (n=778)



東日本大震災の影響

図表 60 東日本大震災により、現在においても、後発医薬品の使用に関して、患者の選択志向、処方傾向、変更調剤、説明などに影響があるか



(注)平成23年3月17日付け医療課事務連絡により、長期処方の自粛及び分割調剤の考慮について、協力を要請した。なお、7月31日をもって要請を終了する旨、事務連絡を発出したところである。

後発医薬品に変更して調剤した処方せんに係る薬剤料の状況

図表 61 8/18～8/24 後発医薬品に変更して調剤された処方せん（10,756 枚）の状況

	（今回調査）			（前回調査）		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
記載銘柄により調剤した場合の薬剤料(A) (点)	970.7	1,597.1	504.0	826.6	1,489.6	392.0
実際に調剤した薬剤料(B)(点)	734.3	1,300.6	355.0	662.1	1,336.6	295.0
記載銘柄により調剤した場合の薬剤料に占める、実際に調剤した薬剤料の割合(B/A)(%)	75.6		70.4	80.1		75.3

* 前回調査の処方せん枚数は 12,915 枚（平成 22 年 9 月 27 日から 10 月 3 日までの処方せん）。

図表 62 患者一部負担金割合別にみた、8/18～8/24 に後発医薬品に変更して調剤された処方せん（10,756 枚）の状況

	患者一部負担金割合					
	全体	0割	1割	2割	3割	10割
処方せん枚数(枚)	10,756	606	3,637	64	6,416	11
記載銘柄により調剤した場合の薬剤料(A) (点)	970.7	1,240.0	1,156.4	474.7	836.5	286.5
実際に調剤した薬剤料(B)(点)	734.3	967.1	869.1	284.9	634.8	217.5
記載銘柄により調剤した場合の薬剤料に占める、実際に調剤した薬剤料の割合(B/A)(%)	75.6	78.0	75.2	60.0	75.9	75.9

(注) 患者一部負担金割合の「全体」には、患者一部負担金割合が不明だった処方せん 22 枚が含まれる。

(3) 診療所・病院・医師調査の結果概要

【調査対象等】

診療所調査

調査対象：全国の一般診療所の中から無作為に抽出した一般診療所

回答数：599 施設

回答者：開設者・管理者

病院調査

調査対象：全国の病院の中から無作為に抽出した病院

回答数：480 施設

回答者：開設者・管理者

医師調査

調査対象：上記「病院調査」の対象施設で外来診療を担当する医師

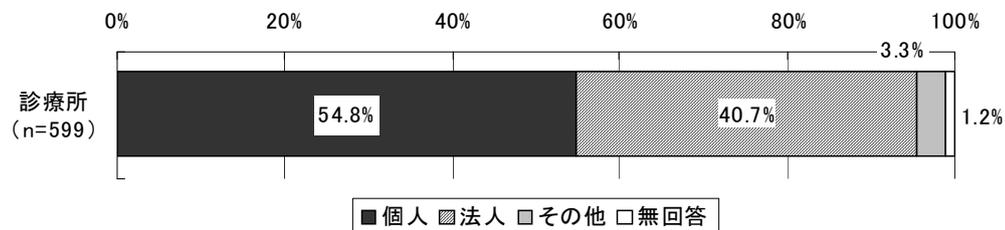
1 施設につき、診療科の異なる医師 2 名

回答数：551 人

診療所の施設属性

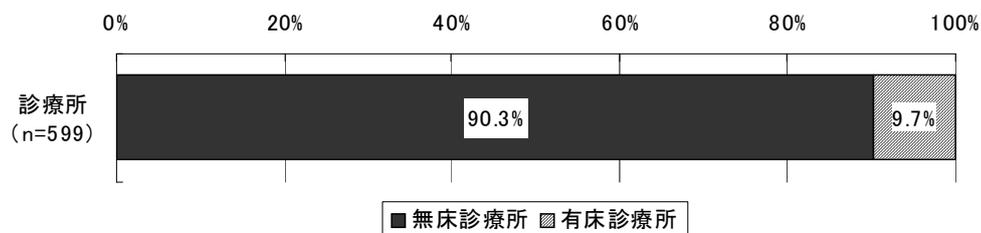
1) 診療所の開設者

図表 63 診療所の開設者

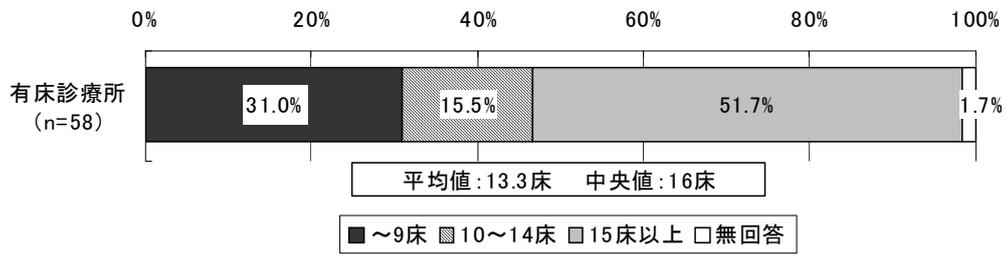


2) 診療所の種別

図表 64 診療所の種別



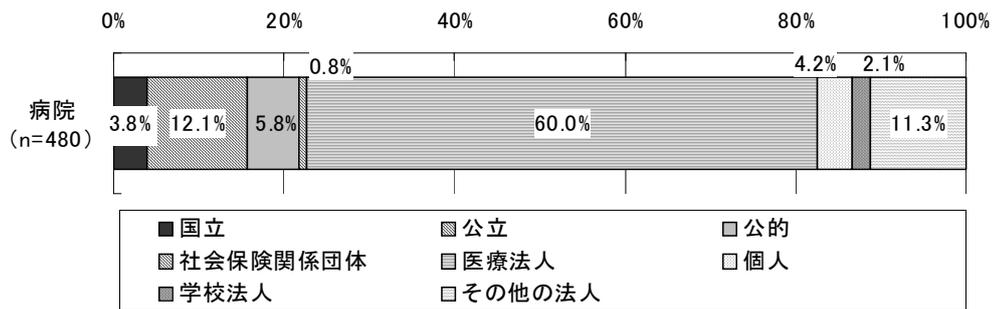
図表 65 有床診療所の病床規模



病院の施設属性

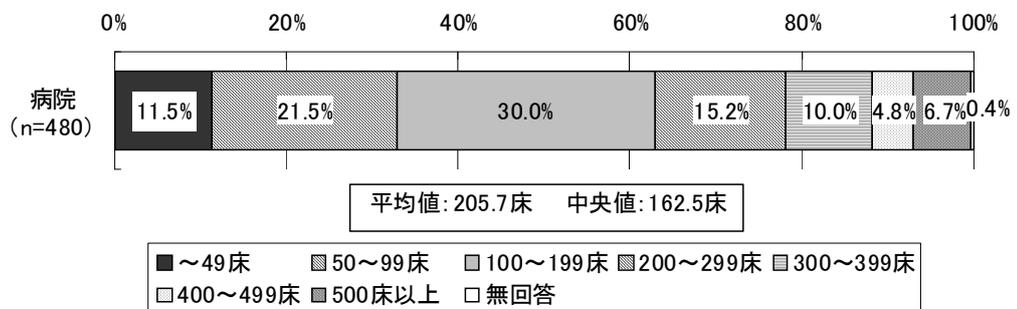
1) 病院の開設者

図表 66 病院の開設者



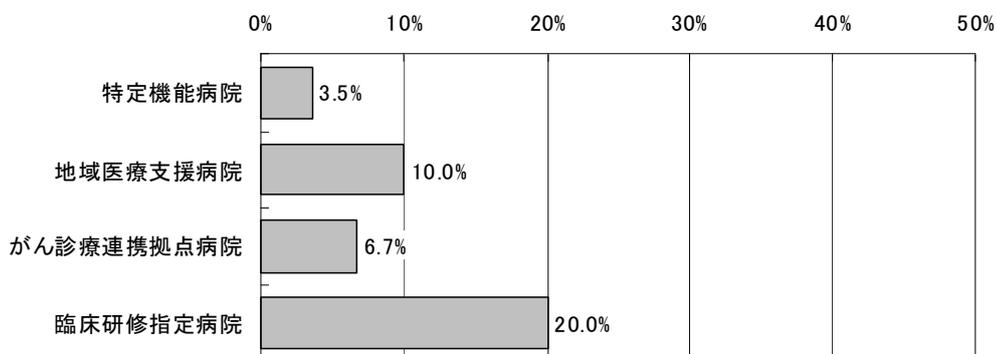
2) 病院の病床規模

図表 67 病院の病床規模



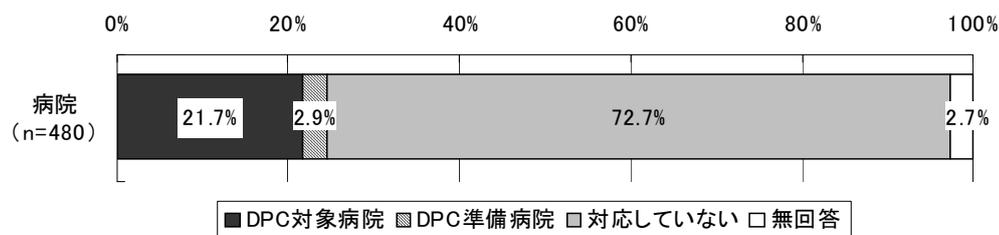
3) 病院の種別

図表 68 病院の種別（複数回答、n=480）



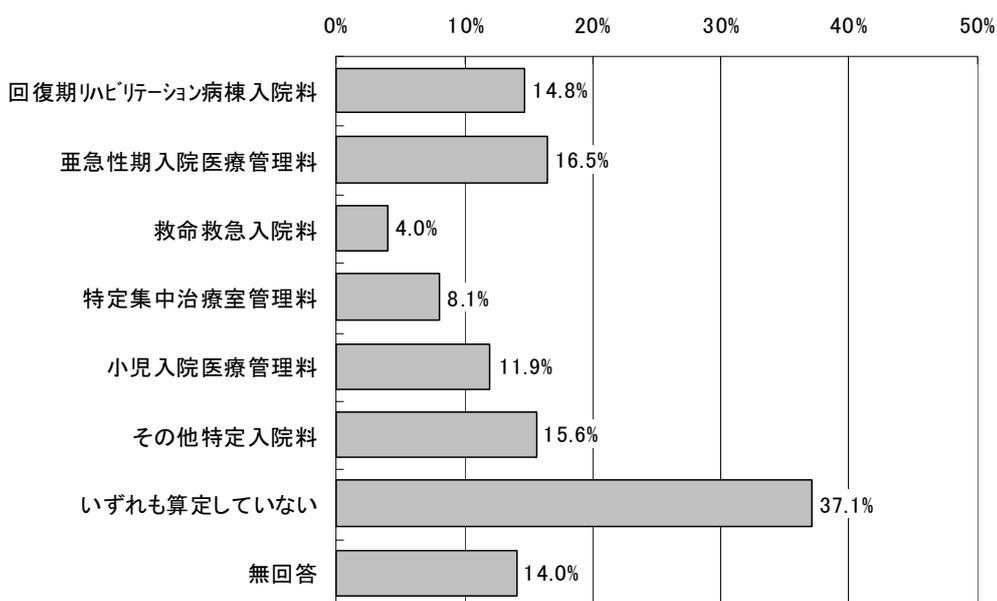
4) D P C の対応状況

図表 69 D P C の対応状況



5) 特定入院料の状況

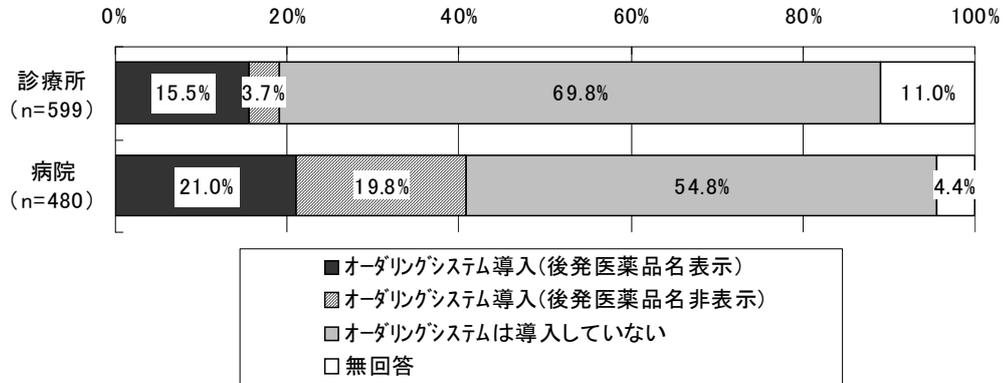
図表 70 特定入院料の状況（複数回答、n=480）



オーダリングシステムの導入状況等

1) オーダリングシステムの導入状況

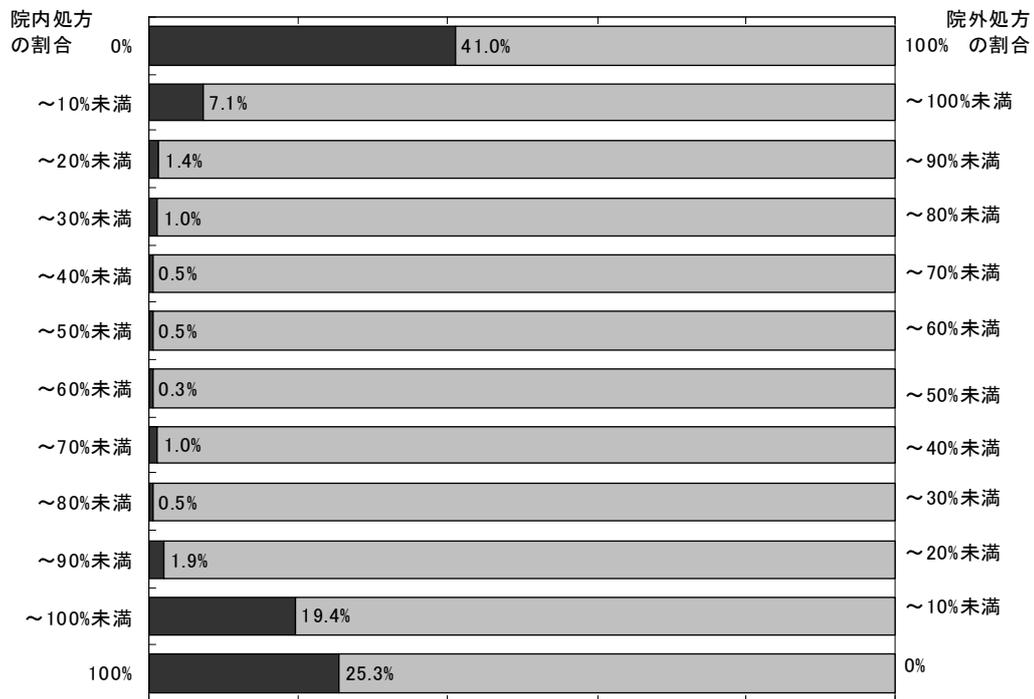
図表 71 オーダリングシステムの導入状況



2) 院内処方と院外処方の割合

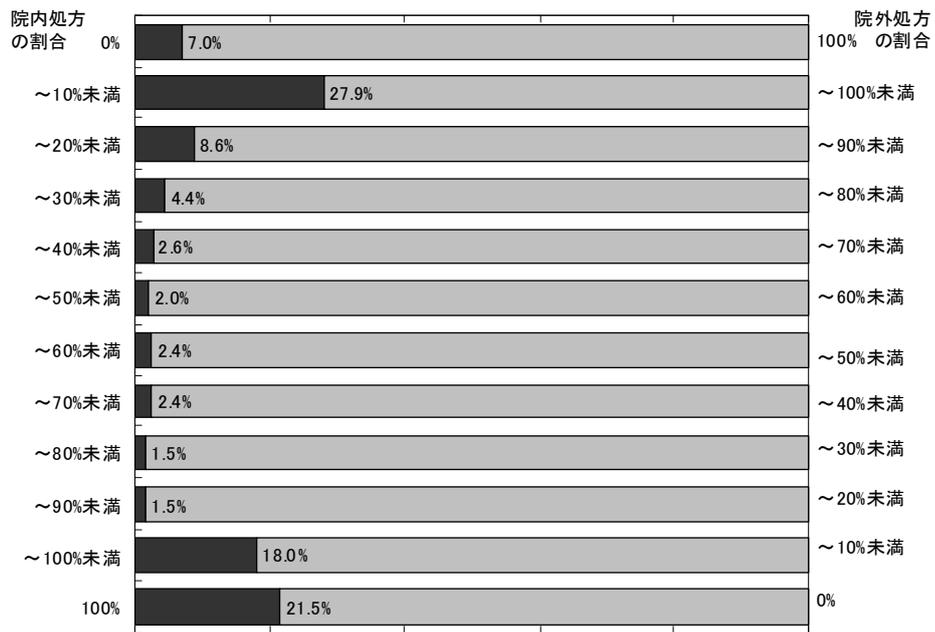
図表 72 院内処方と院外処方の割合

【診療所】 n=592



(注) 院内処方、院外処方の割合について回答のあった 592 施設を集計対象とした。

【病院】 n=455

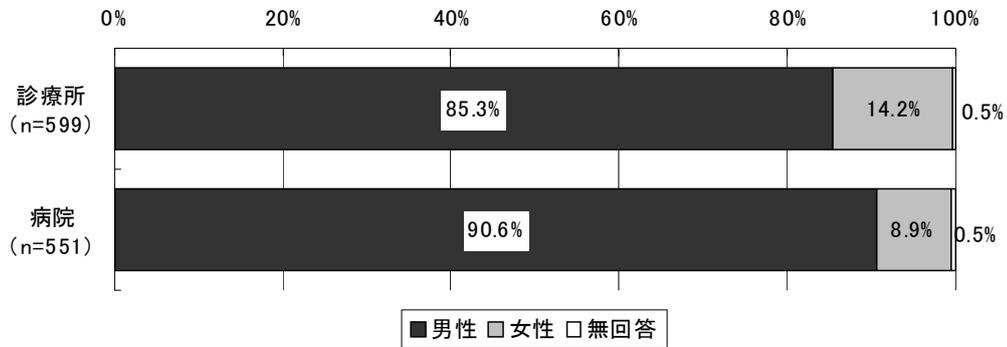


(注) 院内処方、院外処方の割合について回答のあった 455 施設を集計対象とした。

医師の属性

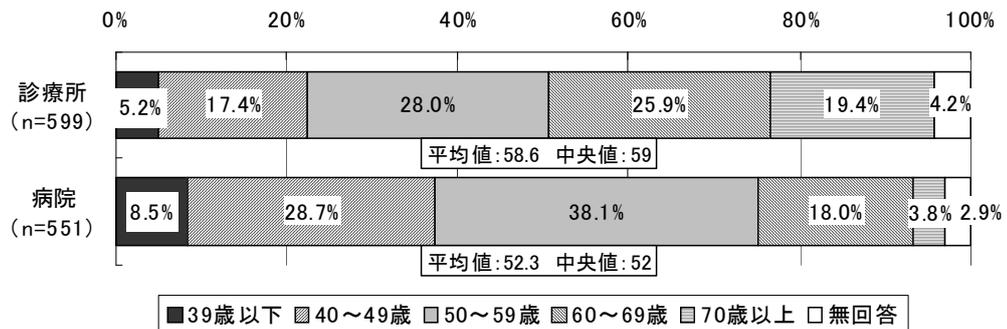
1) 医師の性別

図表 73 医師の性別



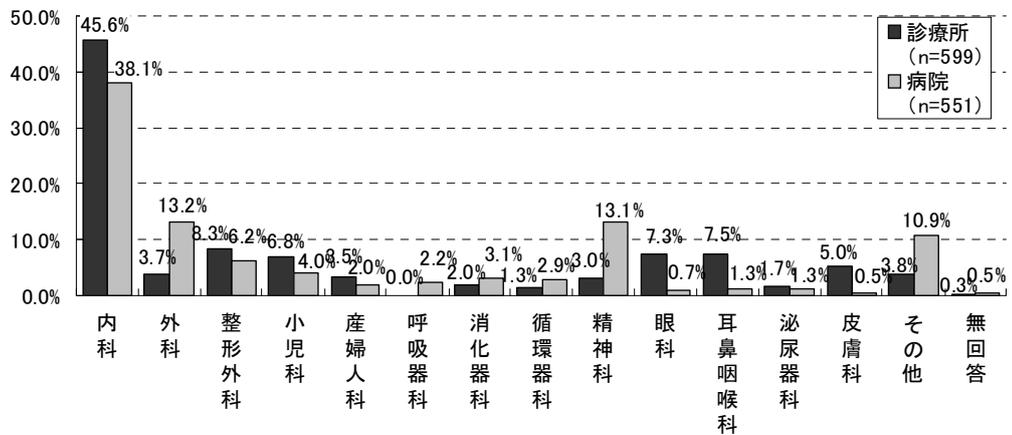
2) 医師の年齢

図表 74 医師の年齢



3) 医師の主たる担当診療科

図表 75 医師の主たる担当診療科



診療所・病院の診療体制

図表 76 診療所における1施設あたりの常勤の医師数・薬剤師数

	件数(件)	平均値	標準偏差	中央値
医師数(人)	596	1.2	0.7	1
薬剤師数(人)	595	0.1	0.3	0

図表 77 病院における1施設あたりの医師数・薬剤師数(常勤換算)

	件数(件)	平均値	標準偏差	中央値
医師数(人)	467	34.1	94.8	9
薬剤師数(人)	473	6.1	9.1	3

診療所・病院における医薬品の備蓄状況等

1) 診療所・病院における医薬品の備蓄状況等

図表 78 診療所における医薬品の備蓄状況等

	診療所全体			【無床診療所】院外処方率 50%未満		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1. 医薬品備蓄品目数(品目)						
①全医薬品	116.9	165.7	50.0	190.8	139.7	180.0
②①のうち、後発医薬品	24.3	39.1	8.0	39.8	41.0	28.5
③後発医薬品割合(②/①)	20.8%		16.0%	20.9%		15.8%
2. 調剤用医薬品購入額(円)						
①全医薬品	1,265,346	2,542,023	253,721	2,358,525	3,233,165	1,500,000
②①のうち、後発医薬品	180,614	342,362	10,000	325,363	409,472	150,000
③後発医薬品割合(②/①)	14.3%		3.9%	13.8%		10.0%
3. 調剤用医薬品廃棄額(円)						
①全医薬品	5,434	24,157	0	7,607	31,538	0
②①のうち、後発医薬品	1,624	11,216	0	2,729	16,103	0
③後発医薬品割合(②/①)	29.9%		-	35.9%		-

	【無床診療所】院外処方率 50%以上			【有床診療所】		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1. 医薬品備蓄品目数(品目)						
①全医薬品	28.5	58.8	6.0	205.8	327.2	135.5
②①のうち、後発医薬品	5.7	15.3	0.0	43.5	63.1	17.5
③後発医薬品割合(②/①)	20.0%		0.0%	21.2%		12.9%
2. 調剤用医薬品購入額(円)						
①全医薬品	114,514	419,442	0	1,881,229	2,689,152	768,070
②①のうち、後発医薬品	19,177	81,672	0	304,571	441,885	80,000
③後発医薬品割合(②/①)	16.7%		-	16.2%		10.4%
3. 調剤用医薬品廃棄額(円)						
①全医薬品	1,263	7,796	0	15,568	32,964	0
②①のうち、後発医薬品	259	2,081	0	3,252	10,450	0
③後発医薬品割合(②/①)	20.5%		-	20.9%		-

(注) すべての項目に回答のあった施設を集計対象とした。

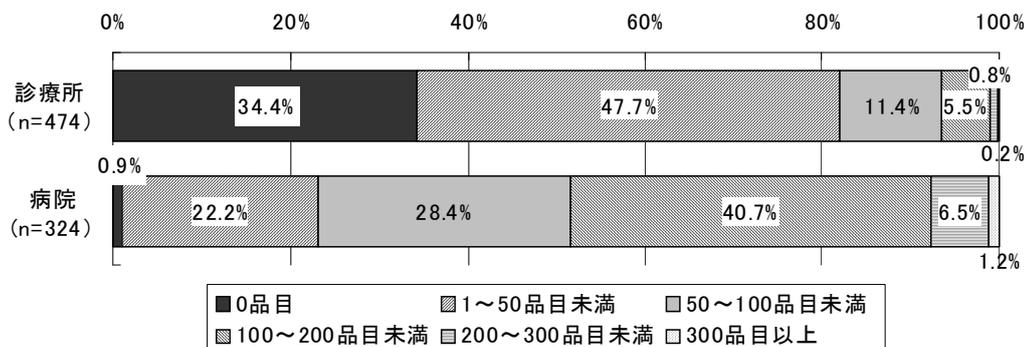
図表 79 病院における医薬品の備蓄状況等

	DPC 対象病院(特定機能病院) (n=9)			DPC 対象病院(特定機能病院以外) (n=69)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1. 医薬品備蓄品目数(品目)						
①全医薬品	1877.4	432.6	1945.0	1220.3	368.7	1183.0
②①のうち、後発医薬品	174.9	46.2	163.0	146.0	70.5	136.0
③後発医薬品割合(②/①)	9.3%		8.4%	12.0%		11.5%
2. 調剤用医薬品購入額(円)						
①全医薬品	244,712,290	191,337,155	245,103,903	70,048,085	80,153,616	50,976,514
②①のうち、後発医薬品	10,449,527	7,990,594	8,100,000	4,693,972	4,812,828	3,068,000
③後発医薬品割合(②/①)	4.3%		3.3%	6.7%		6.0%
3. 調剤用医薬品廃棄額(円)						
①全医薬品	39,337	52,684	6,614	89,179	208,856	30,000
②①のうち、後発医薬品	539	1,490	0	4,140	9,529	96
③後発医薬品割合(②/①)	1.4%		0.0%	4.6%		0.3%

	DPC 準備病院(n=10)			それ以外の病院(n=231)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1. 医薬品備蓄品目数(品目)						
①全医薬品	911.6	308.1	919.5	600.0	330.4	550.0
②①のうち、後発医薬品	86.9	43.7	96.5	89.5	65.5	79.0
③後発医薬品割合(②/①)	9.5%		10.5%	14.9%		14.4%
2. 調剤用医薬品購入額(円)						
①全医薬品	24,285,492	26,908,238	13,624,500	10,893,065	19,807,940	5,468,956
②①のうち、後発医薬品	1,913,274	1,887,694	1,202,734	965,506	1,997,078	512,269
③後発医薬品割合(②/①)	7.9%		8.8%	8.9%		9.4%
3. 調剤用医薬品廃棄額(円)						
①全医薬品	30,499	74,516	4,306	17,778	35,716	4,350
②①のうち、後発医薬品	907	1,725	0	1,693	5,914	0
③後発医薬品割合(②/①)	3.0%		0.0%	9.5%		0.0%

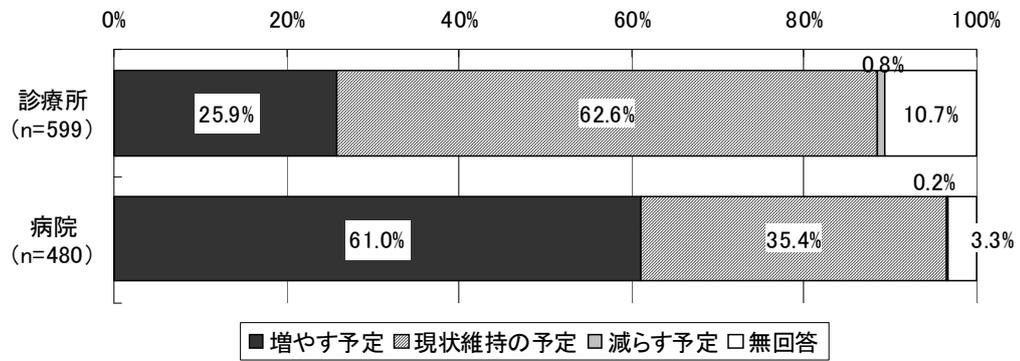
(注) すべての項目に回答のあった施設を集計対象とした。

図表 80 後発医薬品の備蓄状況



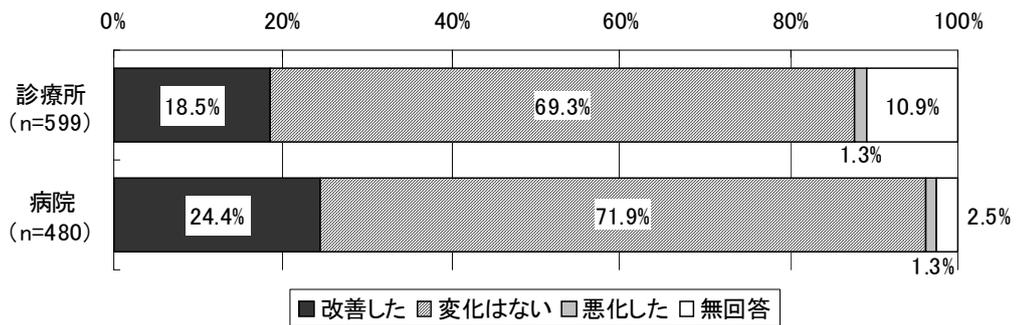
2) 診療所・病院における後発医薬品備蓄品目数の今後の予定

図表 81 診療所・病院における後発医薬品備蓄品目数の今後の予定



3) 後発医薬品の供給体制（1年前と比較して）

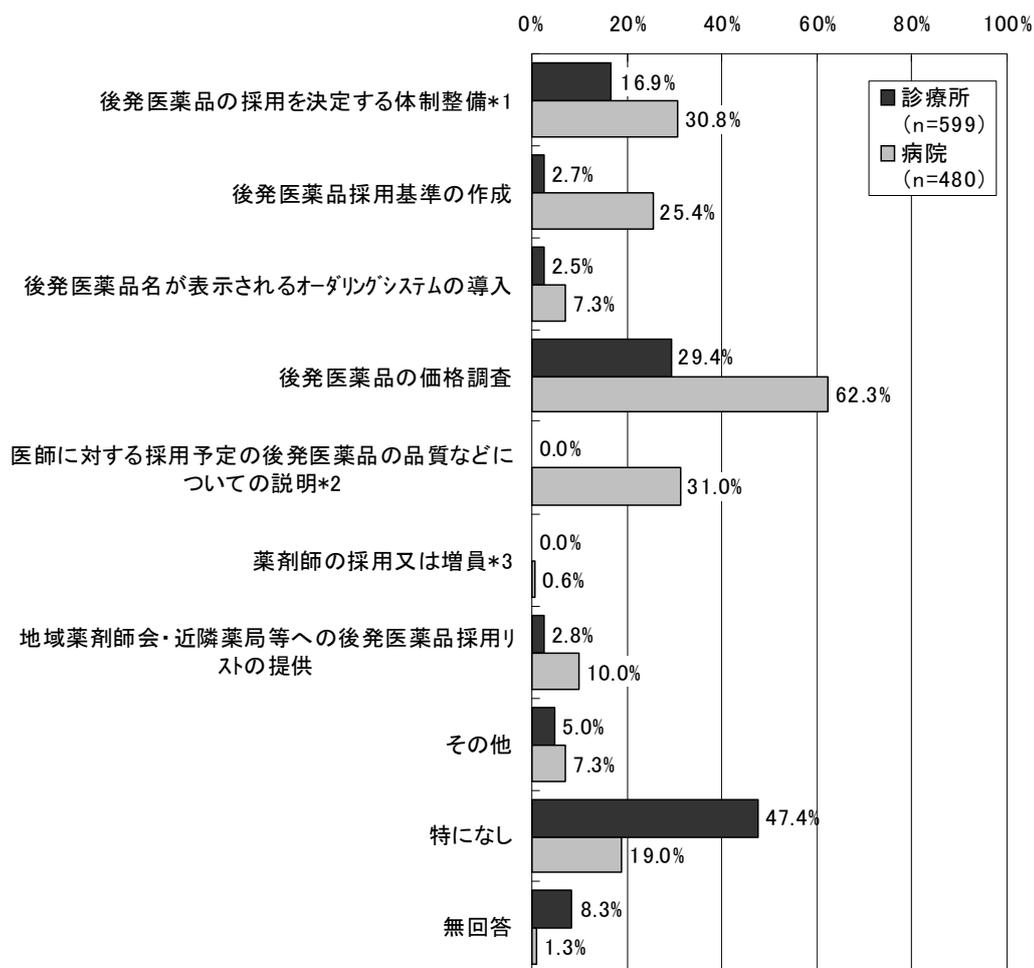
図表 82 後発医薬品の供給体制（1年前と比較して）



診療所・病院における後発医薬品の採用状況等

1) 診療所・病院で後発医薬品の採用・選定の際に行ったこと

図表 83 診療所・病院で後発医薬品の採用・選定の際に行ったこと（複数回答）



*1) 診療所調査と病院調査とでは選択肢の表現が異なる。

診療所：「薬剤部門又は薬剤師が後発医薬品の品質等の情報を収集・評価し、その結果を踏まえ後発医薬品の採用を決定する体制の整備」

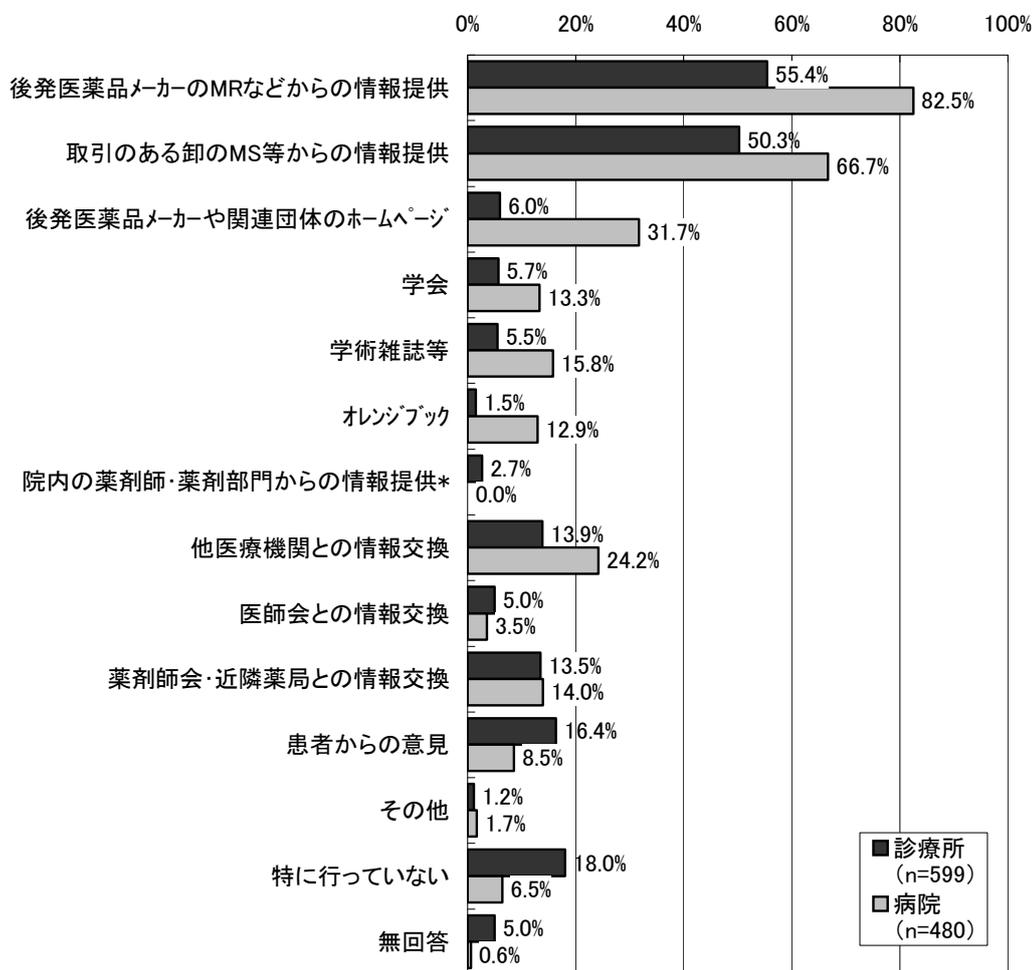
病院：「院内に診療部門や薬剤部門などからなる後発医薬品採用のための委員会の設置・開催」

*2) 病院調査のみの選択肢であり、診療所調査には当該選択肢はない。

*3) 病院調査では「薬剤師の増員」となっている。

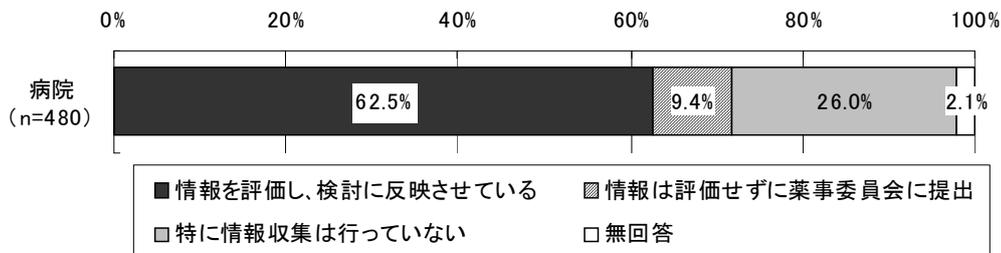
2) 後発医薬品に関する情報の収集源

図表 84 診療所・病院における後発医薬品に関する情報の収集源（複数回答）



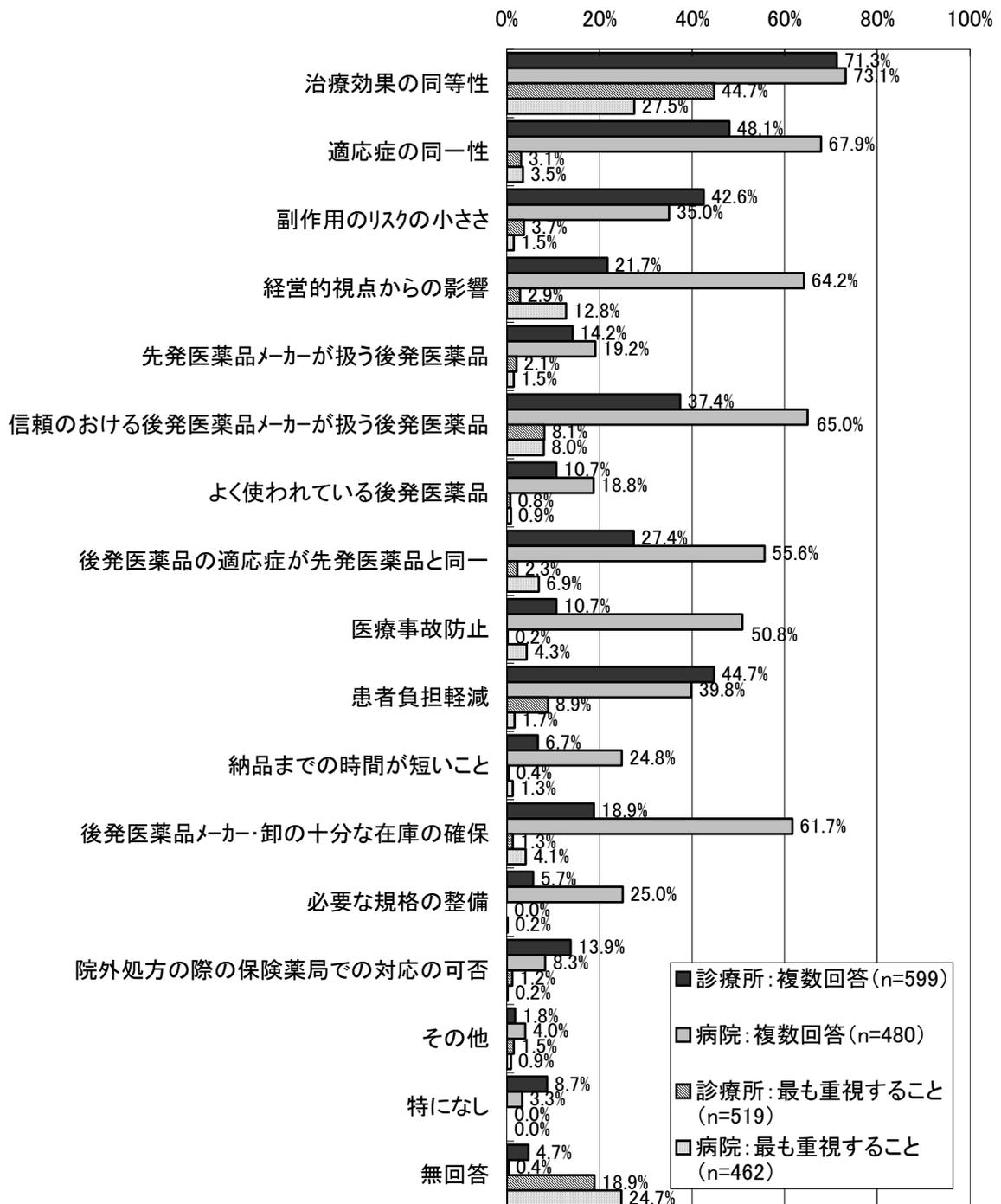
* 診療所調査のみの選択肢である。

図表 85 病院における、薬剤部門が収集した後発医薬品情報の使い方



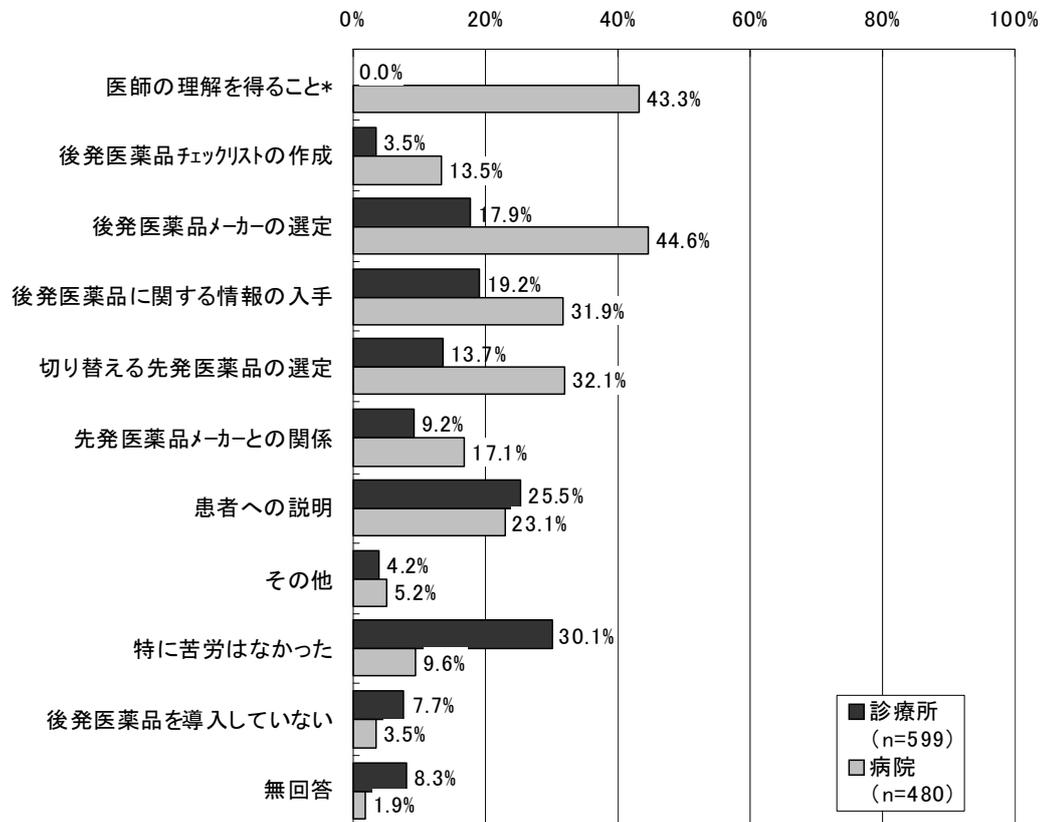
3) 後発医薬品を採用する際に重視すること

図表 86 診療所・病院における後発医薬品を採用する際に重視すること



4) 後発医薬品を導入する際に苦労したこと

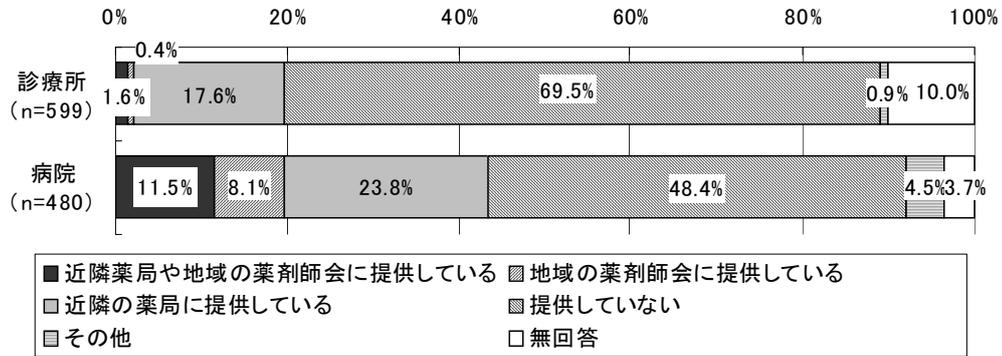
図表 87 後発医薬品を導入する際に苦労したこと（複数回答）



*病院調査のみでの選択肢である。

5) 後発医薬品リストの近隣薬局・地域薬剤師会等への提供状況

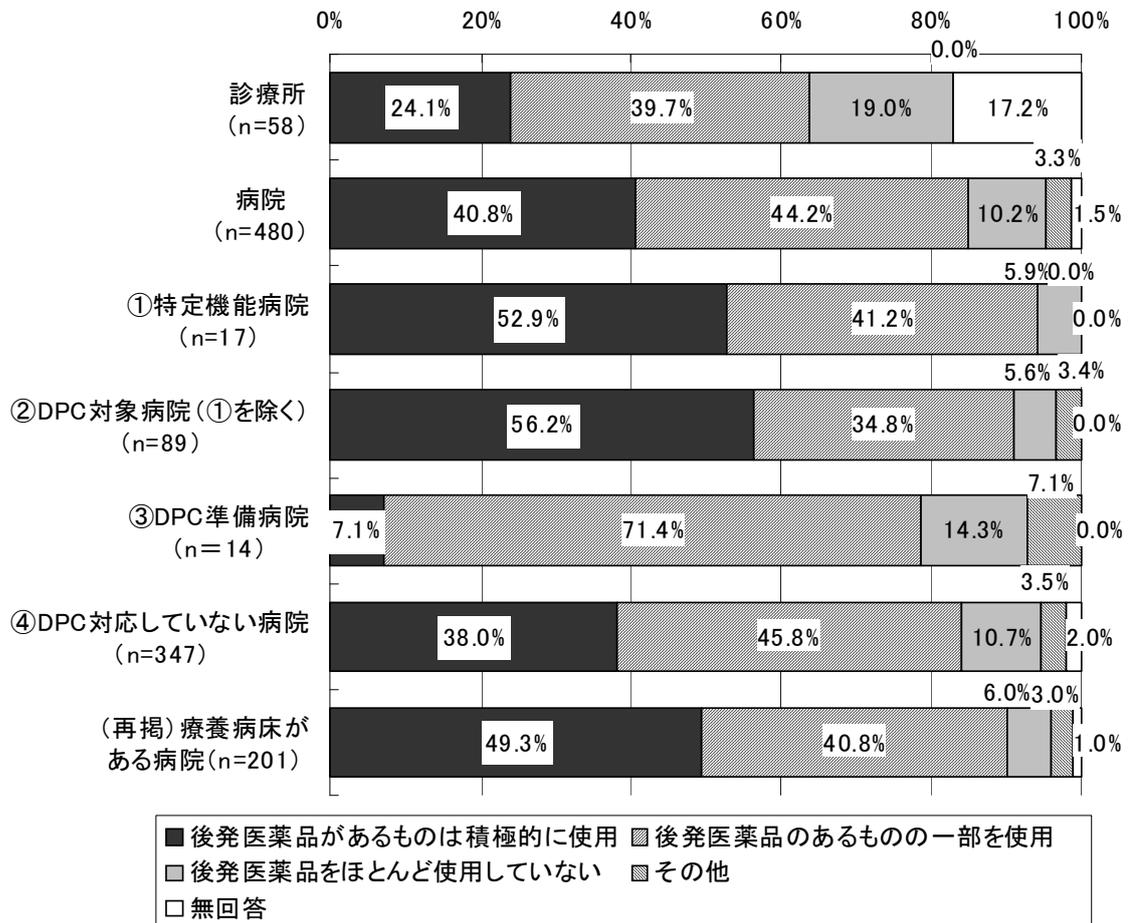
図表 88 後発医薬品リストの近隣薬局・地域薬剤師会等への提供状況
(院外処方せんを発行している施設のみ)



入院患者に対する後発医薬品の使用状況等

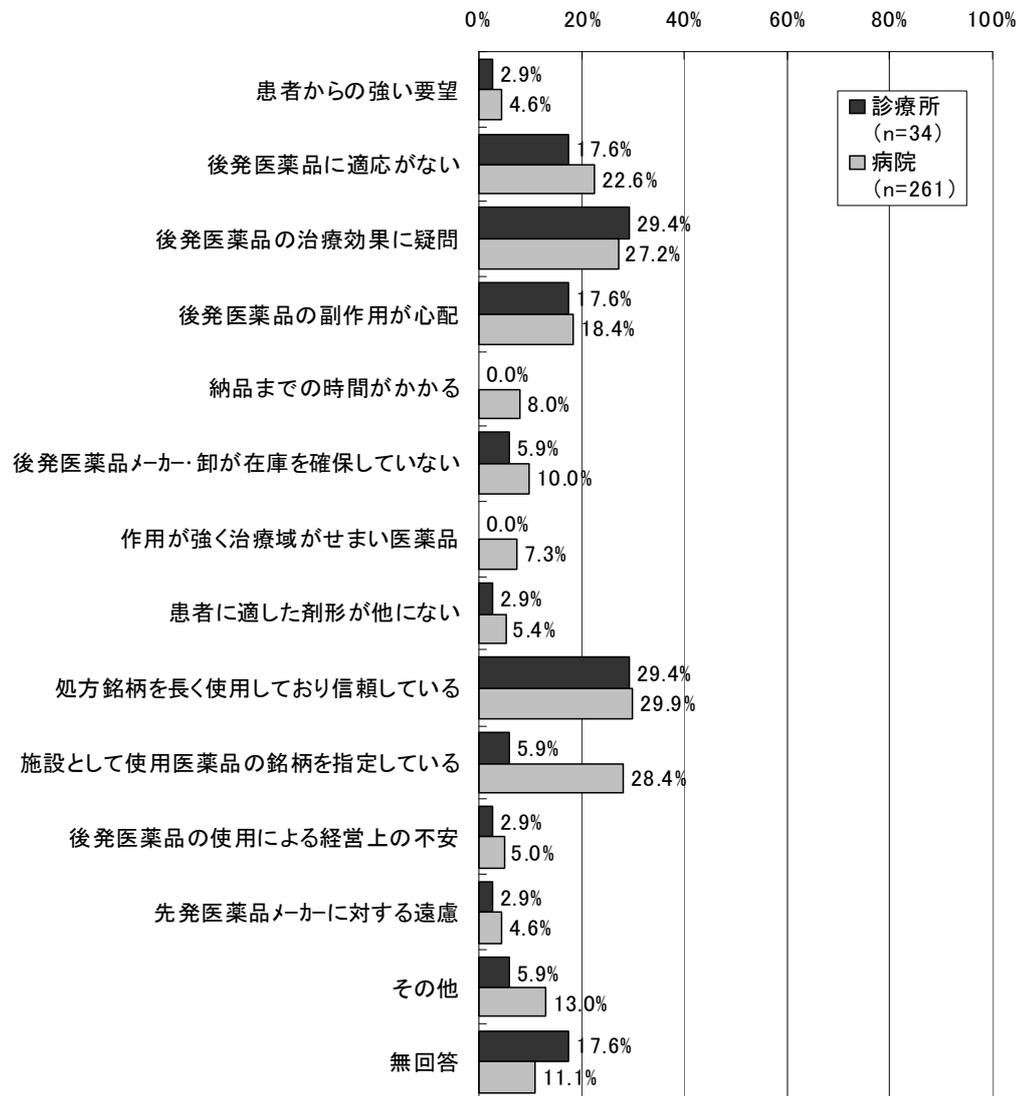
1) 入院患者に対する後発医薬品の使用状況

図表 89 入院患者に対する後発医薬品の使用状況



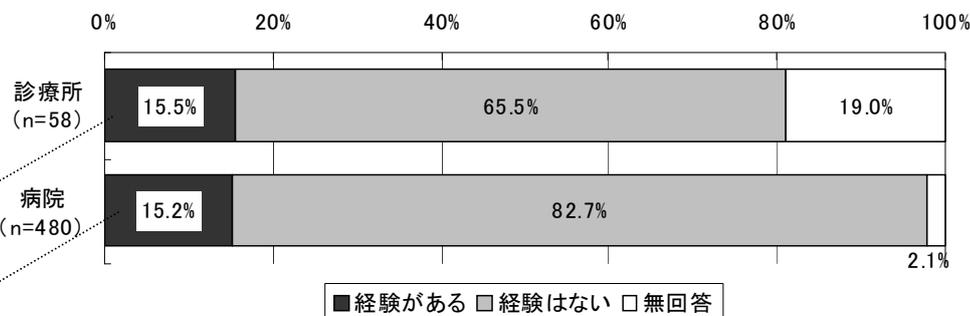
(注) 診療所は有床診療所である。

図表 90 入院患者に対して後発医薬品を積極的に使用しない理由（複数回答）

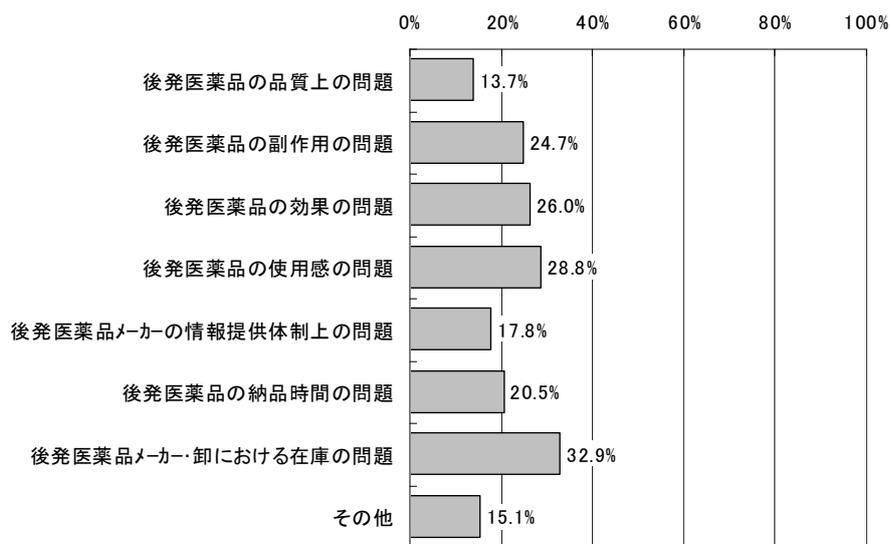


2) 入院患者に対して後発医薬品を使用して問題が生じた経験の有無（平成 23 年 4 月以降）

図表 91 入院患者に対して後発医薬品を使用して問題が生じた経験の有無
（平成 23 年 4 月以降）



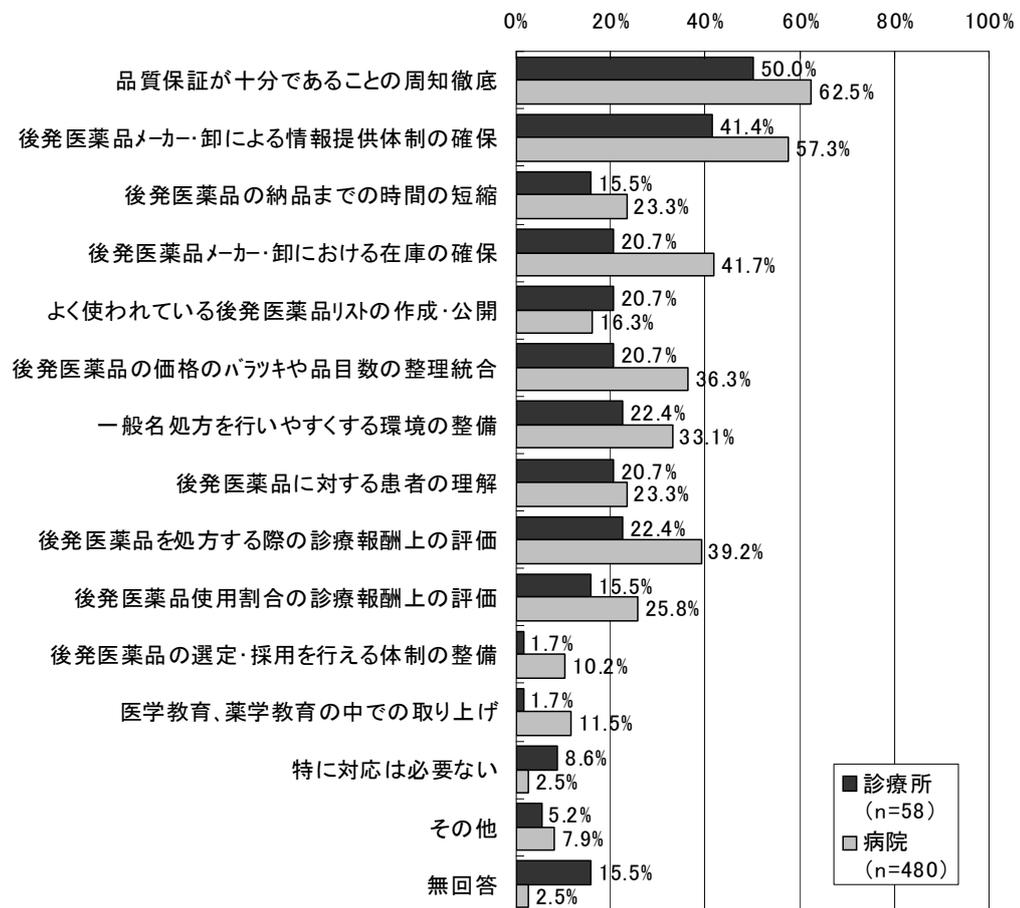
図表 92 「入院患者に対して後発医薬品を使用して問題が生じた経験がある」と回答した病院における、後発医薬品使用で生じた問題（複数回答、n=73）



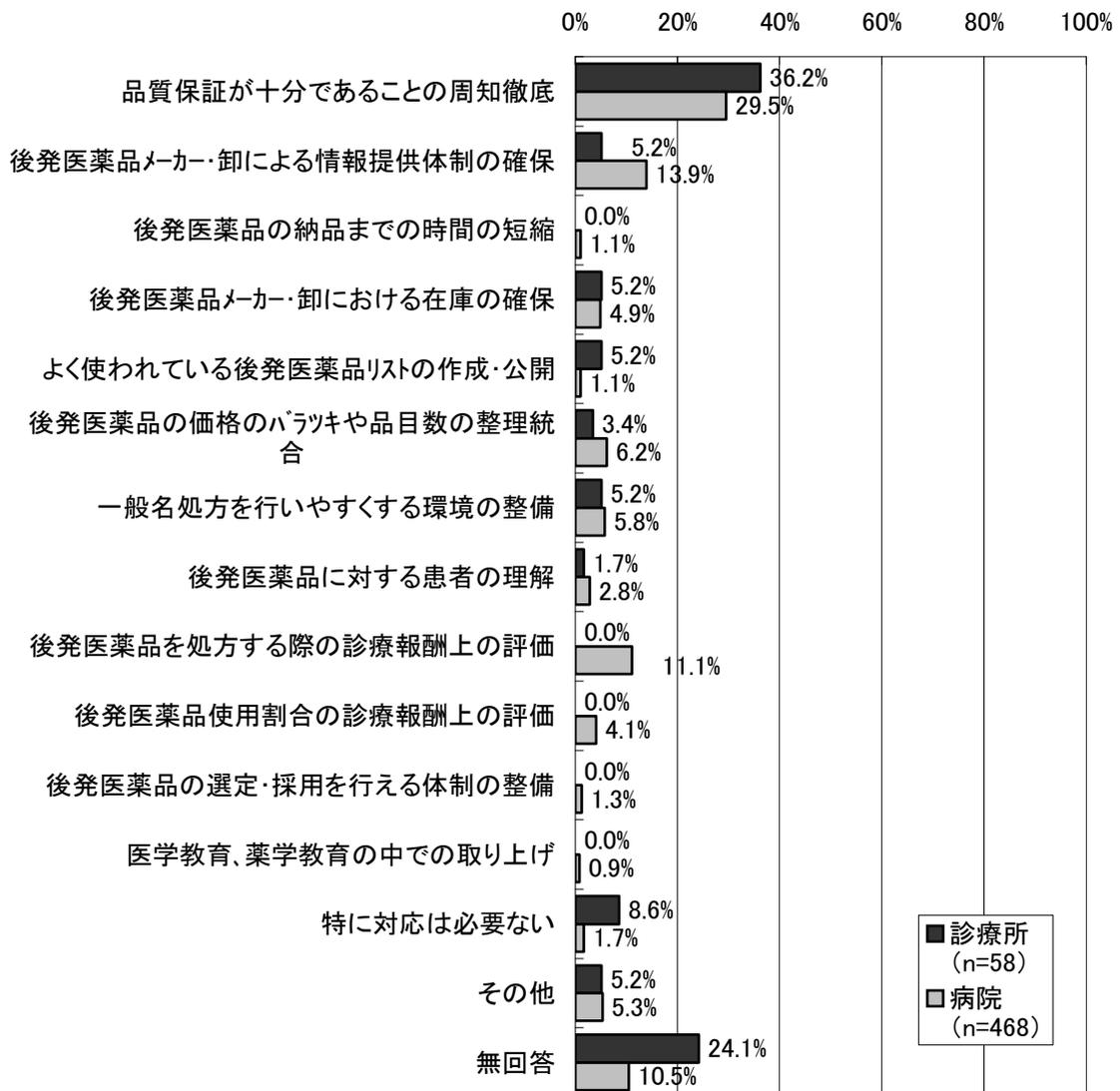
有床診療所 9 件の回答は、「後発医薬品の効果の問題」が 5 件、「後発医薬品メーカー・卸における在庫の問題」が 3 件、「後発医薬品の品質上の問題」「後発医薬品の副作用の問題」「後発医薬品メーカーの情報提供体制上の問題」が各 1 件であった。

3) 今後どのような対応が進めば施設として入院患者に後発医薬品の使用を進めてもよいか

図表 93 今後どのような対応が進めば施設として入院患者に後発医薬品の使用を進めてもよいか（複数回答）



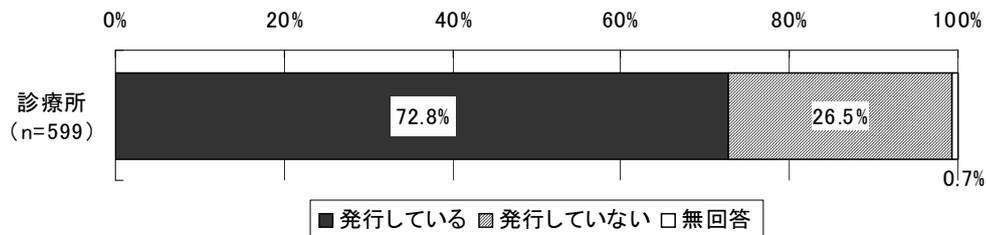
図表 94 今後どのような対応が進めば施設として後発医薬品の使用を進めてもよいか
(最も重要なもの、単数回答)



外来患者に対する後発医薬品の使用状況等

1) 診療所における院外処方せん発行状況（平成 23 年 4 月以降）

図表 95 診療所における院外処方せん発行状況（平成 23 年 4 月以降）



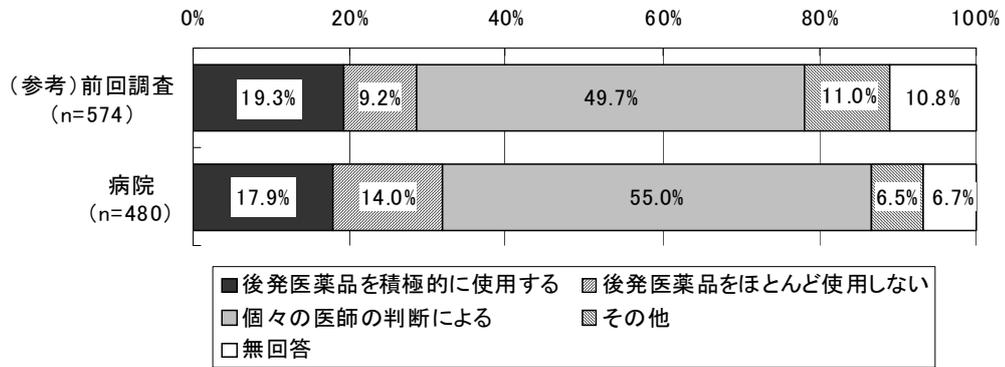
2) 外来診療の状況

図表 96 診療所・病院における外来診療の状況（平成 23 年 6 月 1 か月間）

	診療所 (n=599)			病院 (n=480)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①1 か月間の外来診療実 日数(日)	21.1	4.2	21.5	32.2	145.9	24.0
②1 か月間の外来延べ患 者数(人)	1,194.0	908.1	938.0	6,129.7	8,743.0	3,061.5
③1 か月間の院外処方せ ん発行枚数(枚)	654.3	719.4	500.0	2,979.1	3,978.4	1,559.0

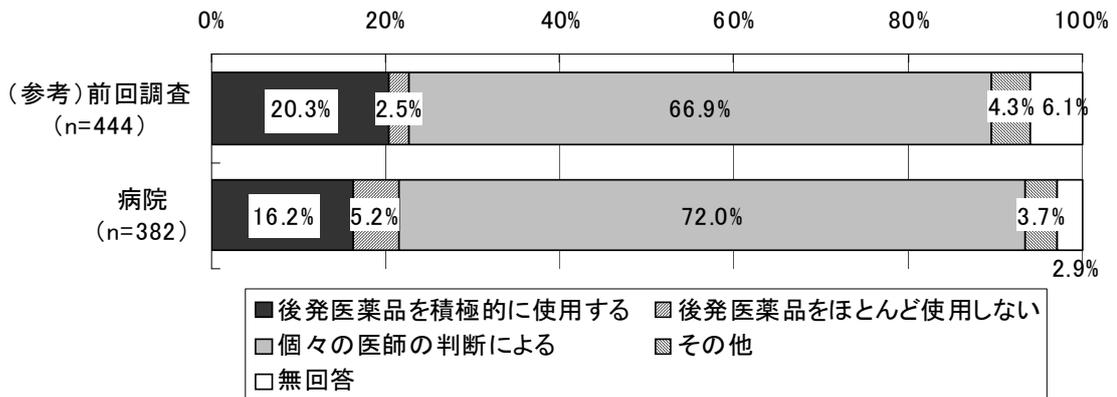
3) 病院における後発医薬品の使用について、外来患者に院内投薬する場合の施設としての対応方針

図表 97 病院における後発医薬品の使用について、外来患者に院内投薬する場合の施設としての対応



4) 病院における後発医薬品の使用について、外来患者に院外処方する場合の施設としての対応方針

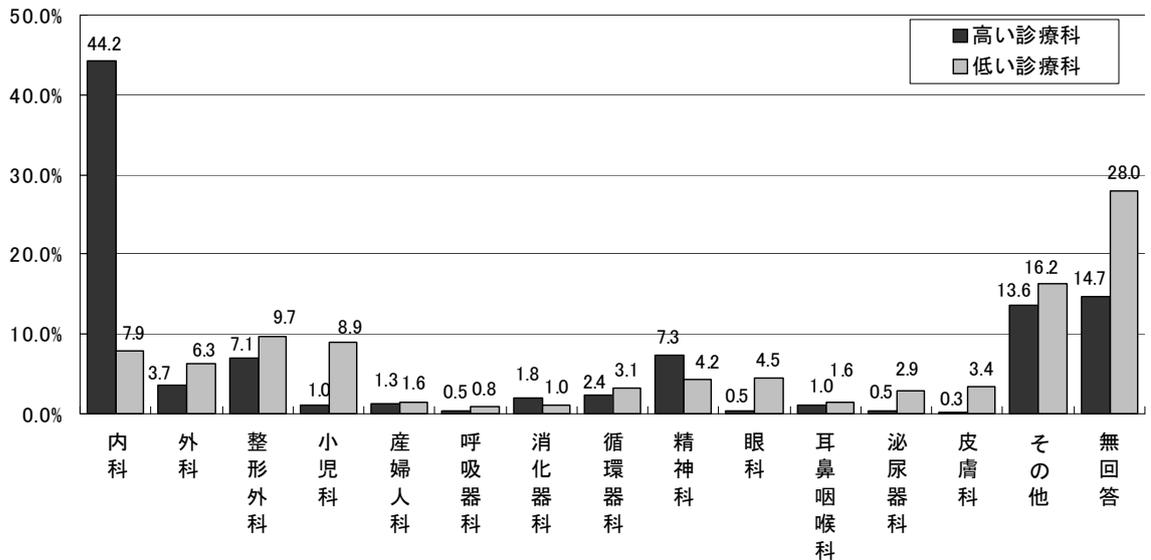
図表 98 病院における後発医薬品の使用について、外来患者に院外処方する場合の施設としての対応



(注) 院外処方を実施している施設を対象として集計した。

5) 病院における院外処方せんを発行している診療科のうち、後発医薬品の使用割合が相対的に高い診療科・低い診療科

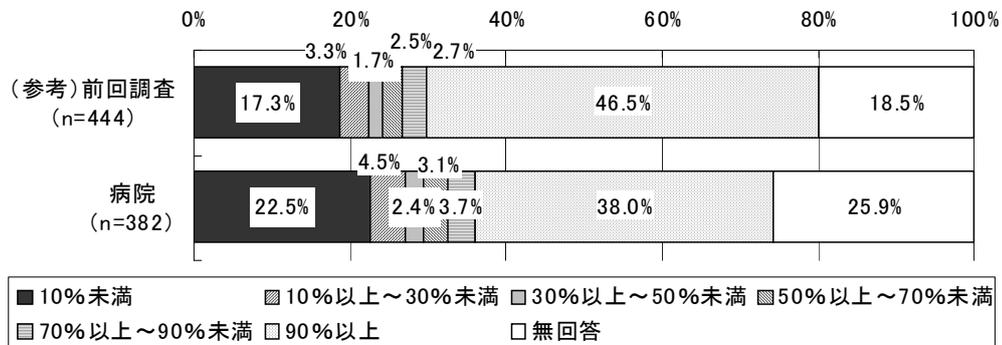
図表 99 病院における院外処方せんを発行している診療科のうち、後発医薬品の使用割合が相対的に高い診療科・低い診療科（複数回答、n=382）



(注) 院内処方済みの 98 施設を除く 382 施設を集計対象とした。

6) 病院における、院外処方せんのうち後発医薬品を銘柄指定した処方せんまたは「後発医薬品への変更不可」欄に署名等をしなかった処方せんの割合（平成 23 年 6 月 1 か月間）

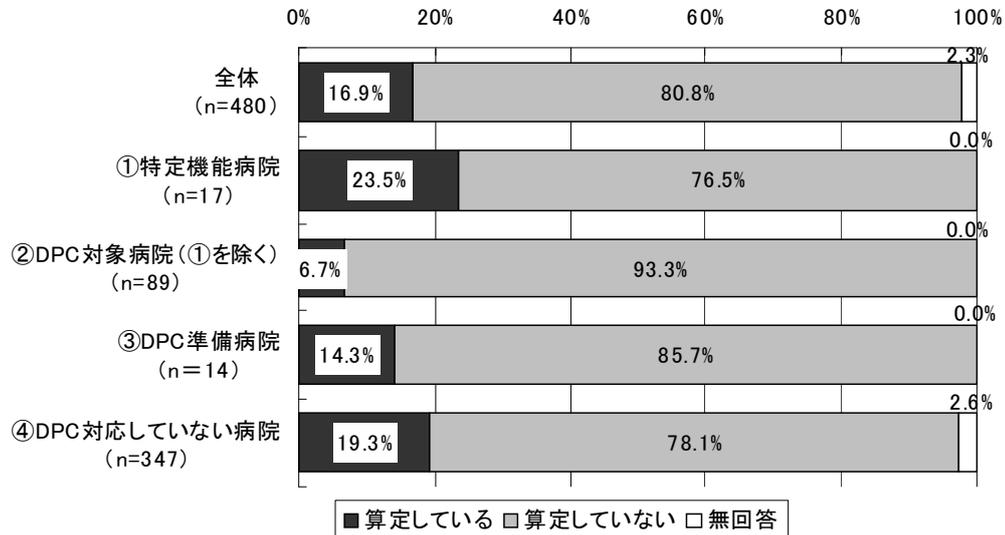
図表 100 病院における、院外処方せんのうち後発医薬品を銘柄指定した処方せんまたは「後発医薬品への変更不可」欄に署名等をしなかった処方せんの割合（平成 23 年 6 月 1 か月間）



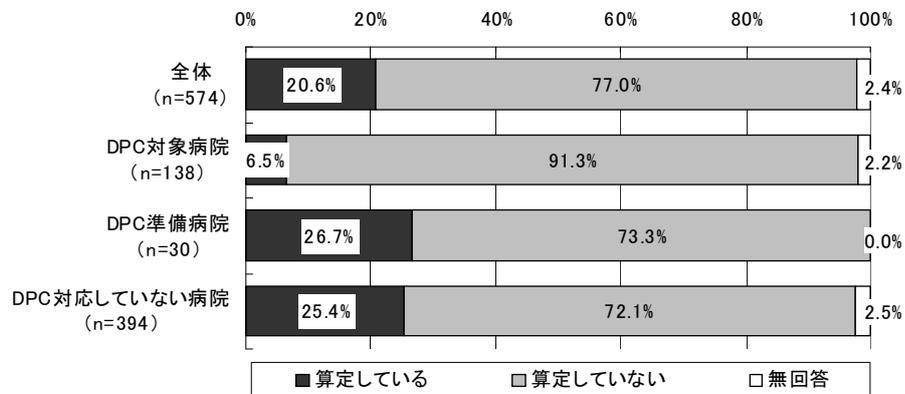
(注)・ 前回調査は平成 22 年 8 月 1 か月分。
・ 院外処方せんを発行している施設を集計対象としている。

7) 病院における後発医薬品使用体制加算の状況

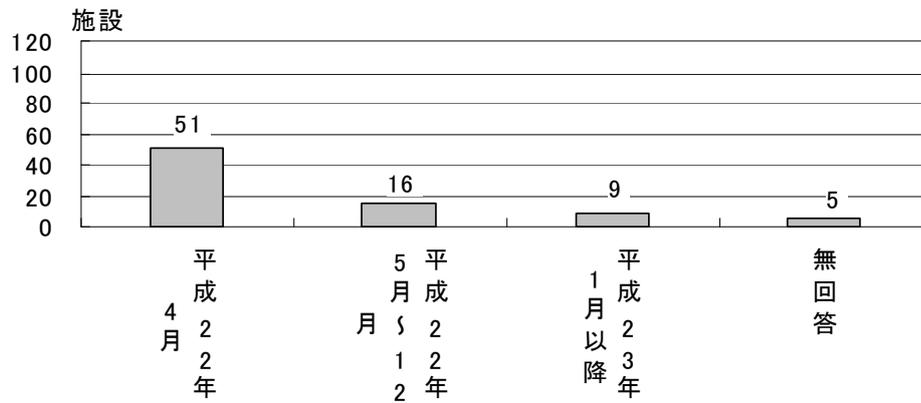
図表 101 病院における後発医薬品使用体制加算の状況



(参考) 前回調査



図表 102 加算算定病院における後発医薬品使用体制加算の施設基準届出時期 (n=81)



図表 103 加算算定病院における後発医薬品使用体制加算の算定回数
(平成 23 年 6 月 1 か月間)

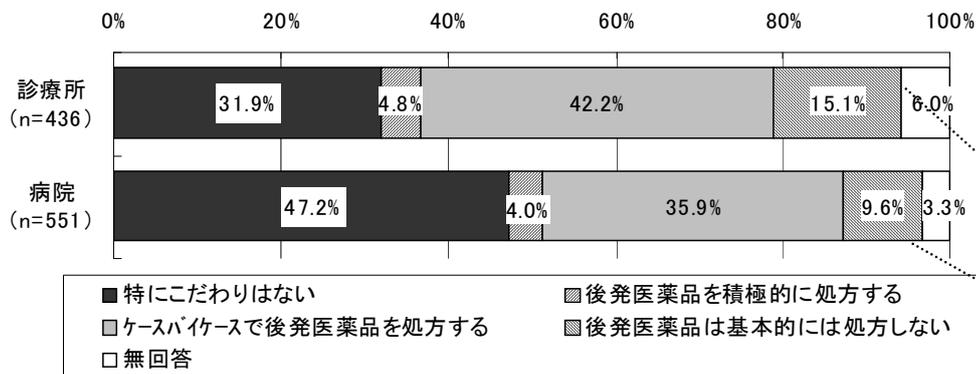
(単位：回)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	81	48.8	52.7	36
①特定機能病院	4	19.3	20.8	15
②DPC 対象病院(①を除く)	6	18.0	39.1	0
③DPC 準備病院	2	172.0	83.4	172
④DPC 対応していない病院	67	48.8	48.6	36

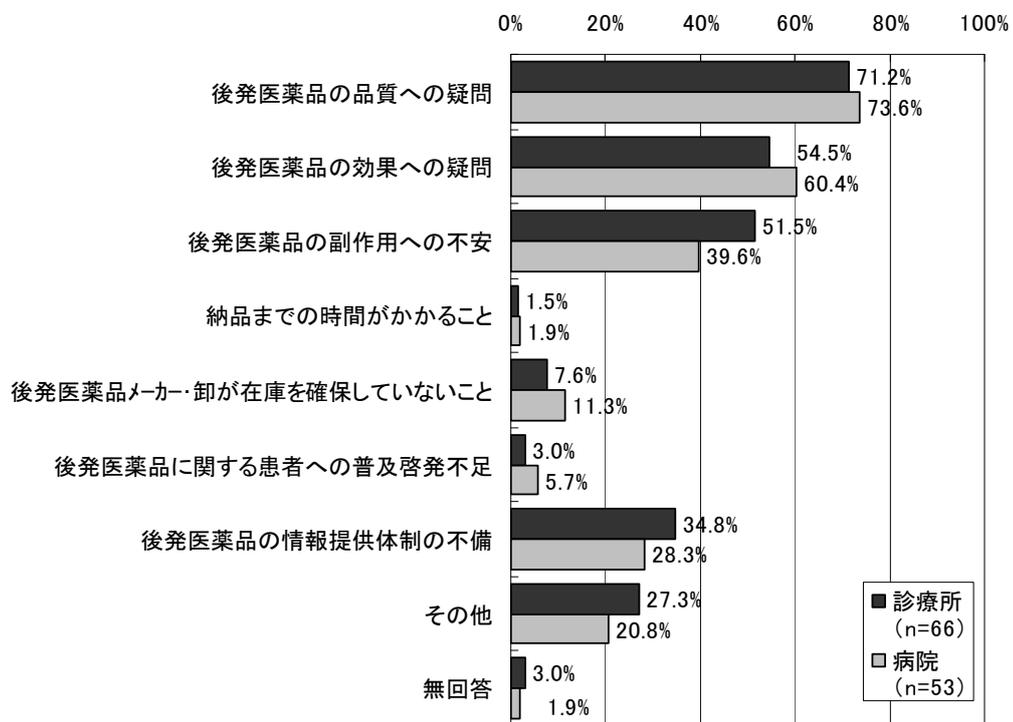
外来診療における院外処方せん発行時や後発医薬品の処方に関する医師の考え等

1) 外来診療における後発医薬品の処方に関する考え

図表 104 外来診療における後発医薬品の処方に関する考え（医師ベース）

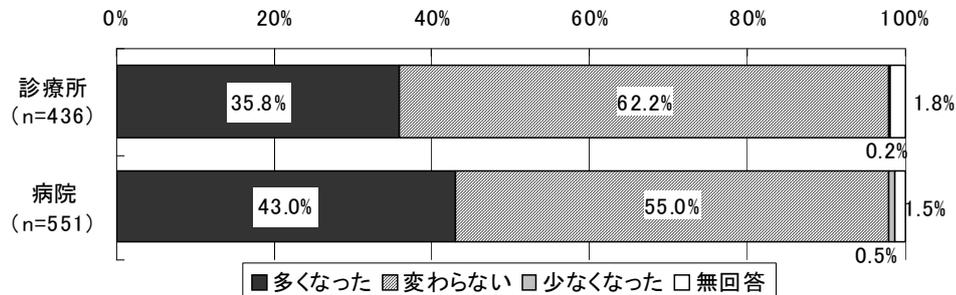


図表 105 外来診療において後発医薬品を基本的には処方しない理由（複数回答、医師ベース）



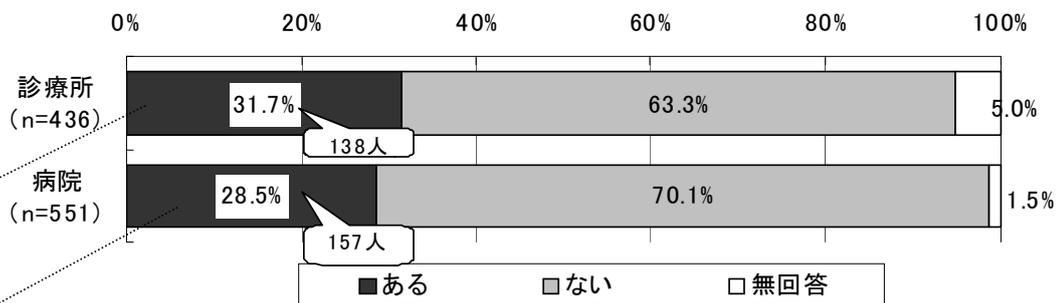
2) 外来診療における後発医薬品の処方の変化 (1年前と比較して)

図表 106 外来診療における後発医薬品の処方の変化 (1年前と比較して) (医師ベース)

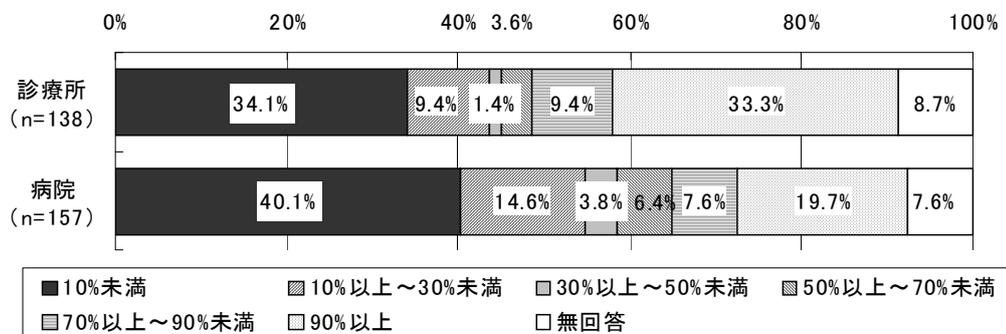


3) 「後発医薬品への変更不可」欄に署名した処方せんの発行経験等 (平成23年4月以降)

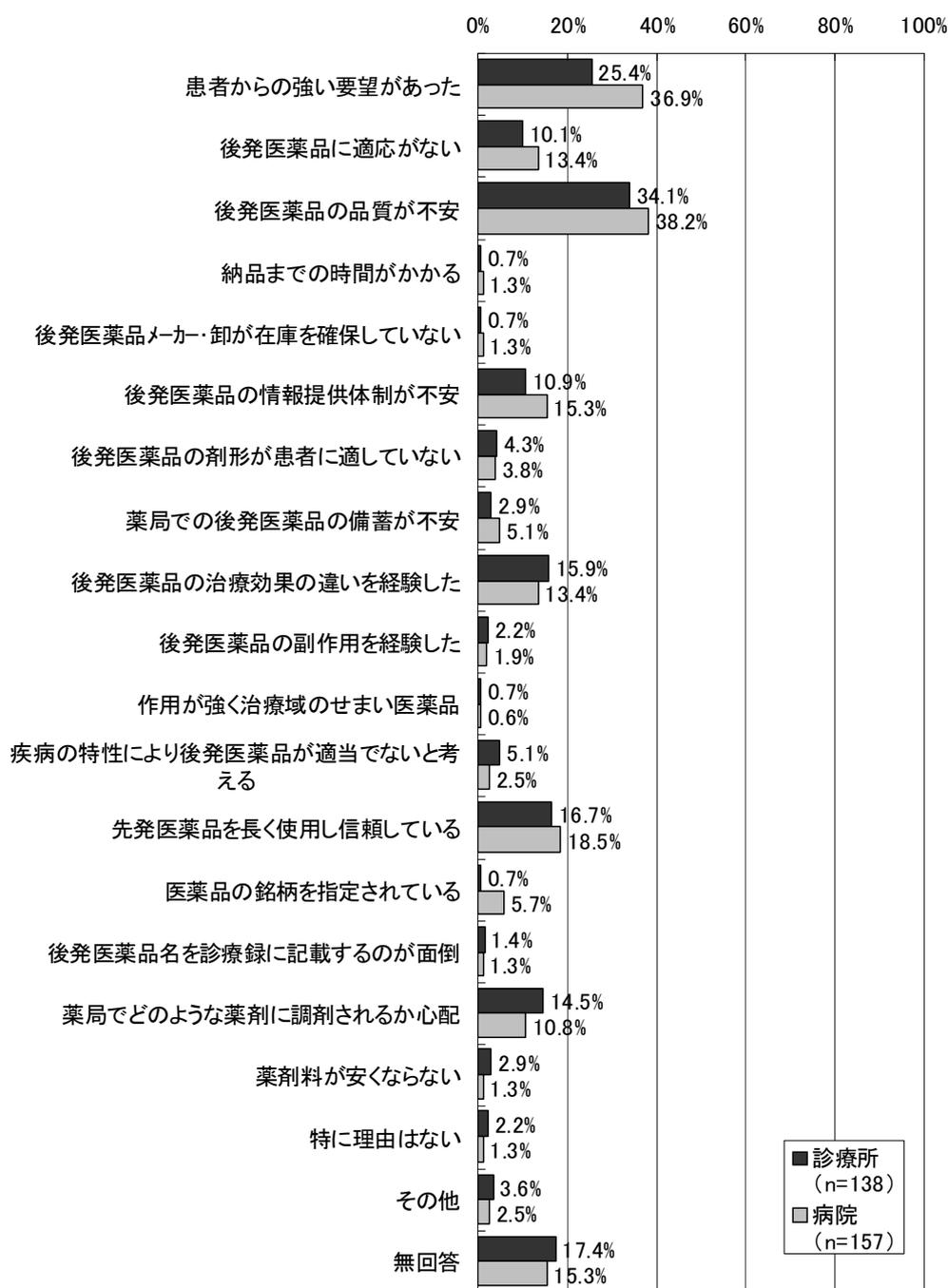
図表 107 「後発医薬品への変更不可」欄に署名した処方せんの発行経験の有無 (平成23年4月以降、医師ベース)



図表 108 院外処方せん枚数全体に占める、「変更不可」欄に署名した処方せんの割合 (医師ベース)

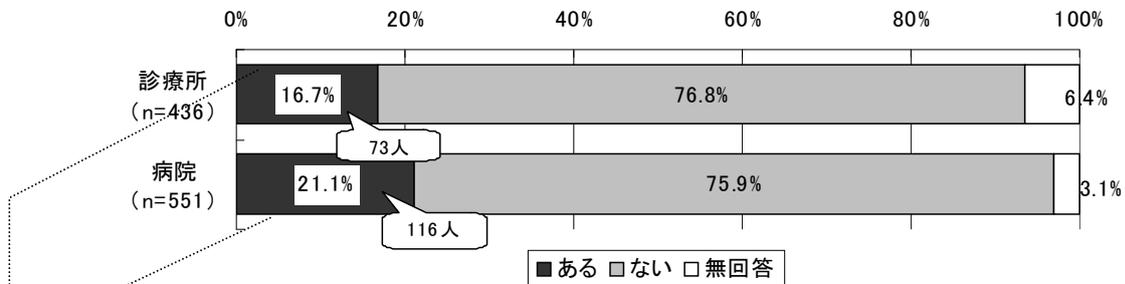


図表 109 「後発医薬品への変更不可」欄に署名した理由（医師ベース、複数回答）

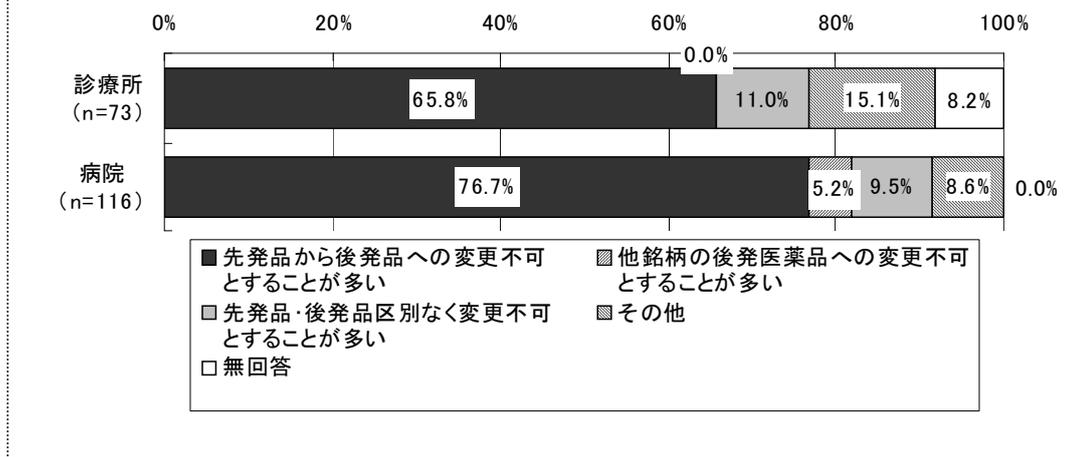


4) 一部の医薬品についてのみ後発医薬品への「変更不可」と記載した処方せんの発行経験

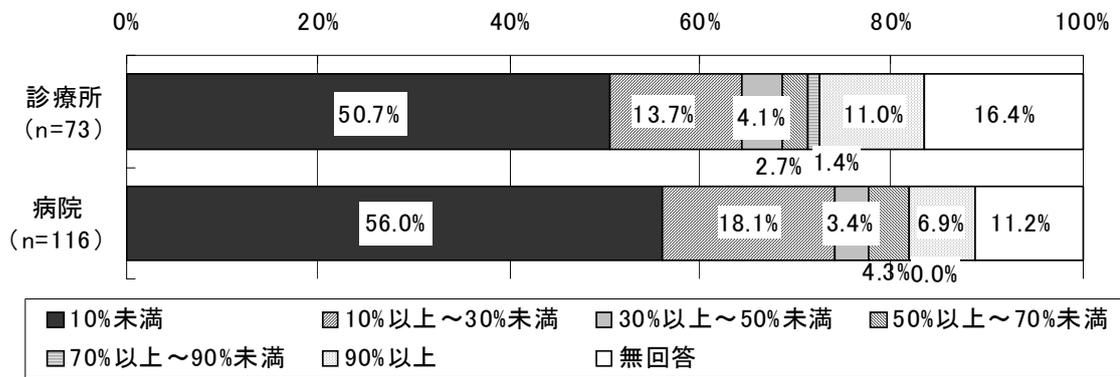
図表 110 一部の医薬品についてのみ後発医薬品への「変更不可」と記載した処方せんの発行の有無（医師ベース）



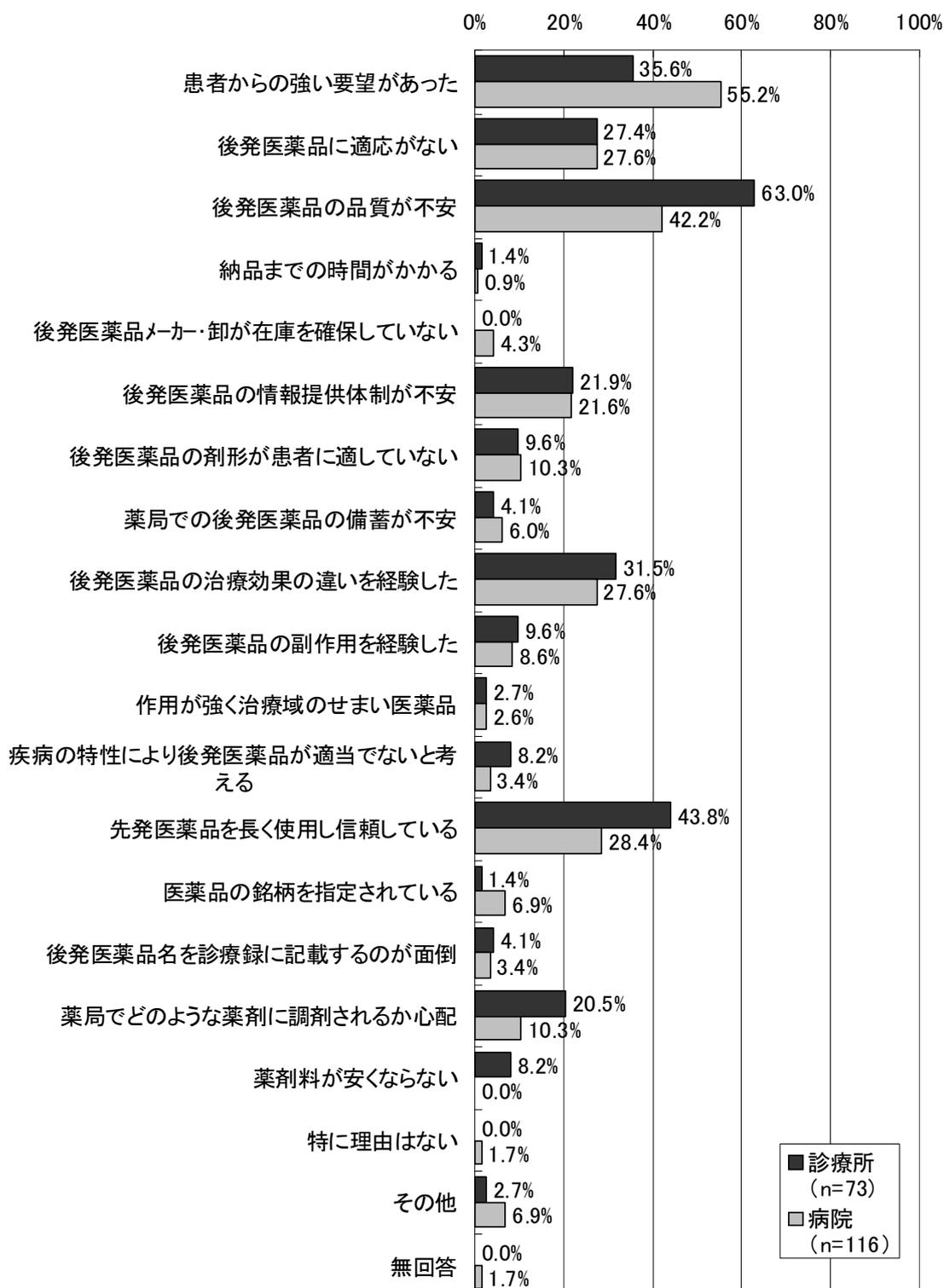
図表 111 一部の医薬品について後発医薬品への「変更不可」とするケースで最も多いもの（医師ベース）



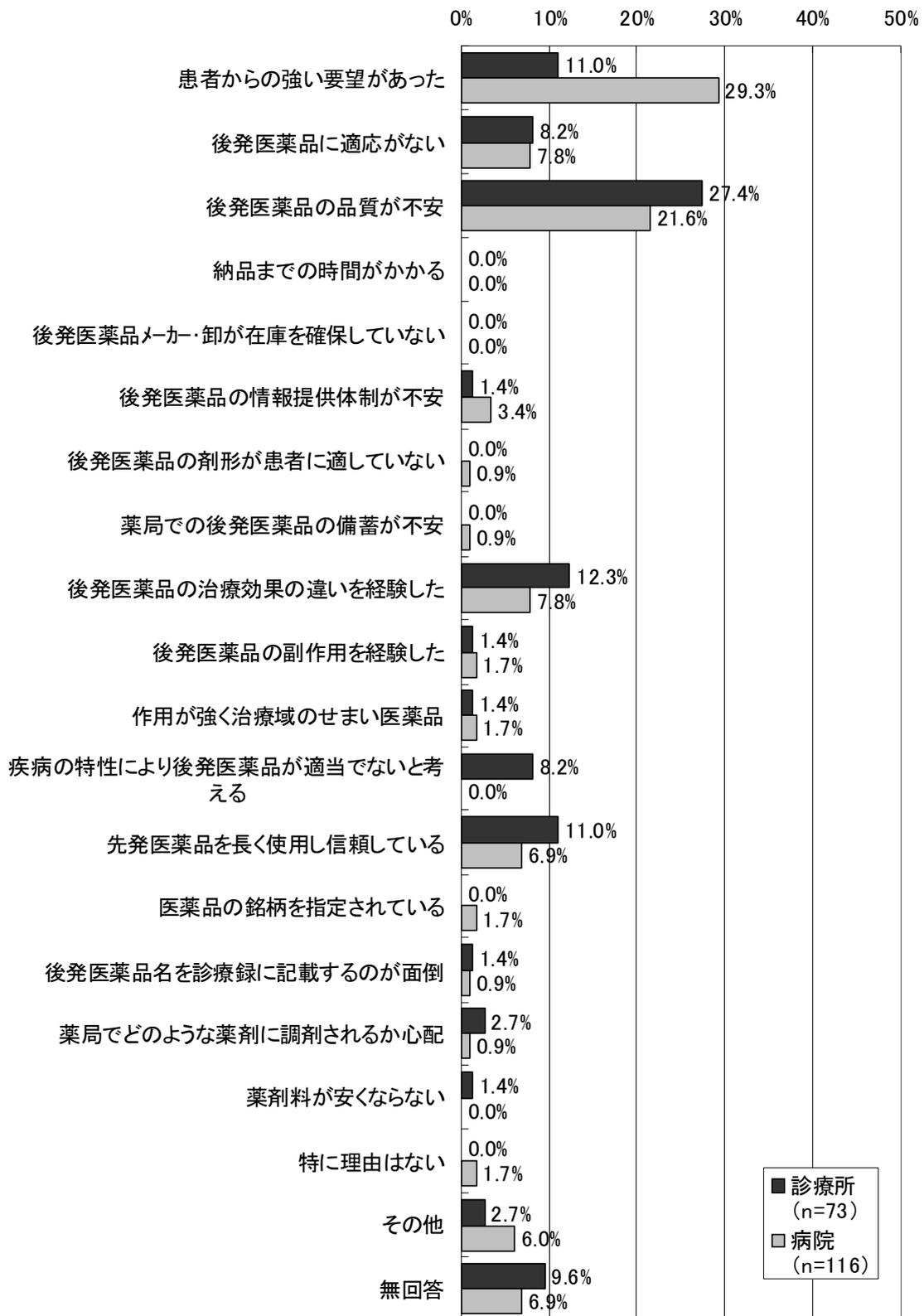
図表 112 一部の医薬品について「変更不可」と記載した処方せん枚数の割合（医師ベース）



図表 113 一部の医薬品について「変更不可」とする理由（医師ベース、複数回答）

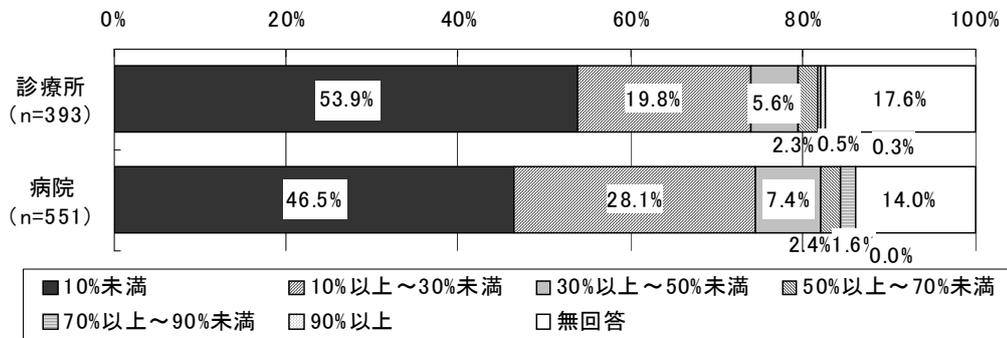


図表 114 一部の医薬品について「変更不可」とする最も多い理由（医師ベース、単数回答）

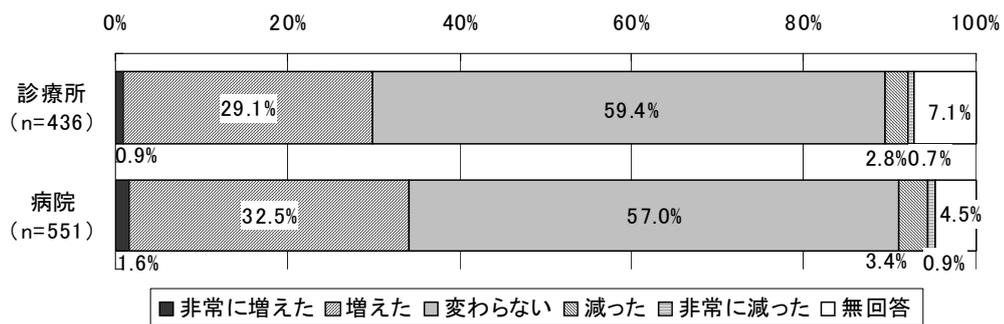


5) 後発医薬品について関心がある患者の割合

図表 115 外来患者のうち、後発医薬品について関心がある（医師に質問する、使用を希望する）患者の割合（医師ベース）

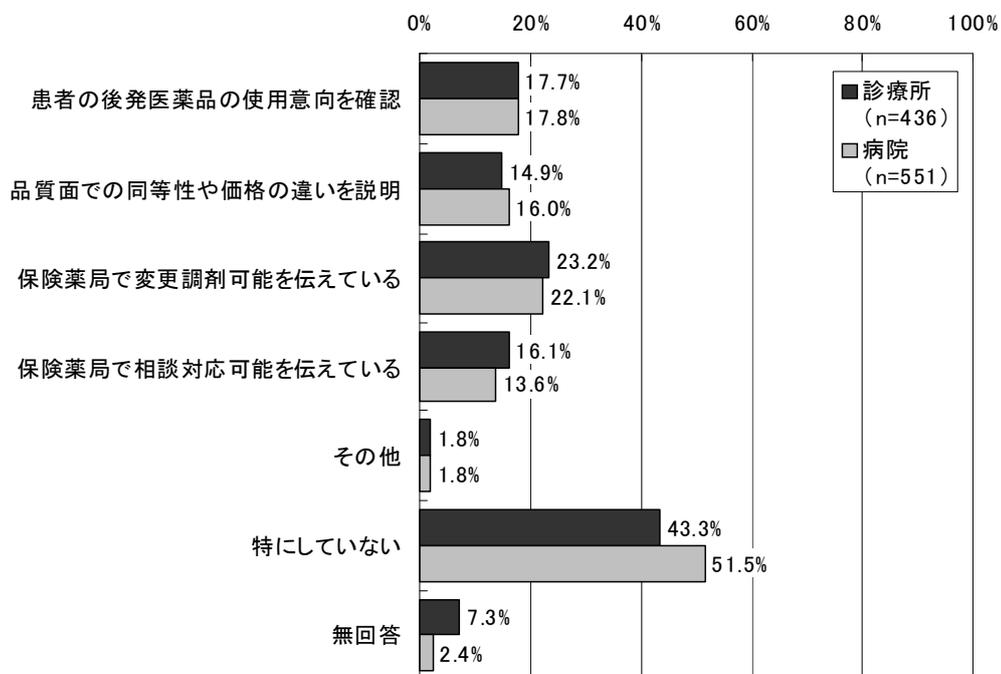


図表 116 後発医薬品について関心がある患者数の変化（1年前と比較して、医師ベース）



6) 投薬または処方せんの交付を行う際に、患者が後発医薬品を選択しやすくするために
 行っている対応

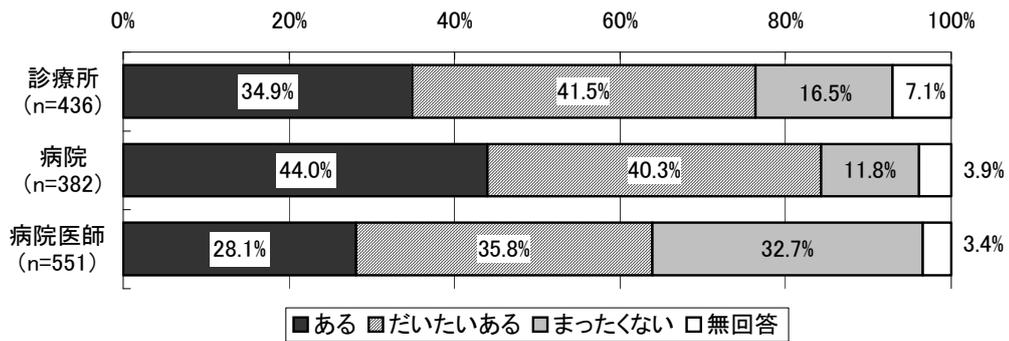
図表 117 投薬または処方せんの交付を行う際に、患者が後発医薬品を選択しやすくする
 ために行っている対応（医師ベース）



保険薬局からの情報提供についての意向

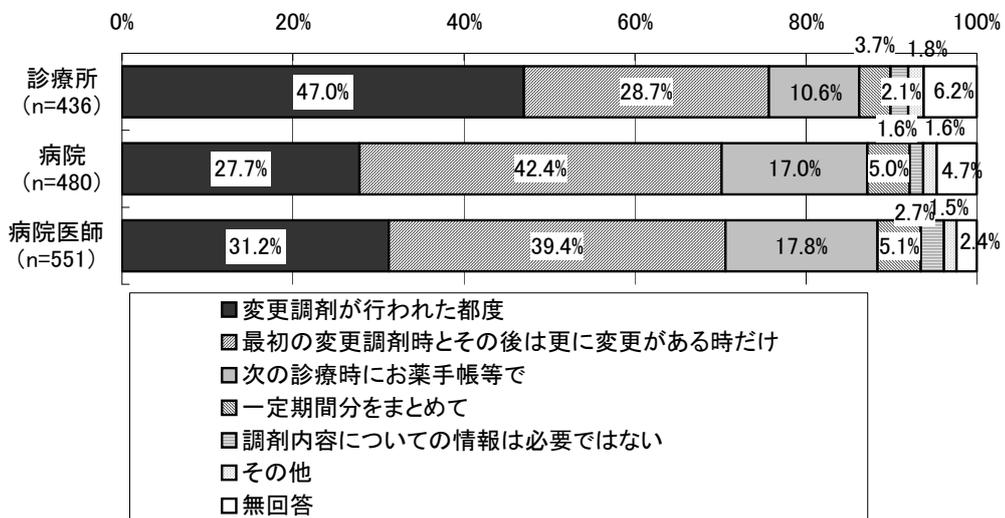
1) 保険薬局で後発医薬品に変更した場合の情報提供の有無

図表 118 保険薬局で後発医薬品に変更した場合、変更された銘柄等についての情報提供の有無

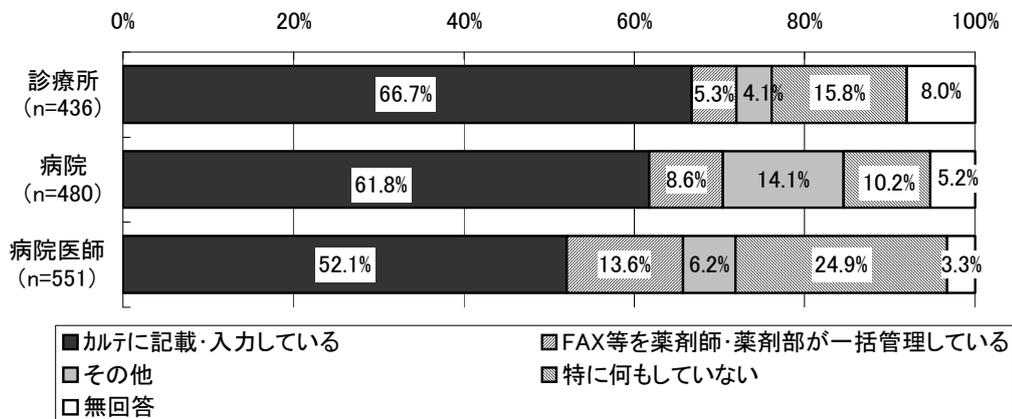


2) 保険薬局で後発医薬品に変更した場合の望ましい情報提供のあり方

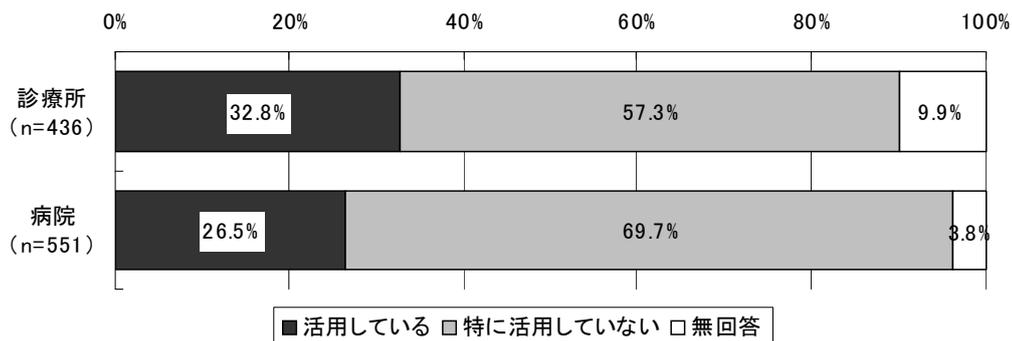
図表 119 保険薬局で後発医薬品に変更した場合、望ましい情報提供のあり方



図表 120 保険薬局からフィードバックされた情報の管理



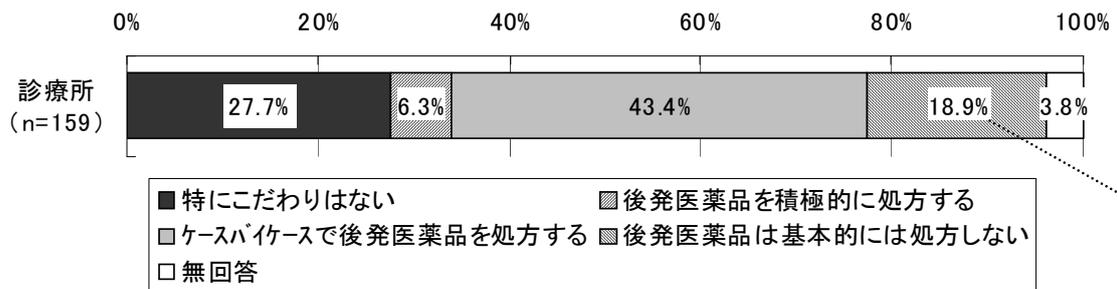
図表 121 保険薬局からフィードバックされた情報の活用の有無（医師ベース）



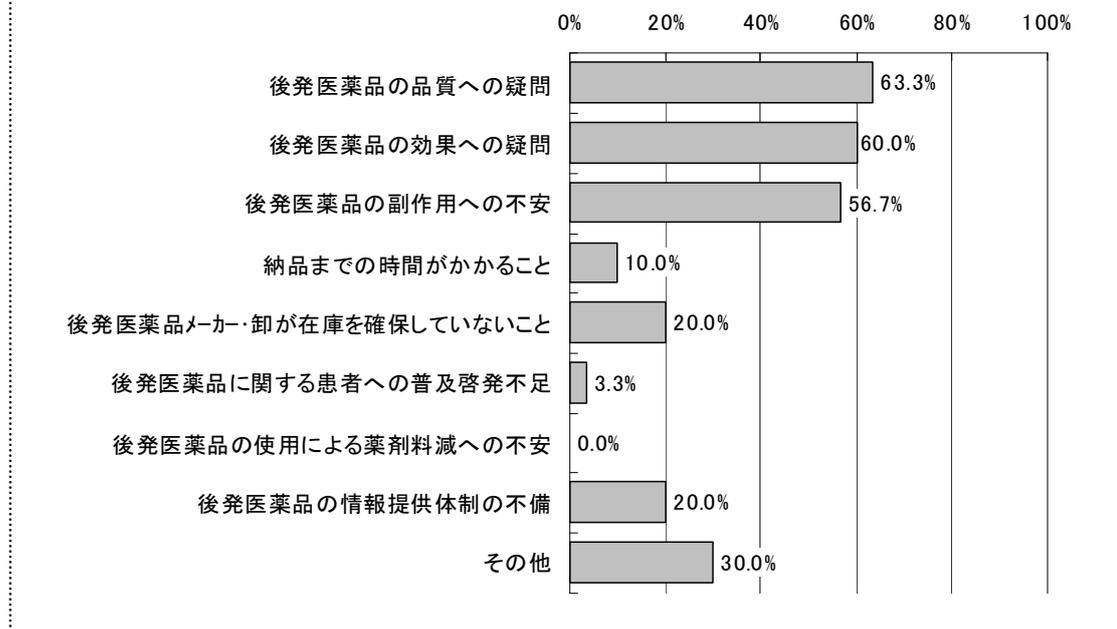
院外処方せんを発行していない診療所における院内投薬の状況や後発医薬品の使用に関する
 考え

1) 院外処方せんを発行していない診療所における後発医薬品の処方に関する考え

図表 122 院外処方せんを発行していない診療所における後発医薬品の処方に関する考え

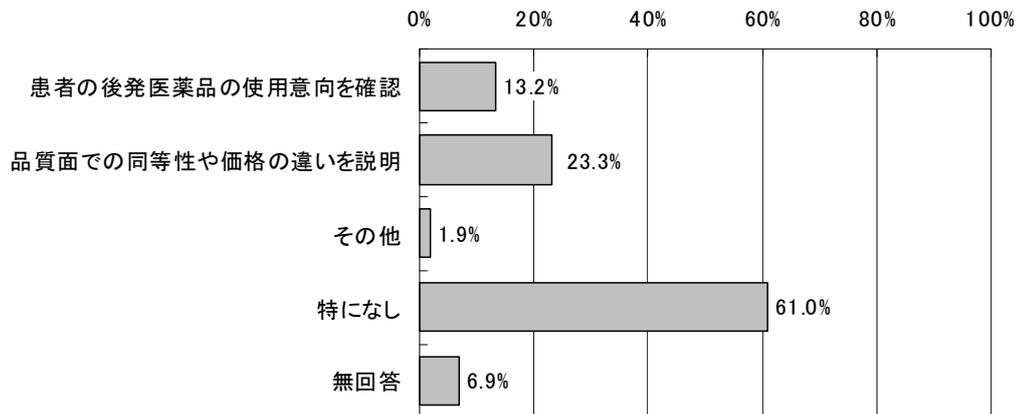


図表 123 後発医薬品を基本的には処方しない理由
 (院外処方せんを発行していない施設、複数回答、n=30)



2) 院外処方せんを発行していない施設における、患者が後発医薬品を選択しやすくするために
行っている対応

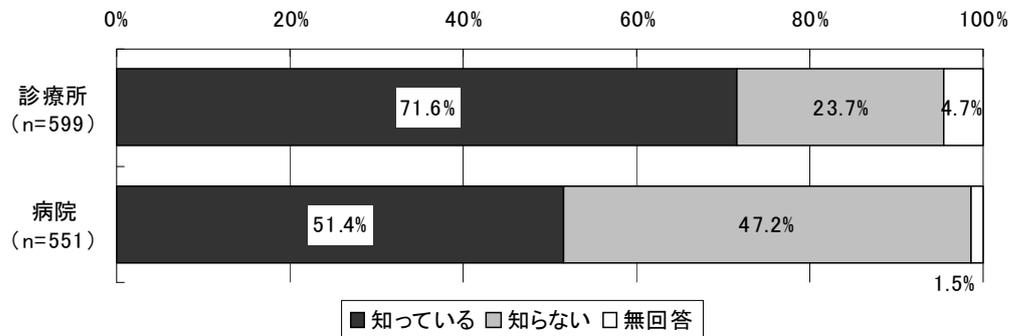
図表 124 院外処方せんを発行していない施設における、患者が後発医薬品を
選択しやすくするためにしている対応（単数回答、n=159）



ジェネリック医薬品希望カードの認知度等

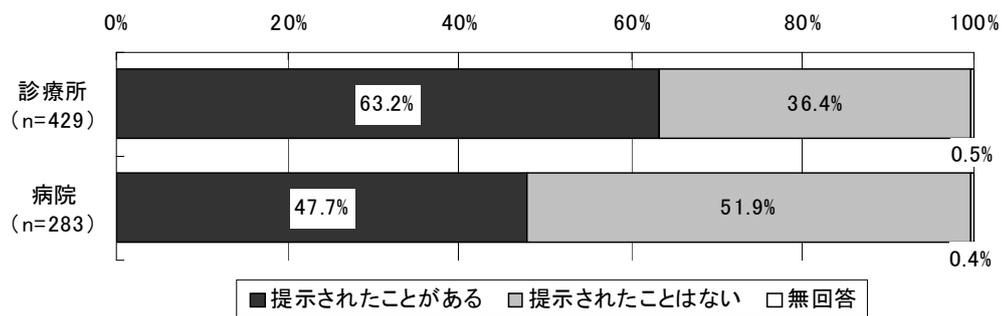
1)「ジェネリック医薬品希望カード」の認知度

図表 125 「ジェネリック医薬品希望カード」の認知度（医師ベース）



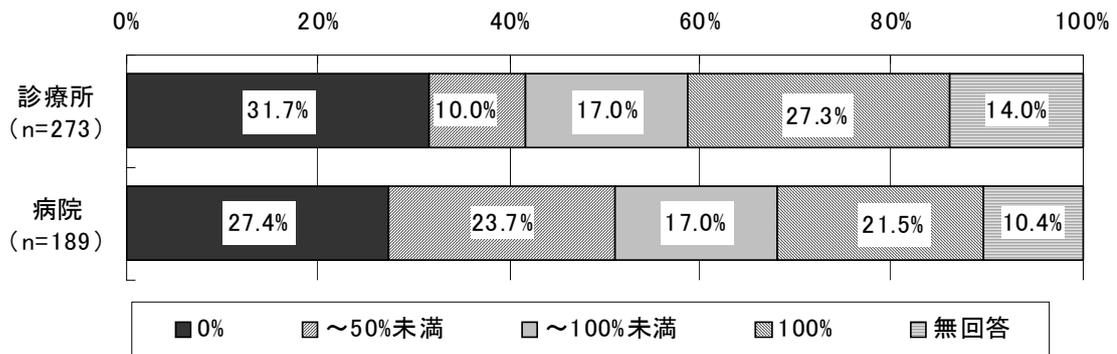
2)「ジェネリック医薬品希望カード」を提示された経験

図表 126 「ジェネリック医薬品希望カード」を提示された経験（医師ベース）



3)「ジェネリック医薬品希望カード」を提示した患者における、後発医薬品の処方または変更不可欄に署名等のない処方せんを発行した割合

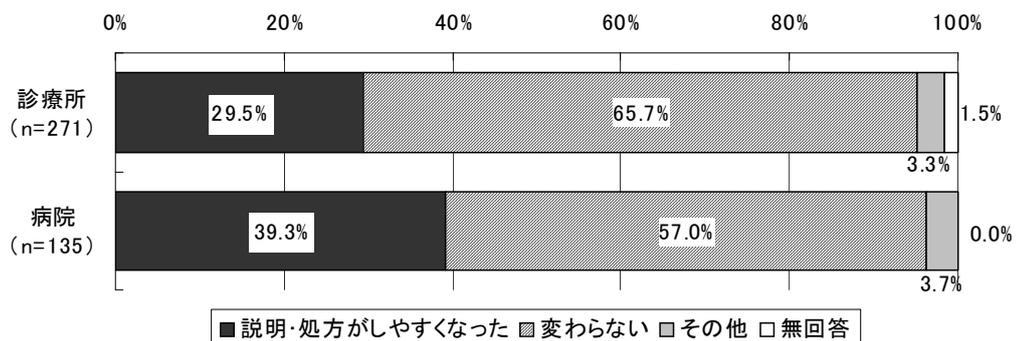
図表 127 「ジェネリック医薬品希望カード」提示した患者における、後発医薬品の処方または変更不可欄に署名等のない処方せんを発行した割合（医師ベース）



(注)「ジェネリック医薬品希望カード」を提示された経験のある医師を対象。

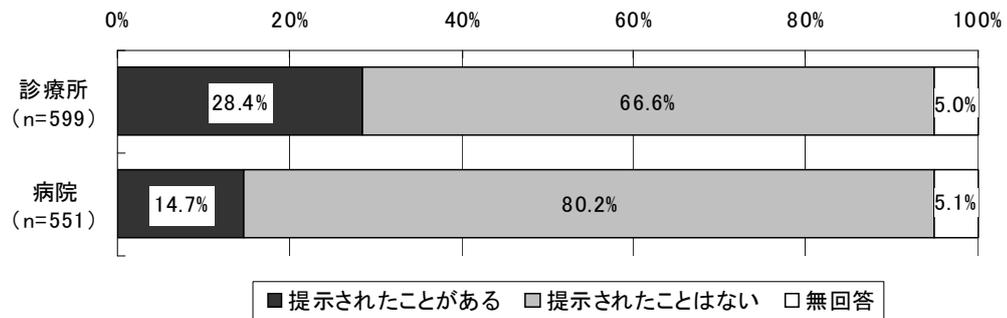
4)「ジェネリック医薬品希望カード」の提示により、後発医薬品についての説明がしやすくなったか

図表 128 「ジェネリック医薬品希望カード」の提示により、後発医薬品についての説明がしやすくなったか（医師ベース）



5)「ジェネリック医薬品軽減額通知」の提示により、後発医薬品についての説明がしやすくなったか

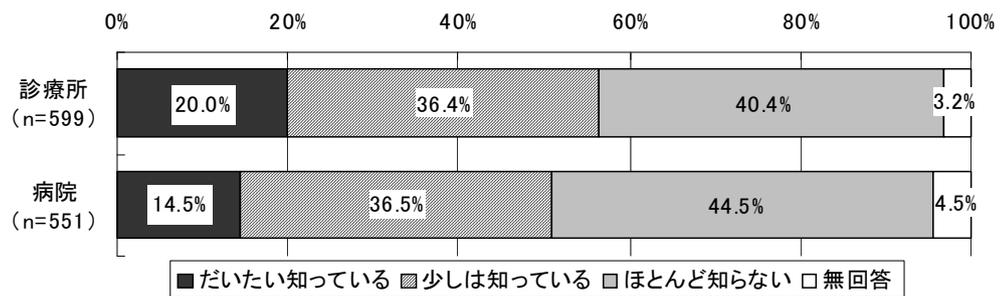
図表 129 「ジェネリック医薬品希望カード」の提示により、後発医薬品についての説明がしやすくなったか（医師ベース）



医師における後発医薬品使用に関する意識等

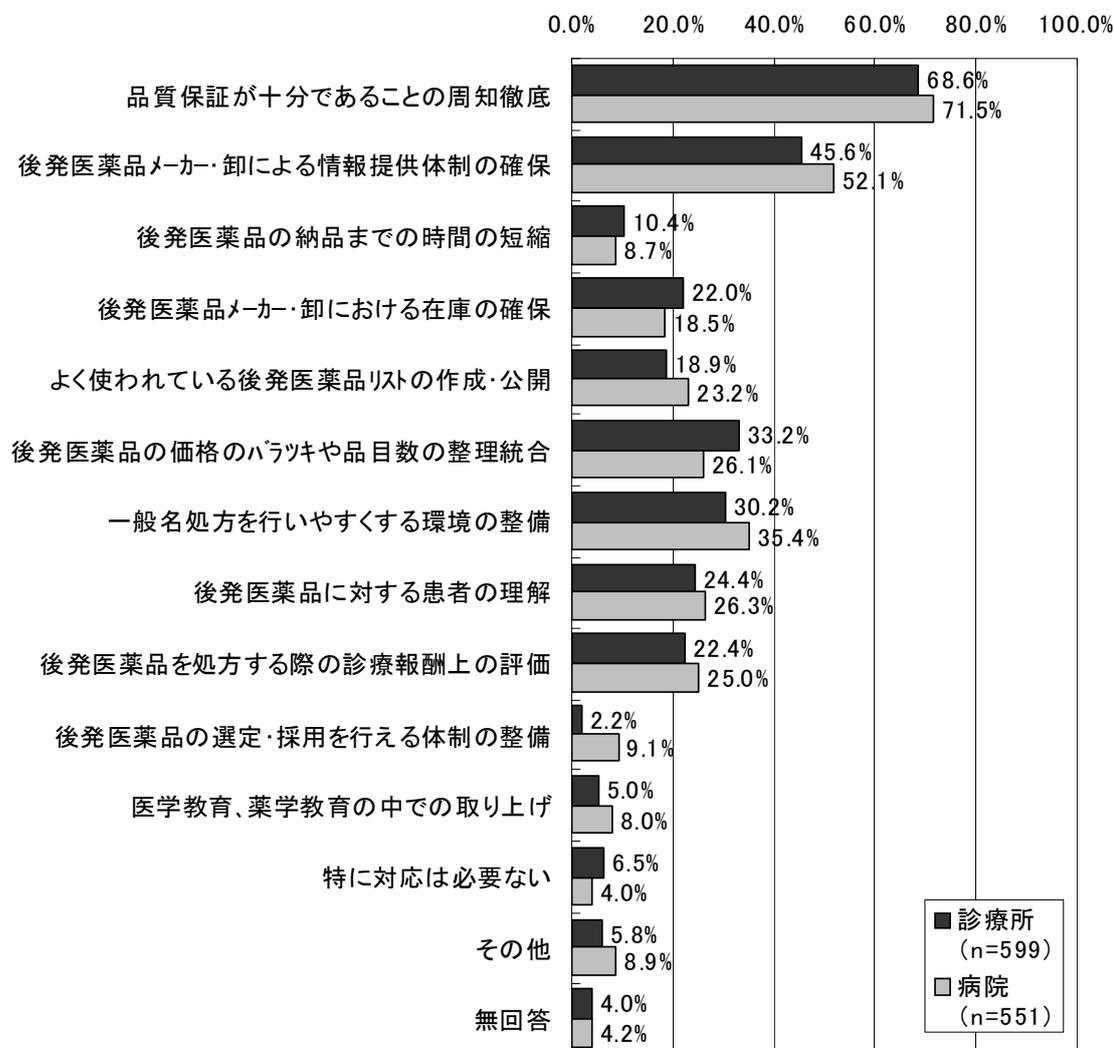
1) 医師における、後発医薬品が薬事法に基づく厚生労働大臣の承認を得るために必要なデータの内容に関する認知状況

図表 130 医師における、後発医薬品が薬事法に基づく厚生労働大臣の承認を得るために必要なデータの内容に関する認知状況

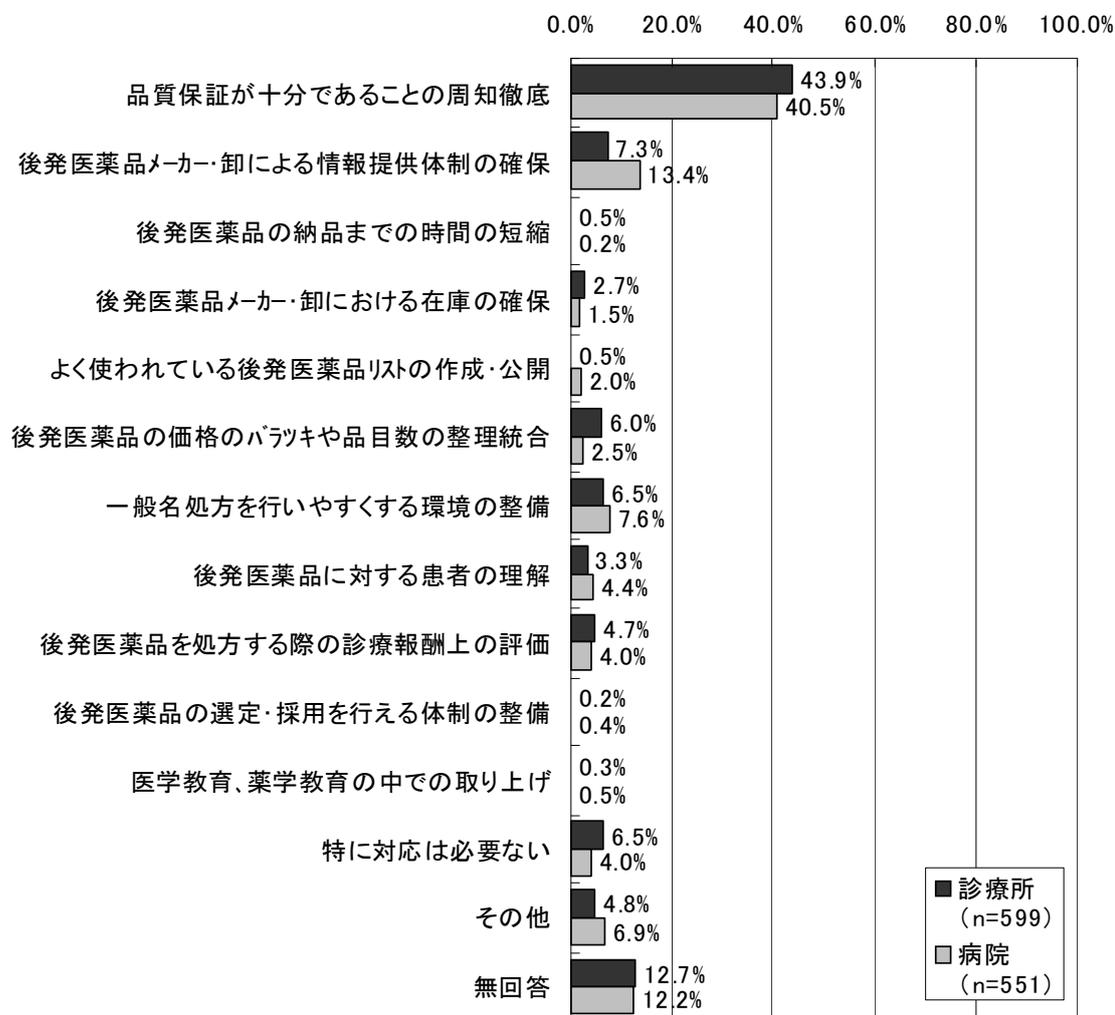


2) 後発医薬品の処方を進めるための環境

図表 131 どのような対応がなされれば、医師の立場として後発医薬品の処方を進めても良いか（医師ベース、複数回答）



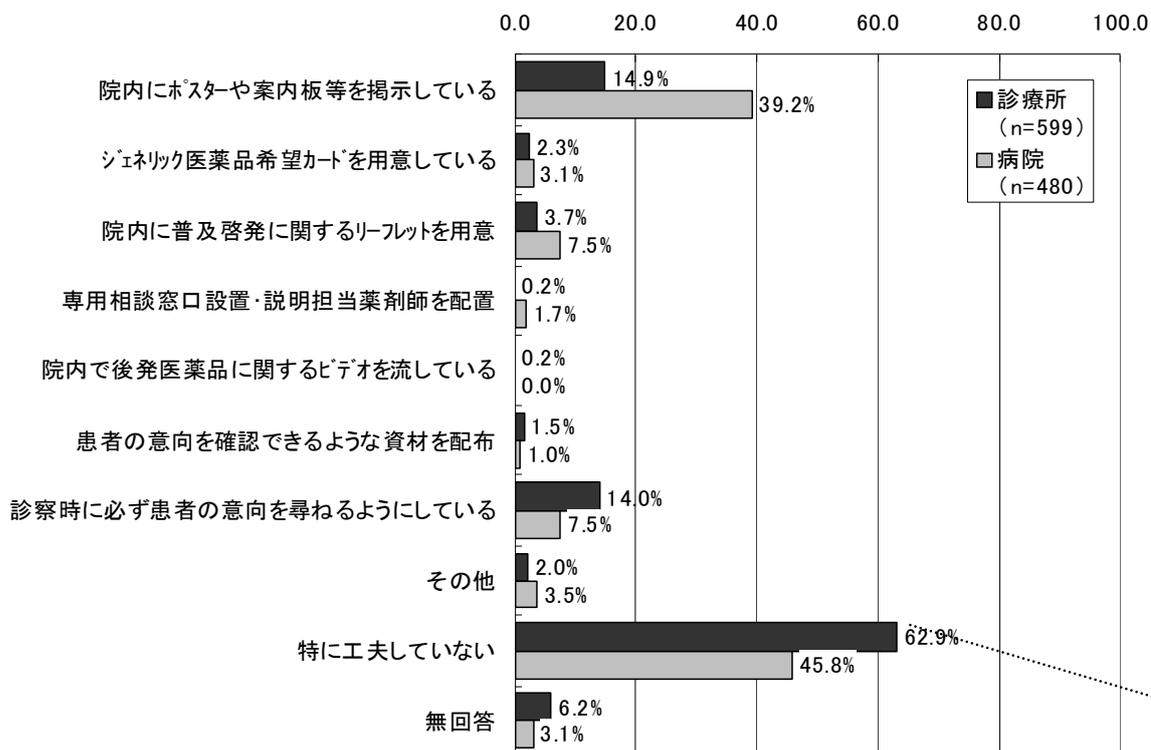
図表 132 どのような対応がなされれば、医師の立場として後発医薬品の処方を進めても良いか（最も重要なもの、医師ベース、単数回答）



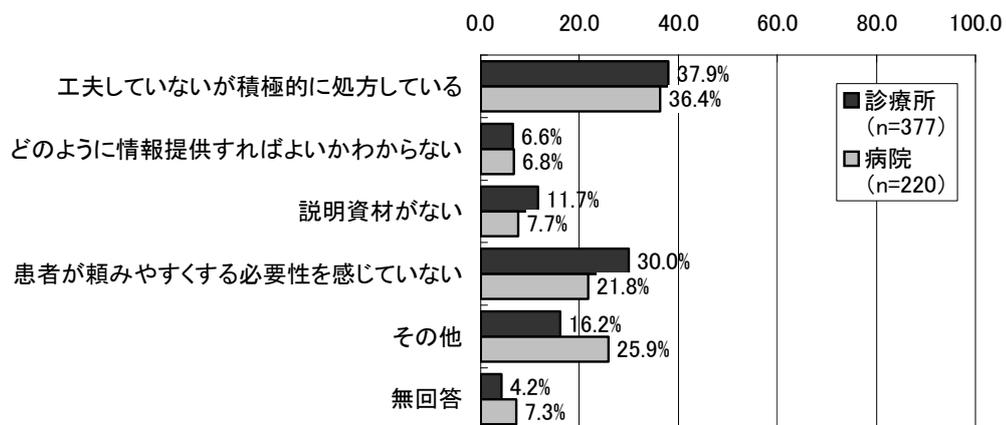
患者が後発医薬品を頼みやすくするための施設としての工夫

1) 患者が後発医薬品を頼みやすくするための施設としての工夫

図表 133 患者が後発医薬品を頼みやすくするための施設としての工夫（複数回答）



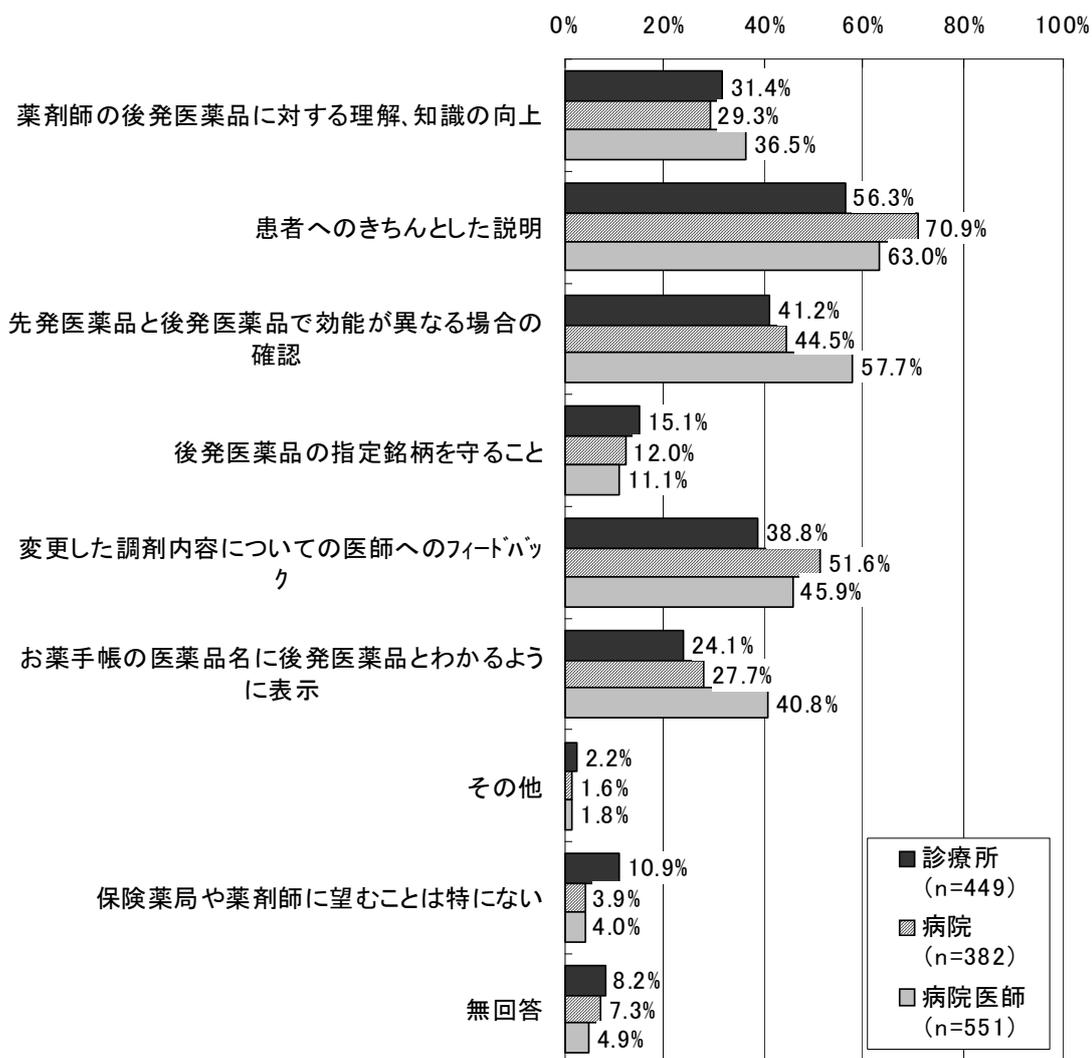
図表 134 患者が後発医薬品を頼みやすくするために工夫していない理由（複数回答）



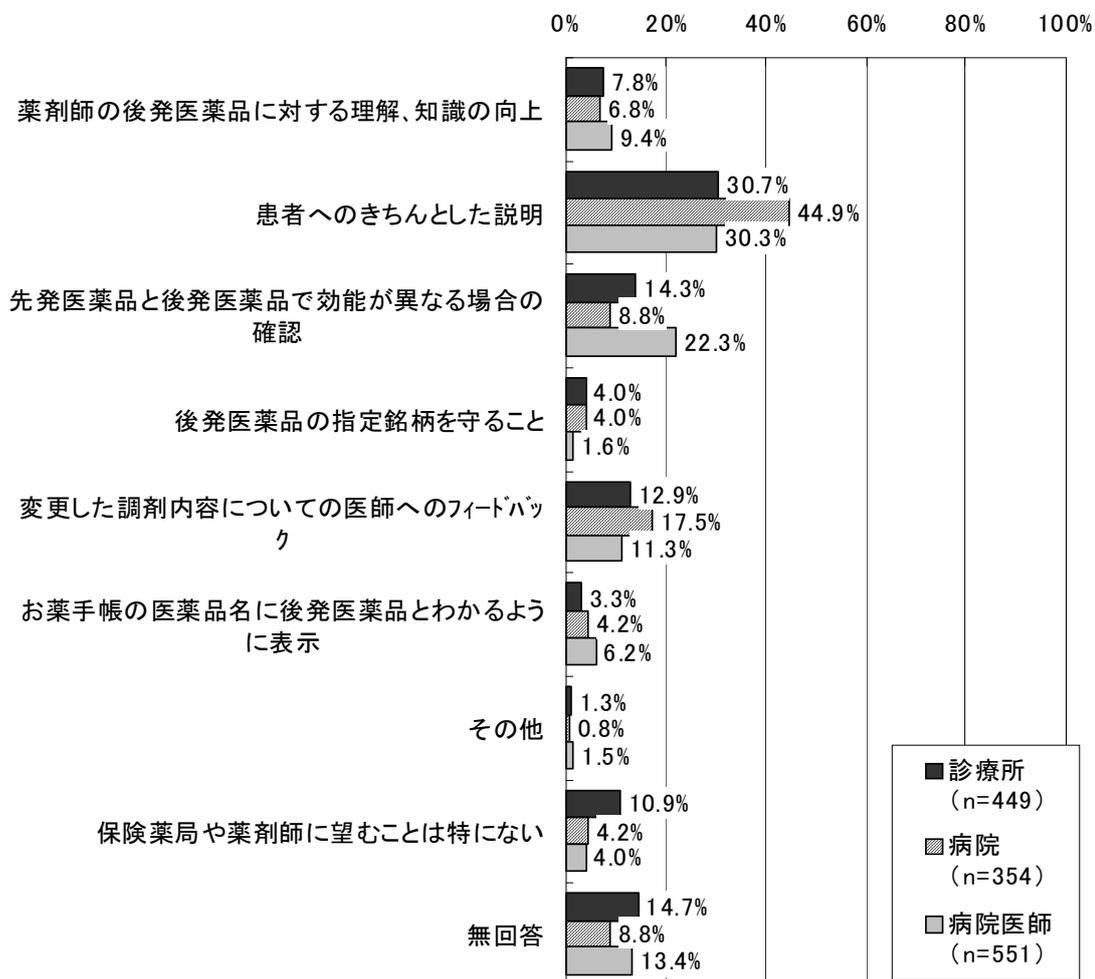
後発医薬品の使用を進める上で望むこと

1) 後発医薬品の使用を進める上で保険薬局や薬剤師に望むこと

図表 135 後発医薬品の使用を進める上で保険薬局や薬剤師に望むこと（複数回答）

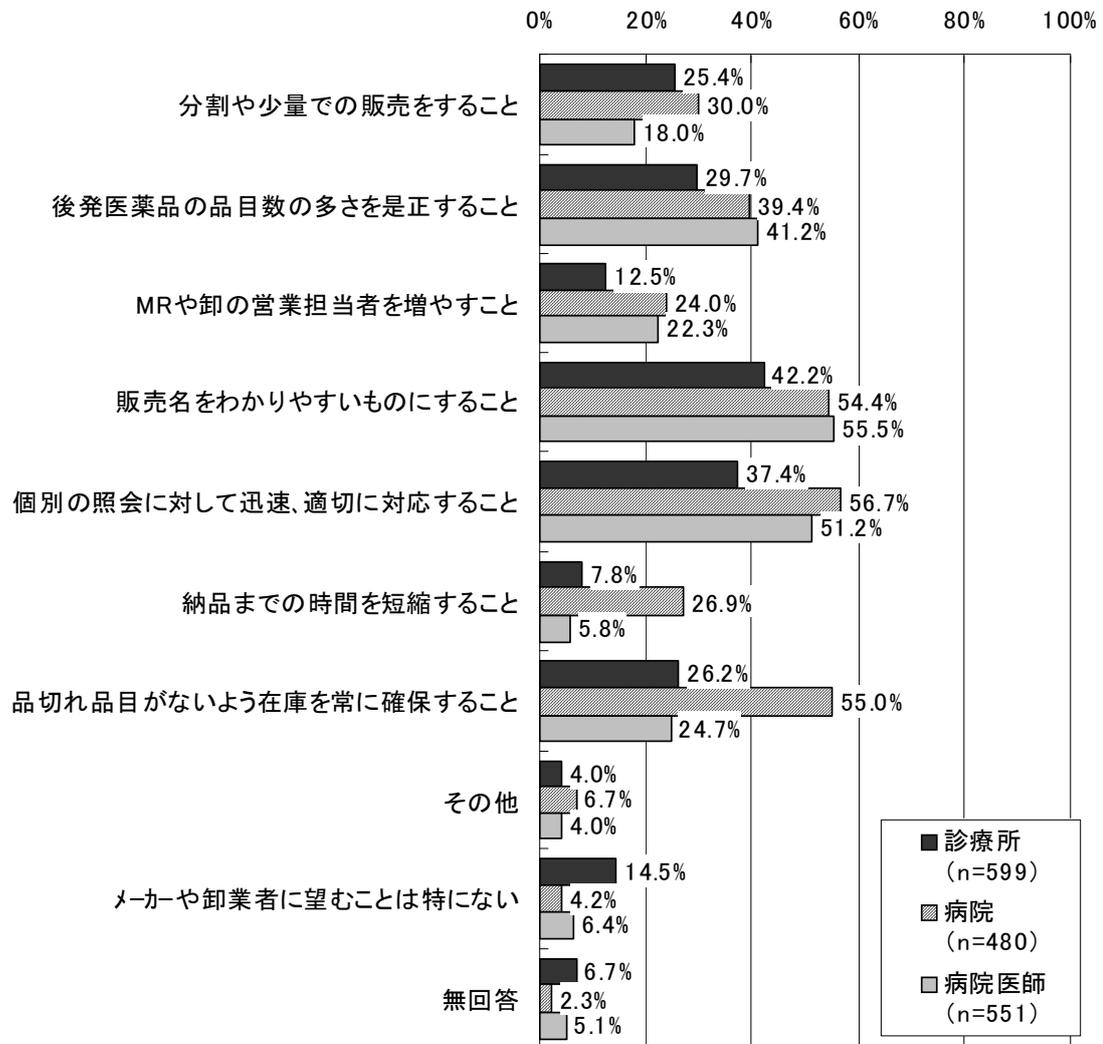


図表 136 後発医薬品の使用を進める上で保険薬局や薬剤師に最も望むこと（単数回答）

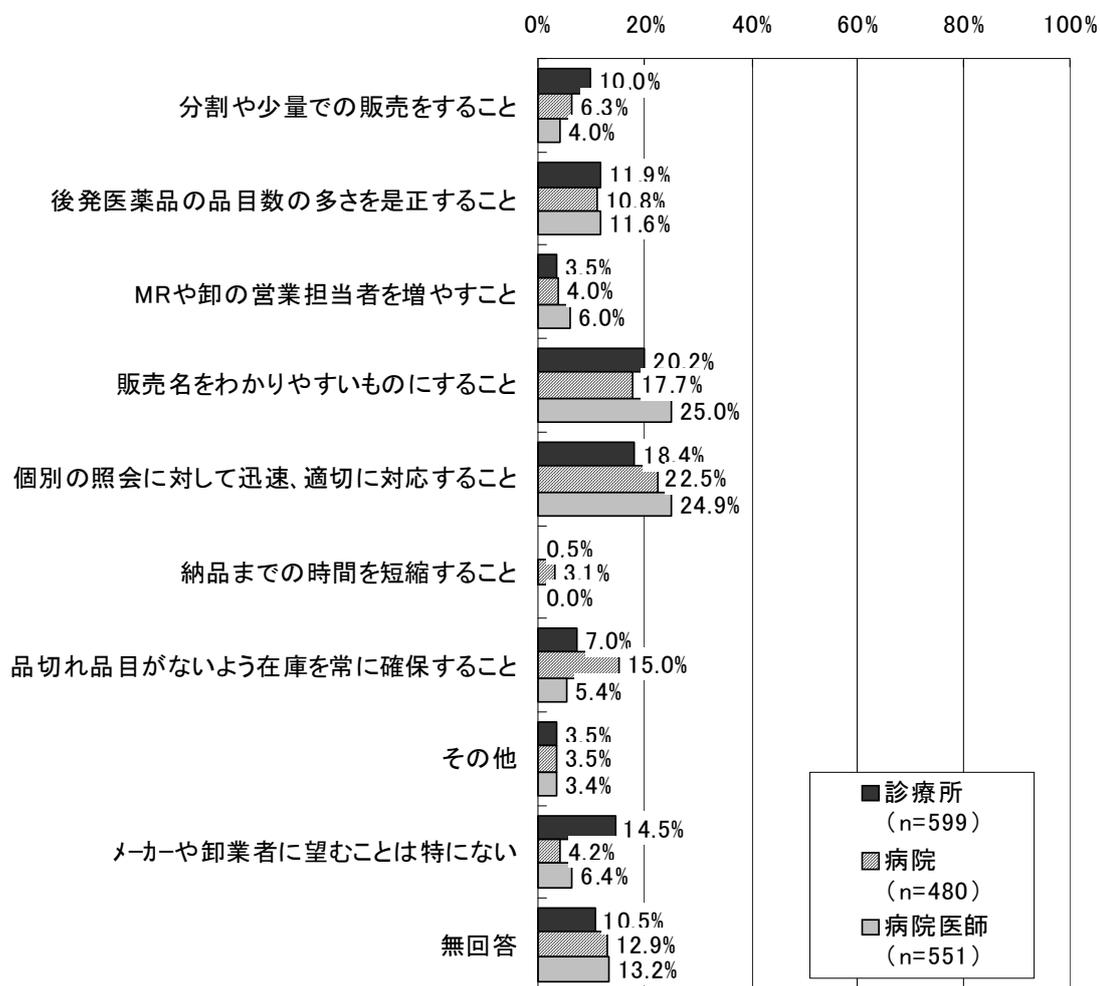


2) 後発医薬品の使用を進める上でメーカーや卸業者に望むこと

図表 137 後発医薬品の使用を進める上でメーカーや卸業者に望むこと（複数回答）



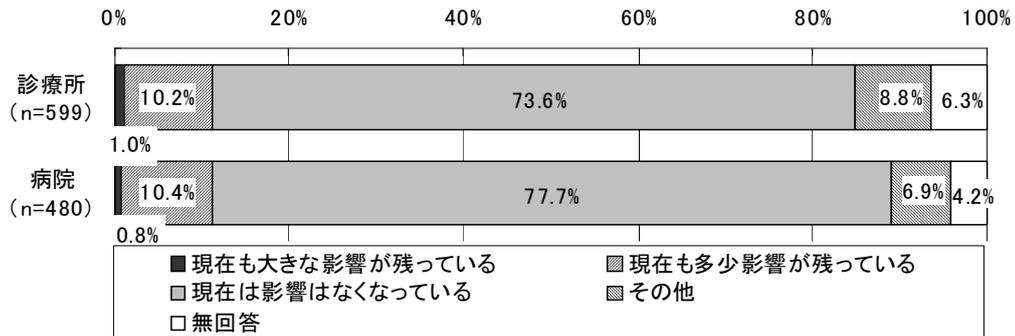
図表 138 後発医薬品の使用を進める上でメーカーや卸業者に最も望むこと（単数回答）



東日本大震災の影響

1) 東日本大震災の影響

図表 139 東日本大震災により、現在においても、後発医薬品の使用に関して、患者の選択志向、処方傾向、説明などに影響があるか



(注) 平成 23 年 3 月 17 日付け医療課事務連絡により、長期処方の自粛及び分割調剤の考慮について、協力を要請した。なお、7 月 31 日をもって要請を終了する旨、事務連絡を発出したところである。

(4) 患者調査の結果概要

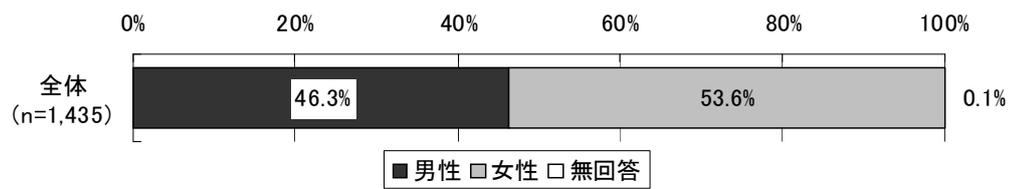
【調査対象等】

調査対象：「保険薬局調査」の対象施設に調査日に処方せんを持って来局した患者。
ただし、1施設につき最大4名の患者を対象とした(4名の内訳は、65歳以上の男性・女性各1名、65歳未満の男性・女性各1名)。
回答数：1,435人
回答者：患者本人または家族
調査方法：調査対象薬局を通じて配布。回収は各患者から調査事務局宛の返信用封筒にて直接回収

回答者の属性

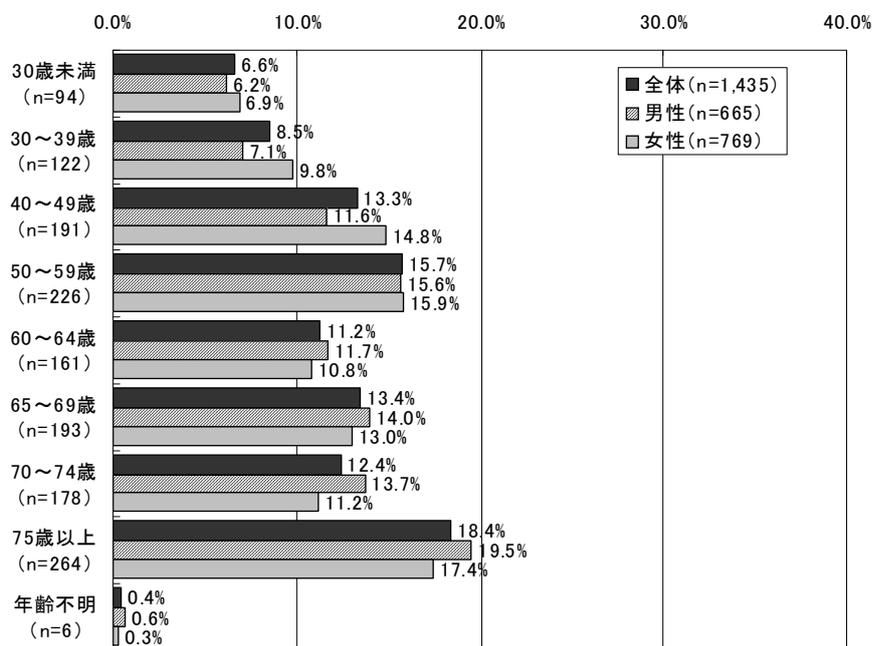
1) 性別

図表 140 性別



2) 年齢

図表 141 男女別 年齢分布



図表 142 平均年齢

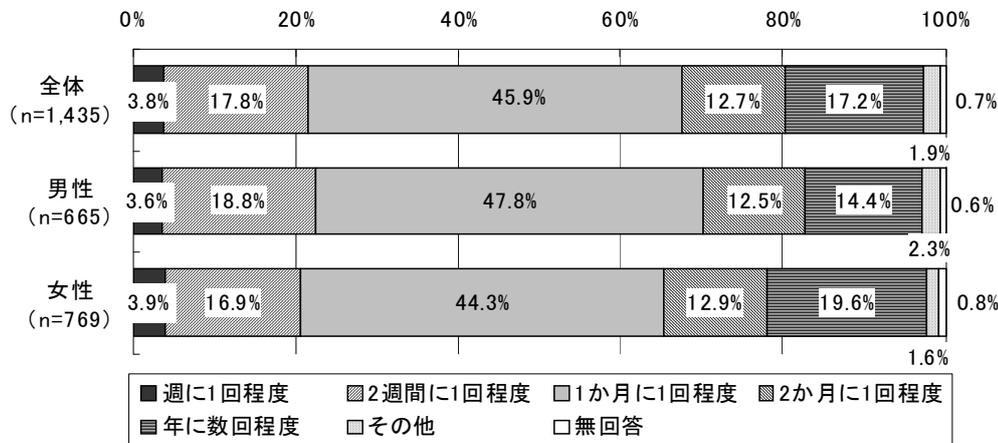
(単位：歳)

	平均値	標準偏差	中央値
全体 (n=1,429)	58.8	17.2	62.0
男性 (n=661)	60.0	16.9	64.0
女性 (n=767)	57.6	17.5	61.0

(注)「全体」には、「性別」について無回答の1人が含まれる。

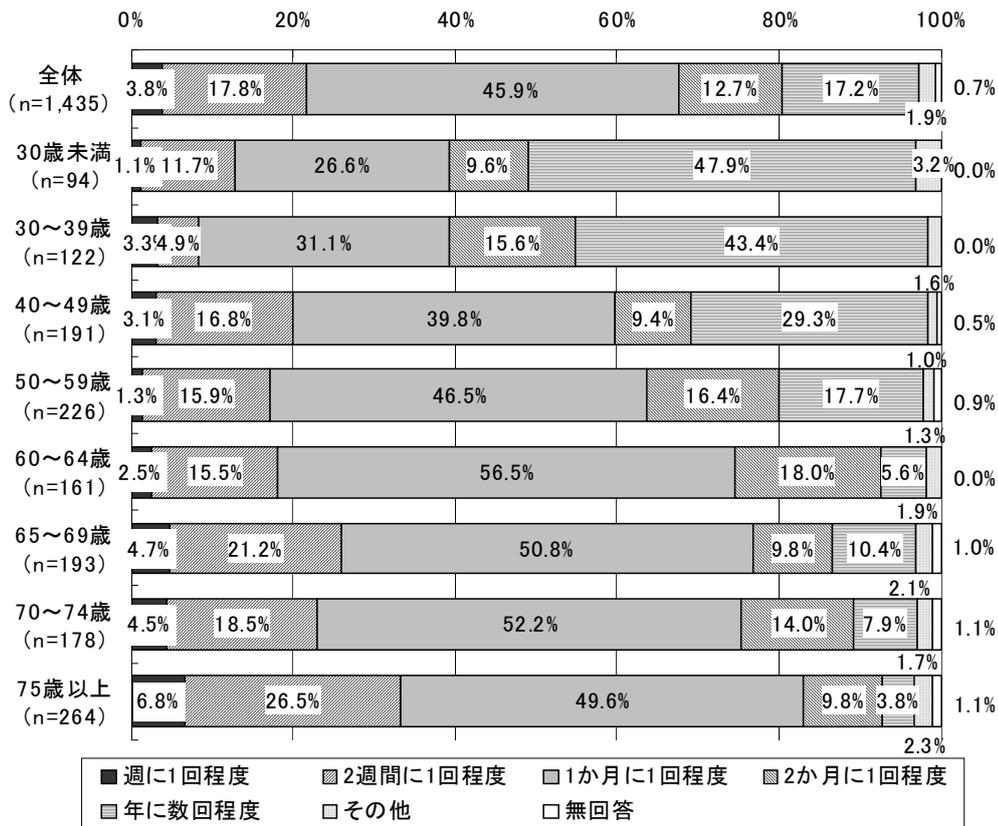
3) 薬局への来局頻度

図表 143 薬局への来局頻度（男女別）



(注)「全体」には、「性別」について無回答の1人が含まれる。

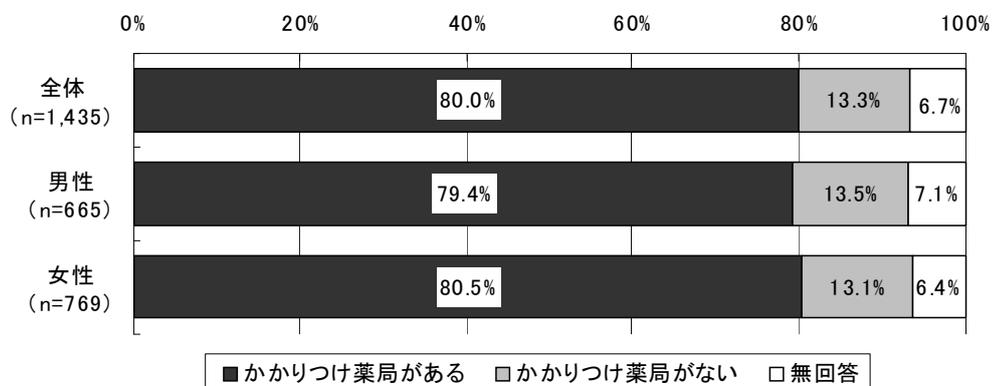
図表 144 薬局への来局頻度（年齢階級別）



(注)「全体」には、「年齢」について無回答の6人が含まれる。

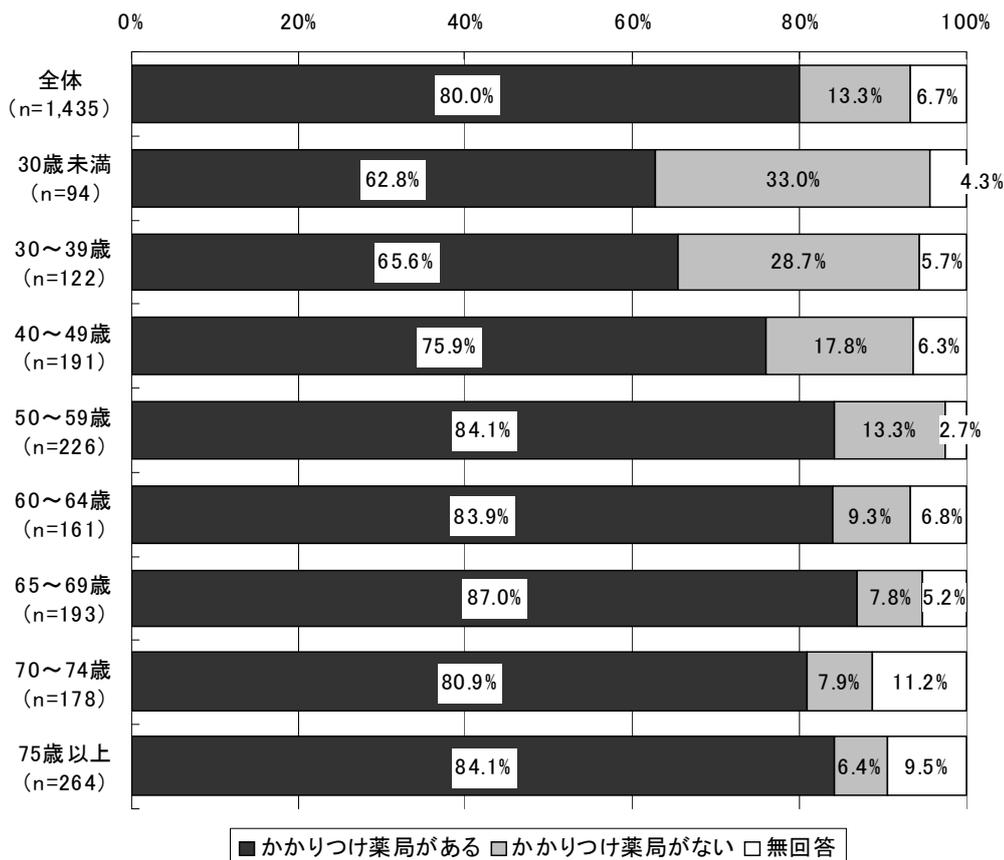
4) かかりつけの薬局の有無

図表 145 かかりつけの薬局の有無（男女別）



(注)「全体」には、「性別」について無回答の1人が含まれる。

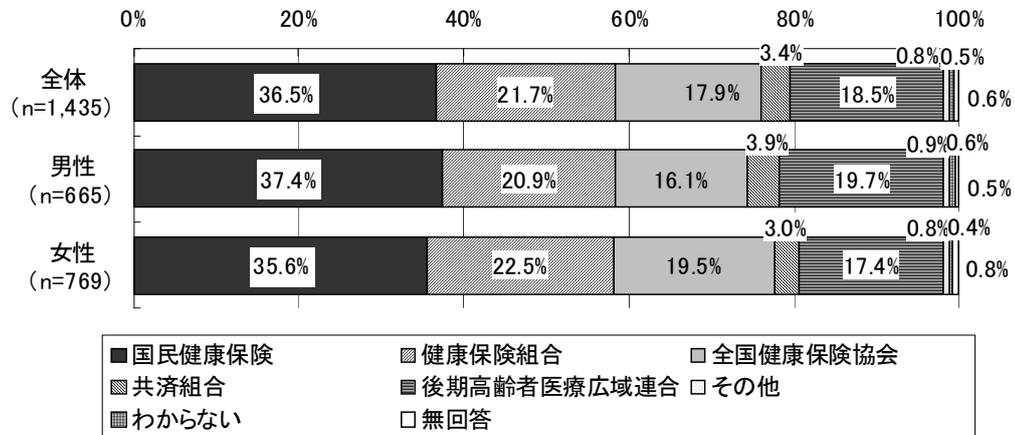
図表 146 かかりつけの薬局の有無（年齢階級別）



(注)「全体」には、「年齢」について無回答の6人が含まれる。

5) 公的医療保険の種類

図表 147 公的医療保険の種類（男女別）



(注)「全体」には、「性別」について無回答の1人が含まれる。

図表 148 公的医療保険の種類（年齢階級別）

(単位：上段「人」/下段「%」)

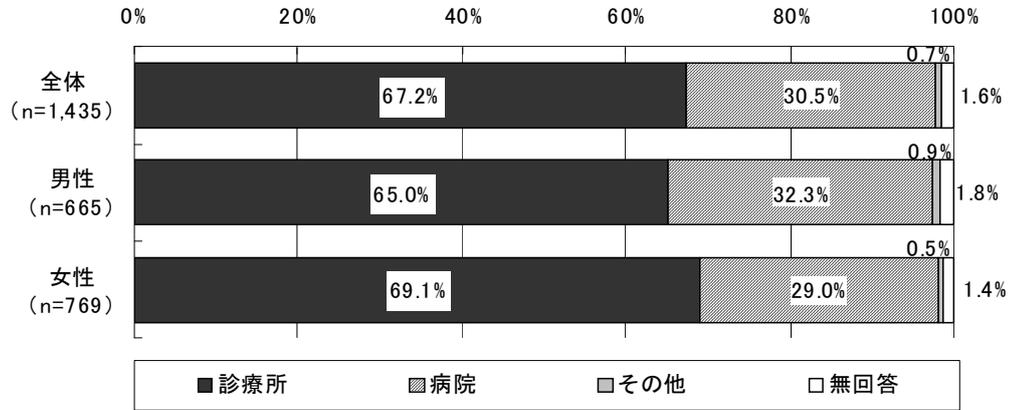
	総数	国民健康保険	健康保険組合	全国健康保険協会	共済組合	後期高齢者医療広域連合	その他	わからない	無回答
全体	1,435 100.0	524 36.5	312 21.7	257 17.9	49 3.4	265 18.5	12 0.8	7 0.5	9 0.6
30歳未満	94 100.0	16 17.0	35 37.2	37 39.4	4 4.3	0 0.0	0 0.0	1 1.1	1 1.1
30～39歳	122 100.0	21 17.2	50 41.0	47 38.5	4 3.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
40～49歳	191 100.0	42 22.0	74 38.7	61 31.9	8 4.2	0 0.0	2 1.0	2 1.0	2 1.0
50～59歳	226 100.0	66 29.2	82 36.3	50 22.1	19 8.4	0 0.0	3 1.3	1 0.4	5 2.2
60～64歳	161 100.0	83 51.6	39 24.2	26 16.1	10 6.2	0 0.0	3 1.9	0 0.0	0 0.0
65～69歳	193 100.0	142 73.6	22 11.4	22 11.4	4 2.1	0 0.0	2 1.0	1 0.5	0 0.0
70～74歳	178 100.0	149 83.7	10 5.6	14 7.9	0 0.0	0 0.0	2 1.1	2 1.1	1 0.6
75歳以上	264 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	264 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(注)「全体」には、「年齢」について無回答の6人が含まれる。

調査日における受診・調剤状況等

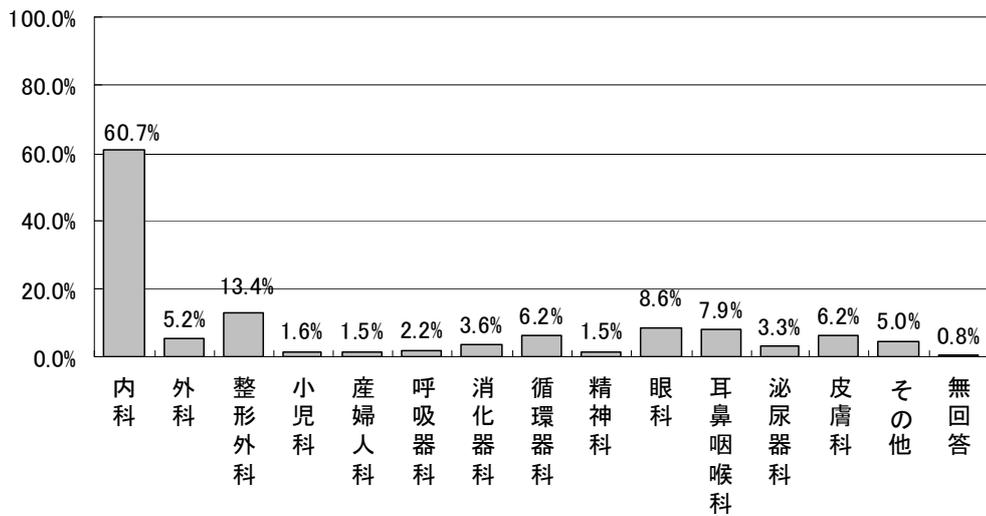
1) 受診した医療機関の種類

図表 149 受診した医療機関の種類



2) 受診した診療科

図表 150 受診した診療科 (複数回答、n=1,435)



3) 薬局窓口での自己負担額

図表 151 薬局窓口での自己負担額（男女別）

（単位：円）

	平均値	標準偏差	中央値
全体 (n=1,379)	2,144.1	2,732.0	1,360
男性 (n=637)	2,461.8	3,371.1	1,450
女性 (n=741)	1,873.1	1,992.0	1,320

- (注)・「全体」には、「性別」について無回答の1人が含まれる。
 ・自己負担額について記入のあったものを集計対象とした。

図表 152 薬局窓口での自己負担額（年齢階級別）

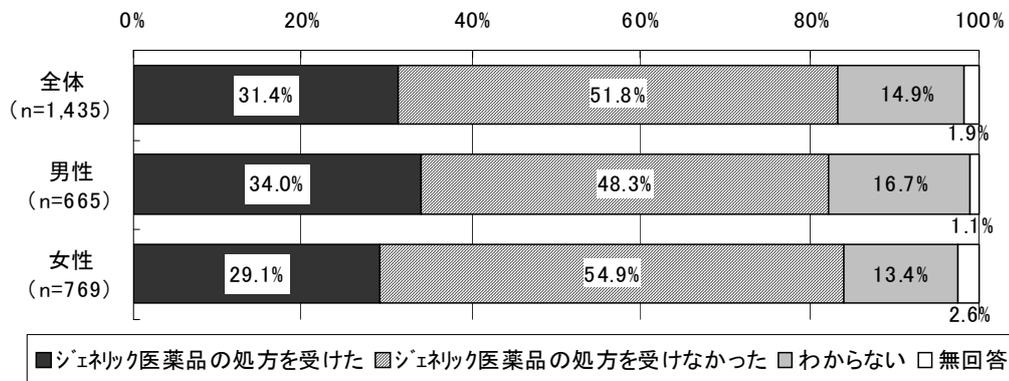
（単位：円）

	平均値	標準偏差	中央値
全体 (n=1,379)	2,144.1	2,732.0	1,360
30歳未満 (n=93)	1,134.6	1,128.6	900
30～39歳 (n=118)	1,518.1	1,376.9	1,300
40～49歳 (n=187)	2,107.4	2,181.4	1,380
50～59歳 (n=218)	2,593.6	2,657.3	1,810
60～64歳 (n=156)	3,757.8	4,459.2	2,385
65～69歳 (n=185)	2,558.5	3,037.6	1,780
70～74歳 (n=172)	1,488.3	1,469.0	1,045
75歳以上 (n=246)	1,601.6	2,557.3	975

- (注)「全体」には、「年齢」について無回答の4人が含まれる。

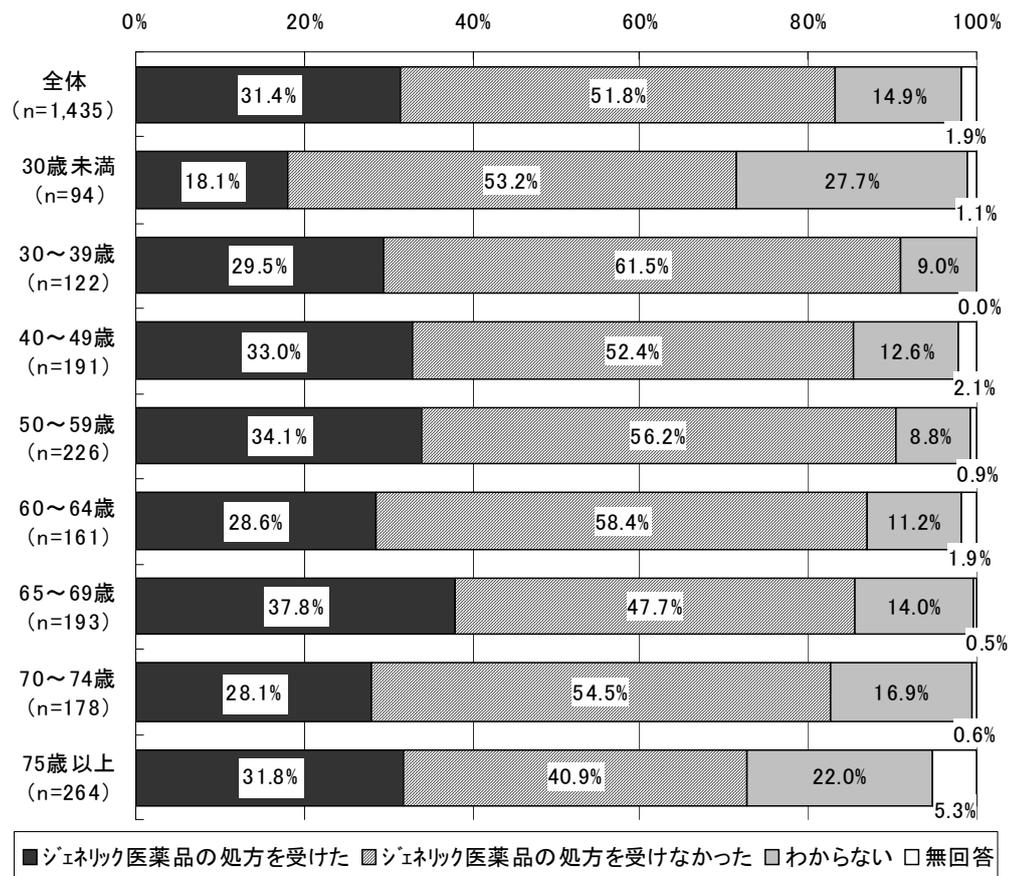
4) ジェネリック医薬品の処方の有無

図表 153 ジェネリック医薬品の処方の有無（男女別）



(注)「全体」には、「性別」について無回答の1人が含まれる。

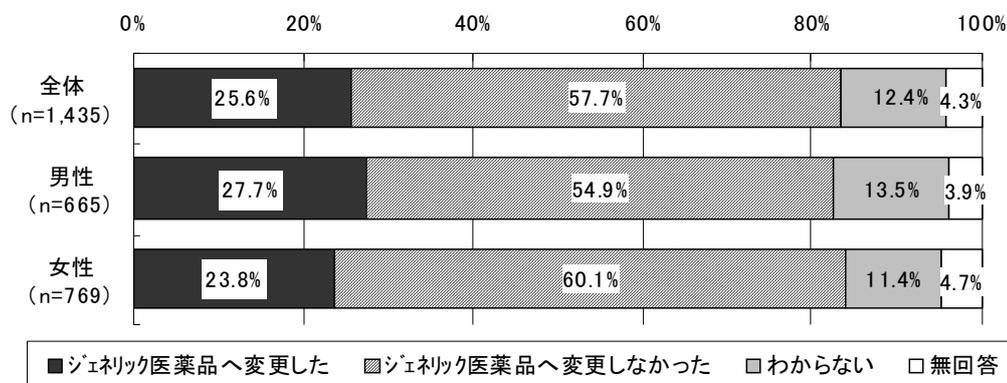
図表 154 ジェネリック医薬品の処方の有無（年齢階級別）



(注)「全体」には、「年齢」について無回答の6人が含まれる。

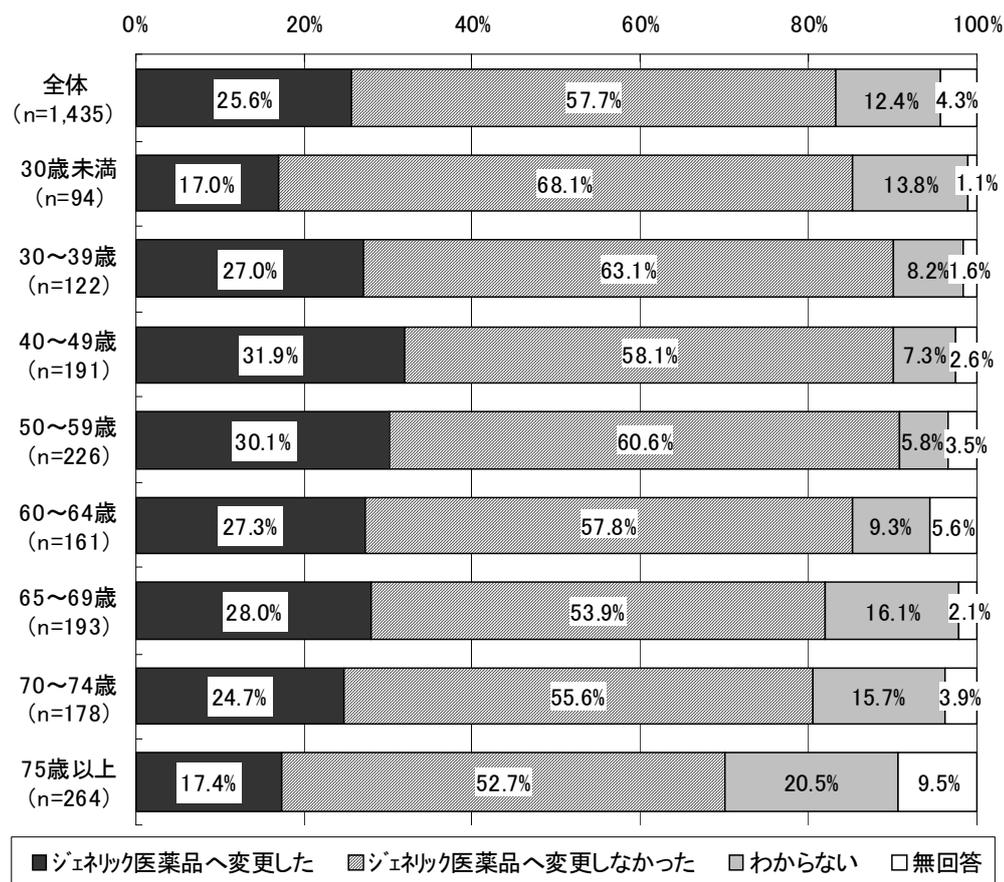
5) 薬局でのジェネリック医薬品への変更の有無

図表 155 薬局でのジェネリック医薬品への変更の有無（男女別）



(注)「全体」には、「性別」について無回答の1人が含まれる。

図表 156 薬局でのジェネリック医薬品への変更の有無（年齢階級別）

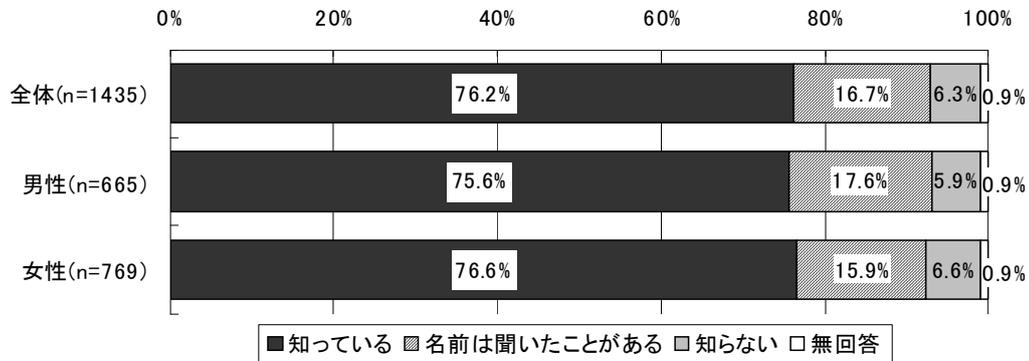


(注)「全体」には、「年齢」について無回答の6人が含まれる。

後発医薬品の使用状況

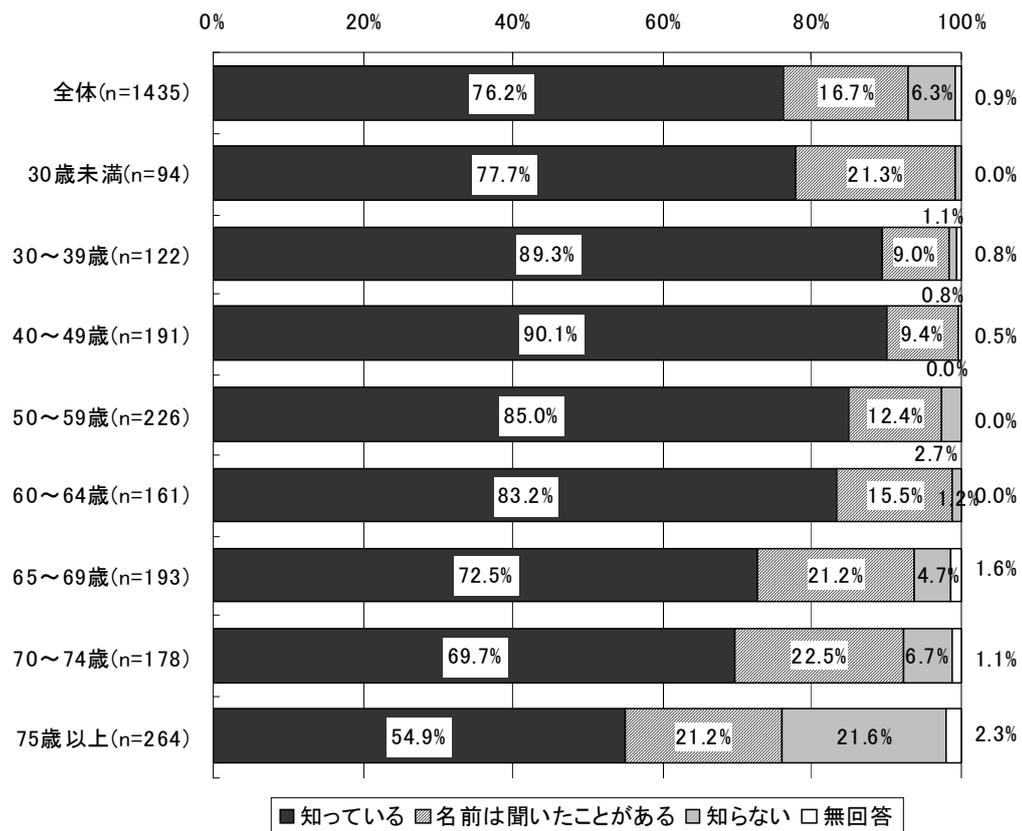
1) 後発医薬品の認知度

図表 157 後発医薬品の認知状況（男女別）



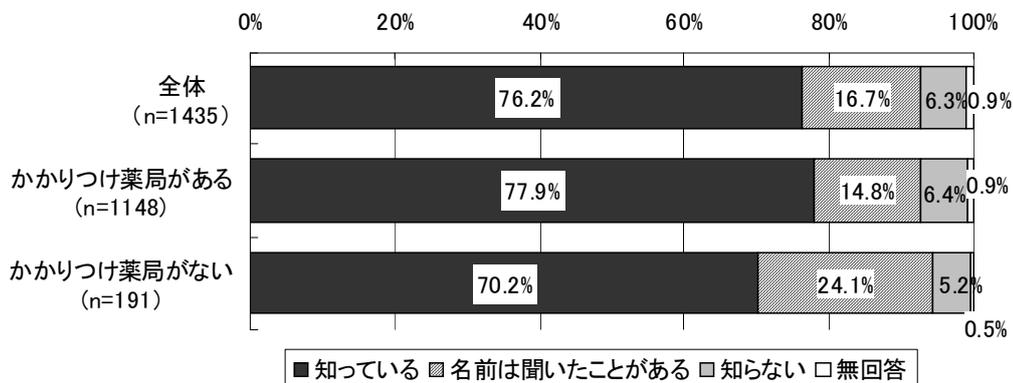
(注)「全体」には、「性別」について無回答の1人が含まれる。

図表 158 後発医薬品の認知状況（年齢階級別）



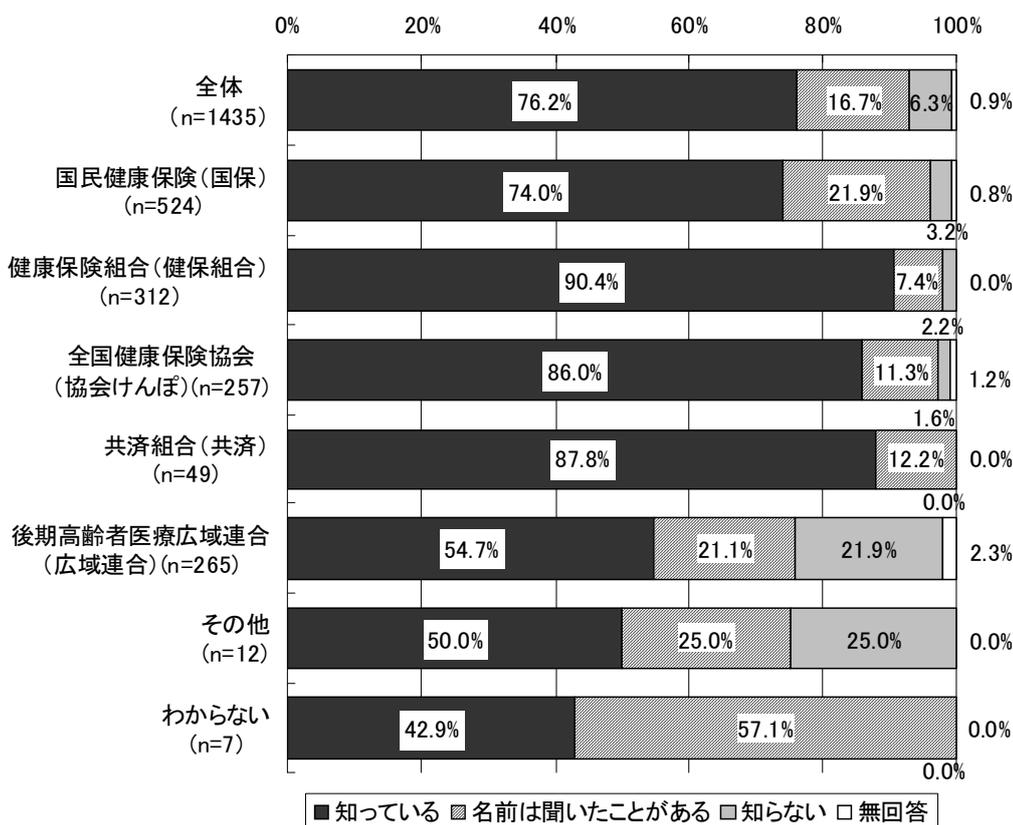
(注)「全体」には、「年齢」について無回答の6人が含まれる。

図表 159 後発医薬品の認知状況（かかりつけの薬局の有無別）



(注)「全体」には、「かかりつけ薬局の有無」について無回答の96人が含まれる。

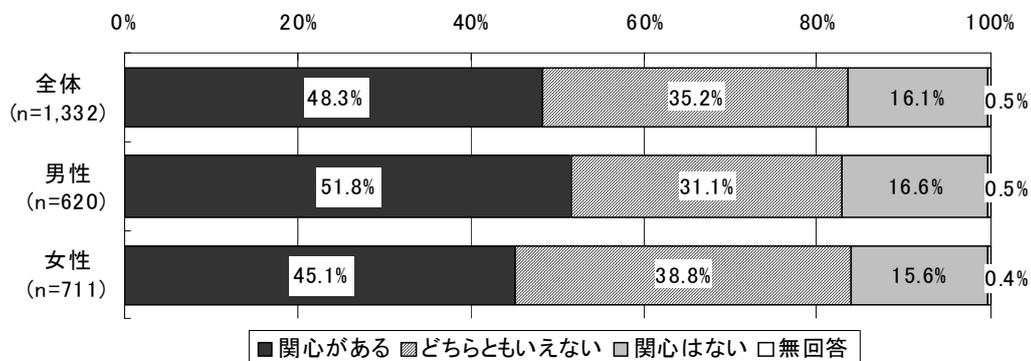
図表 160 後発医薬品の認知状況（公的医療保険の種類別）



(注)「全体」には、「公的医療保険の種類」について無回答の9人が含まれる。

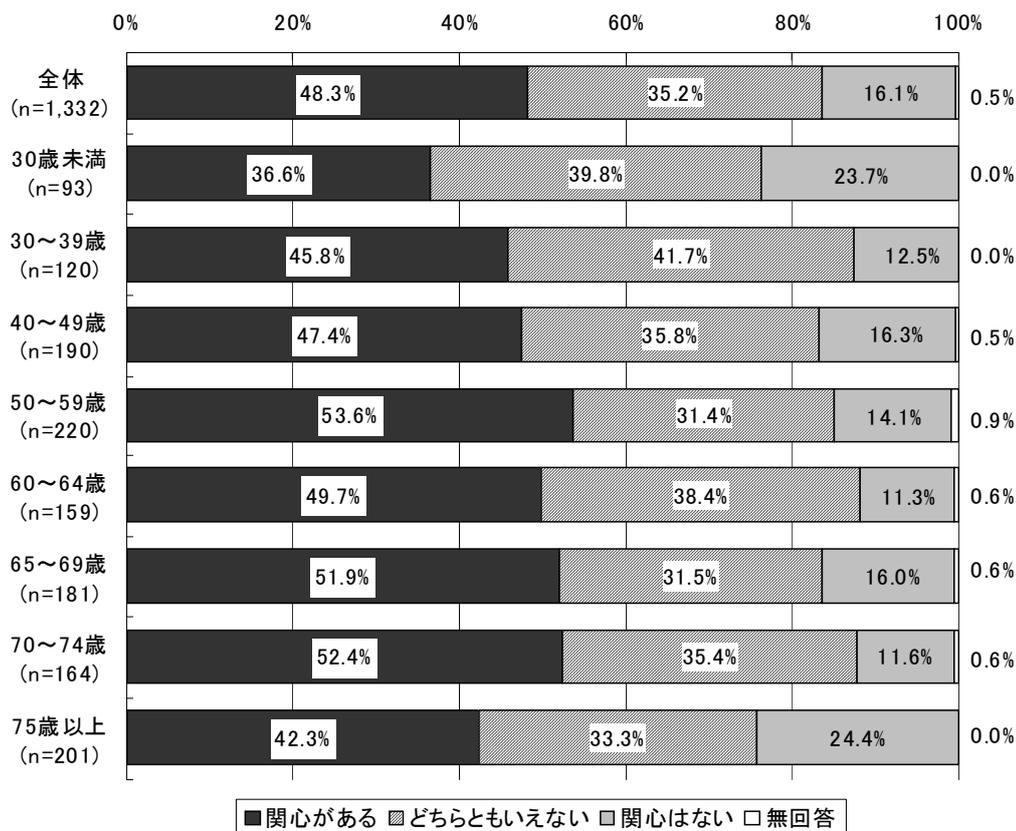
2) 後発医薬品に対する関心

図表 161 後発医薬品に対する関心（後発医薬品を知っている人、男女別）



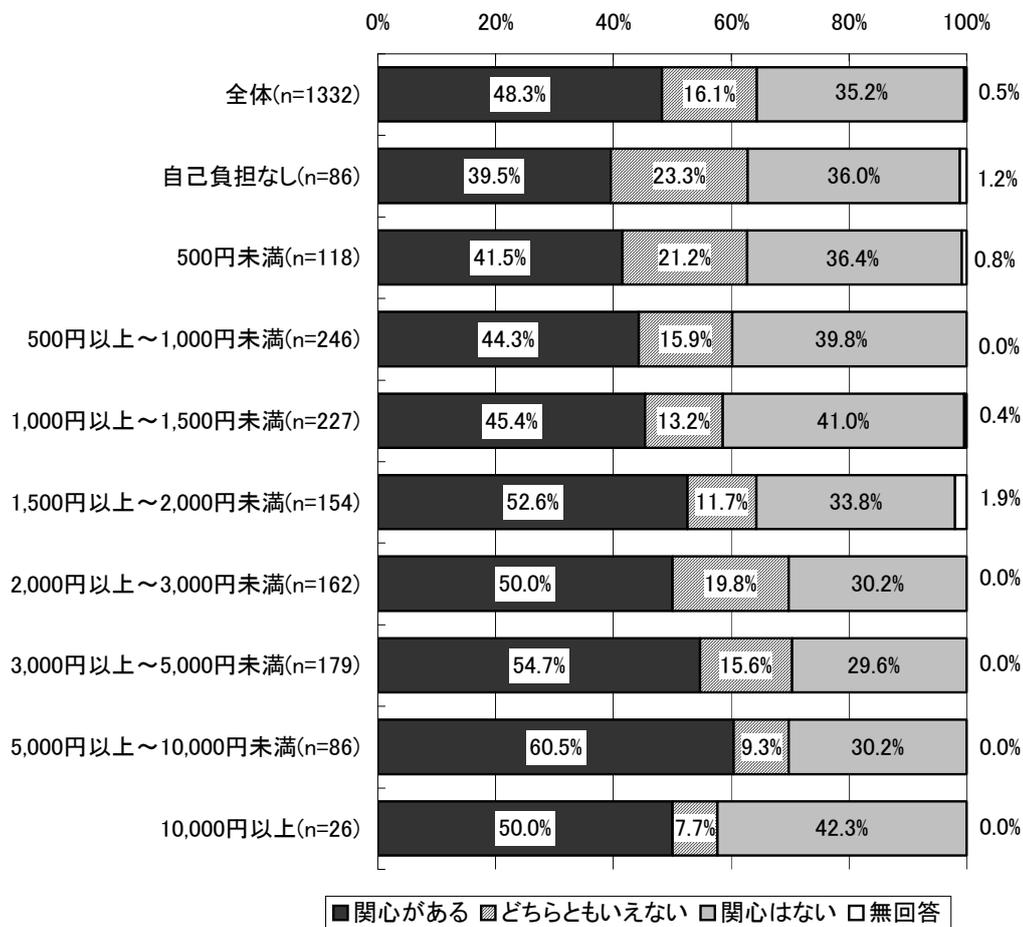
(注)「全体」には、「性別」について無回答の1人が含まれる。

図表 162 後発医薬品に対する関心（後発医薬品を知っている人、年齢階級別）



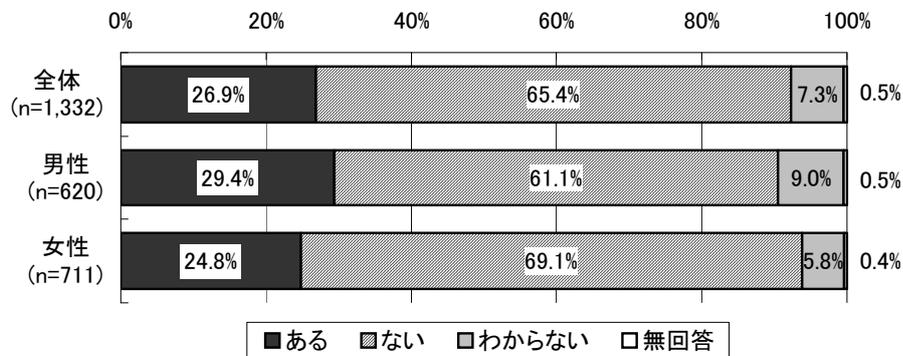
(注)「全体」には、「年齢」について無回答の6人が含まれる。

図表 163 後発医薬品に対する関心（薬局窓口での自己負担額別）

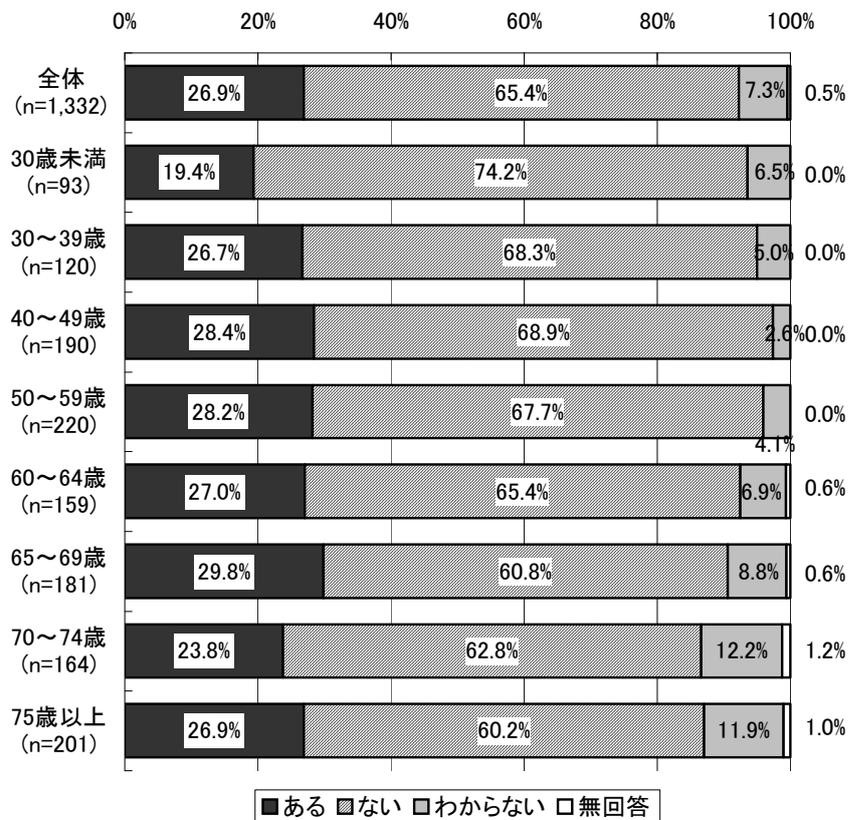


3) 医師からの後発医薬品についての説明の有無

図表 164 医師からの後発医薬品についての説明の有無
(後発医薬品を知っている人、男女別)

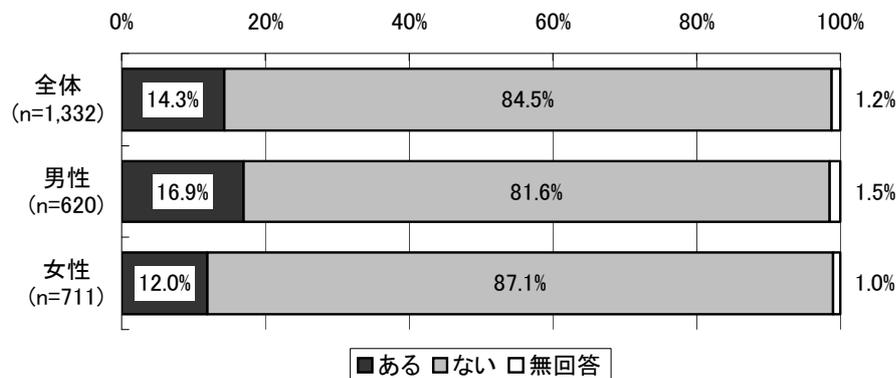


図表 165 医師からの後発医薬品についての説明の有無
(後発医薬品を知っている人、年齢階級別)

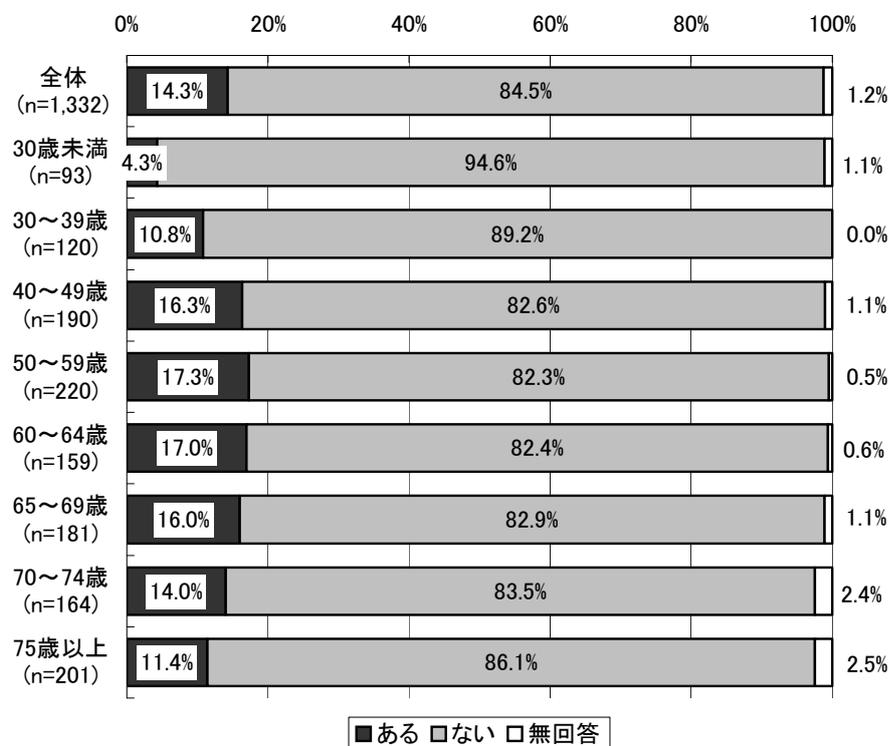


4) 医師に後発医薬品の処方をお願いした経験の有無等

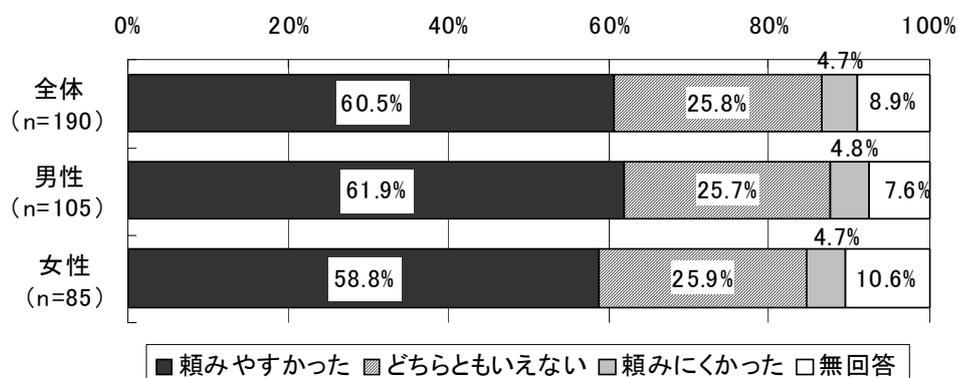
図表 166 医師に後発医薬品の処方をお願いした経験の有無
(後発医薬品を知っている人、男女別)



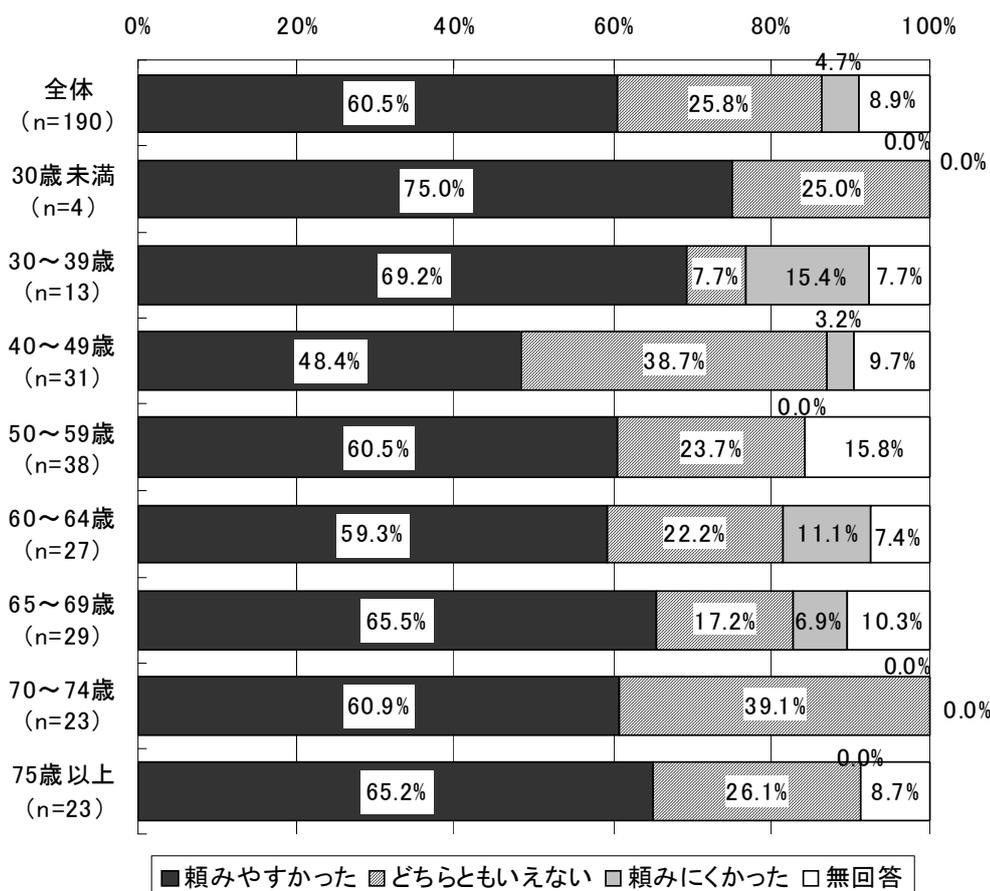
図表 167 医師に後発医薬品の処方をお願いした経験の有無
(後発医薬品を知っている人、年齢階級別)



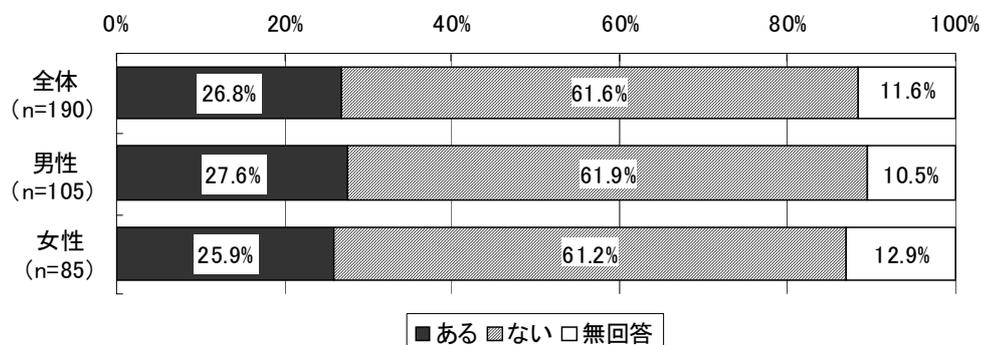
図表 168 医師に後発医薬品の処方を頼みやすかったか
(処方をお願いした経験のある人、男女別)



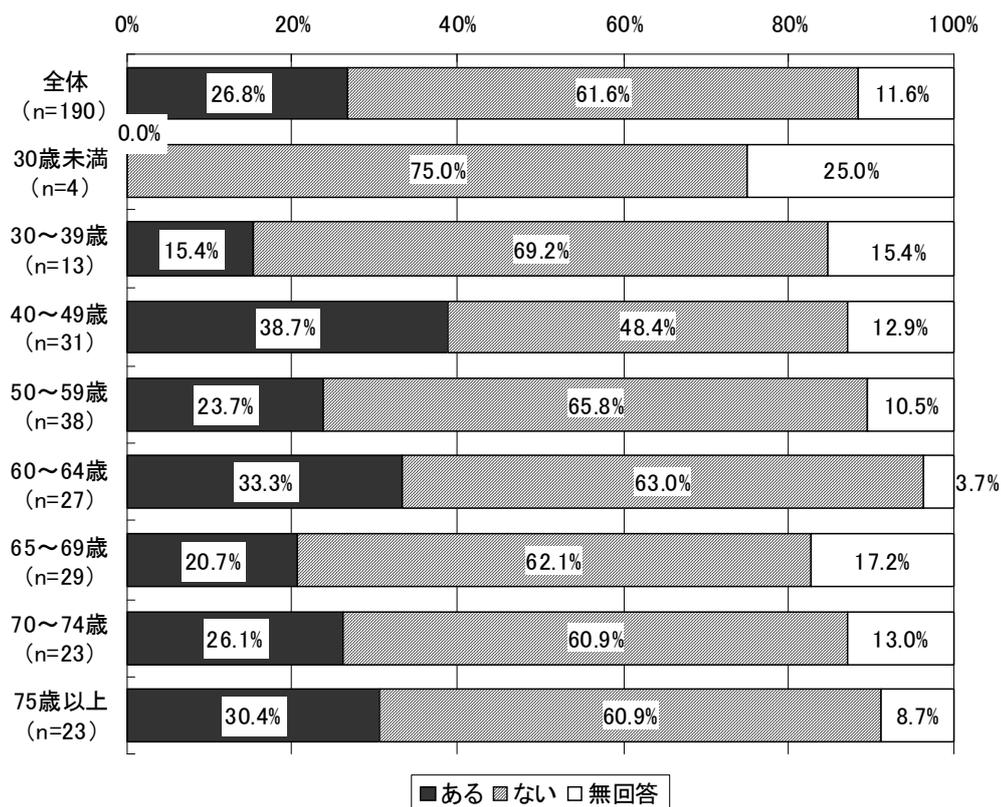
図表 169 医師に後発医薬品の処方を頼みやすかったか
(処方をお願いした経験のある人、年齢階級別)



図表 170 医師にお願いをしたが、後発医薬品を処方してもらえなかった経験の有無
(処方をお願いした経験のある人、男女別)

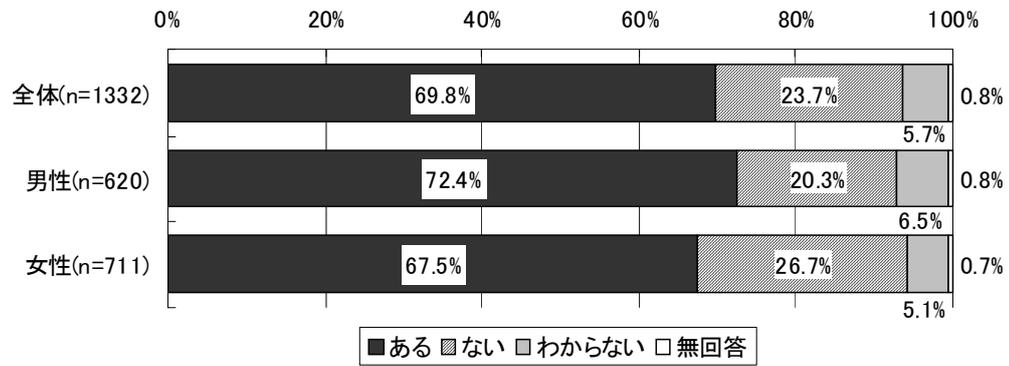


図表 171 医師にお願いをしたが、後発医薬品を処方してもらえなかった経験の有無
(処方をお願いした経験のある人、年齢階級別)

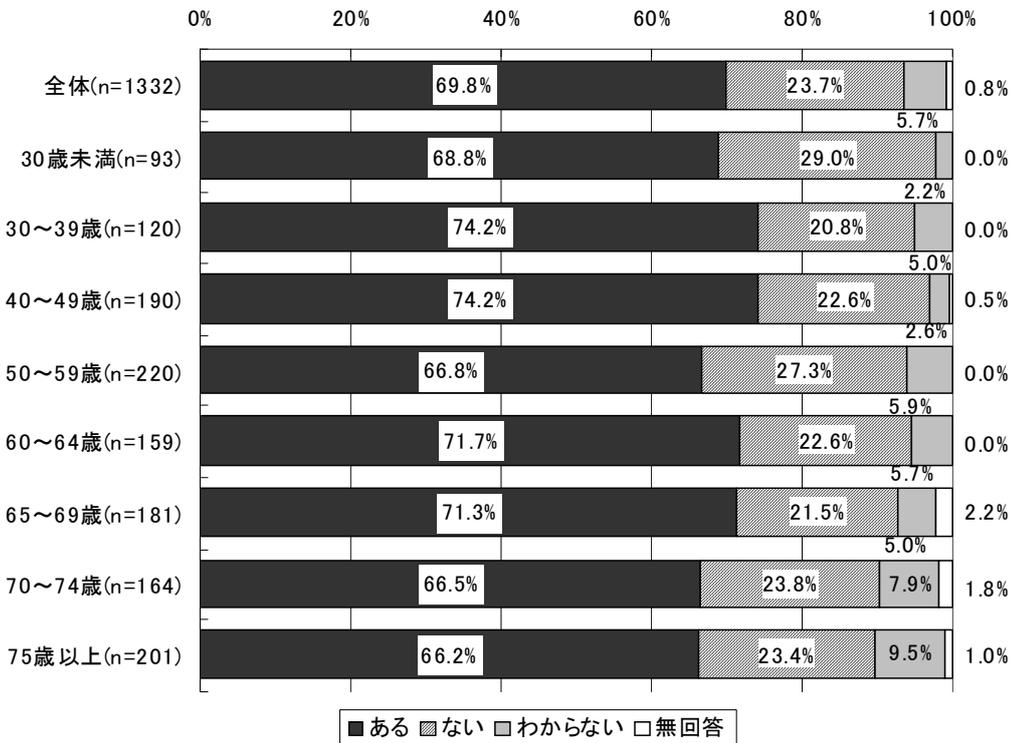


5) 薬剤師からの後発医薬品についての説明の有無

図表 172 薬剤師からの後発医薬品についての説明の有無
(後発医薬品を知っている人、男女別)

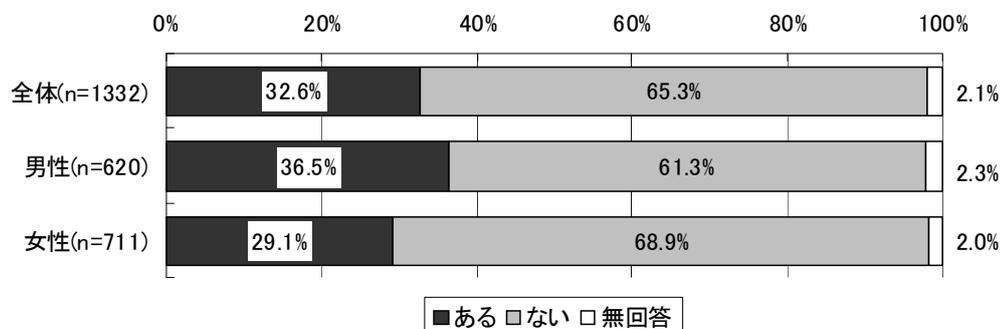


図表 173 薬剤師からの後発医薬品についての説明の有無
(後発医薬品を知っている人、年齢階級別)

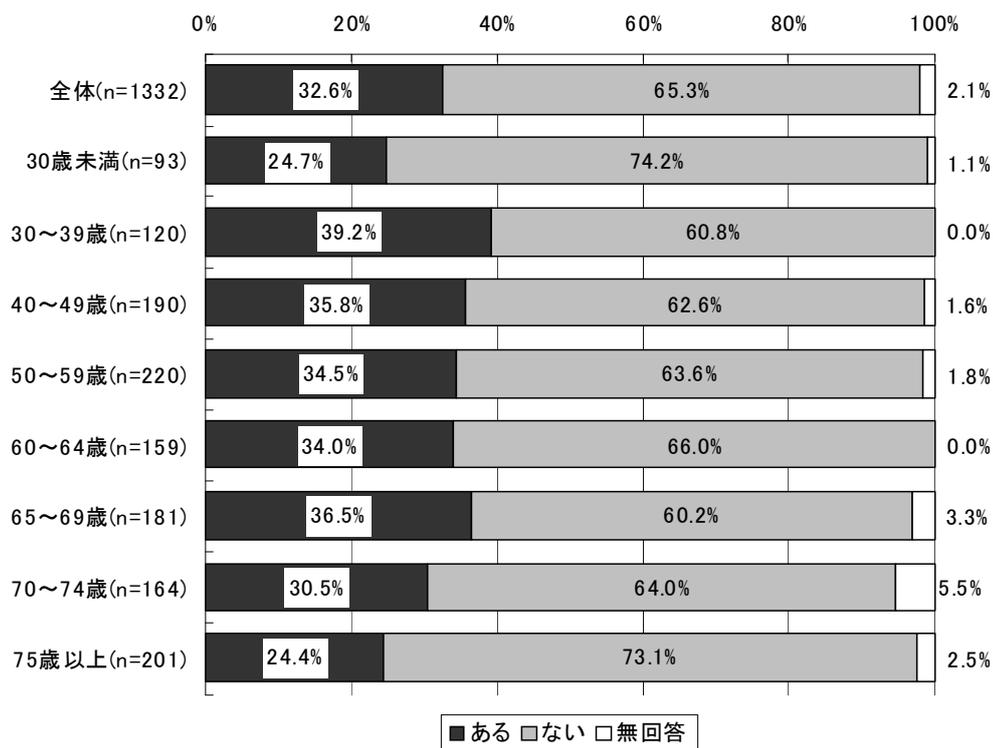


6) 薬剤師に後発医薬品の調剤をお願いした経験の有無等

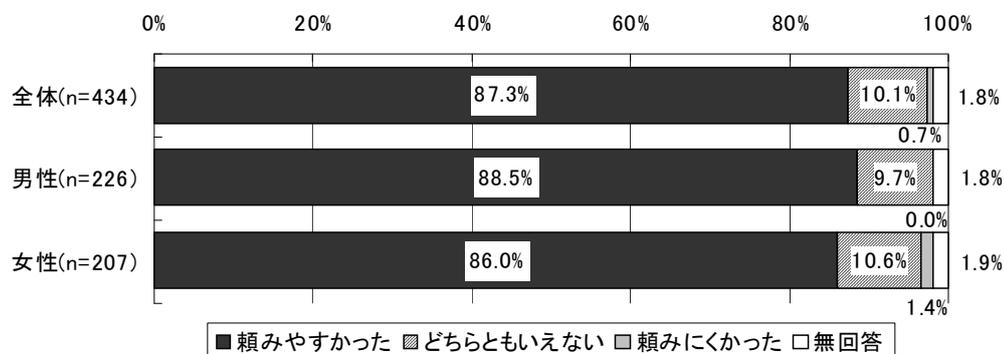
図表 174 薬剤師に後発医薬品の調剤をお願いした経験の有無
(後発医薬品を知っている人、男女別)



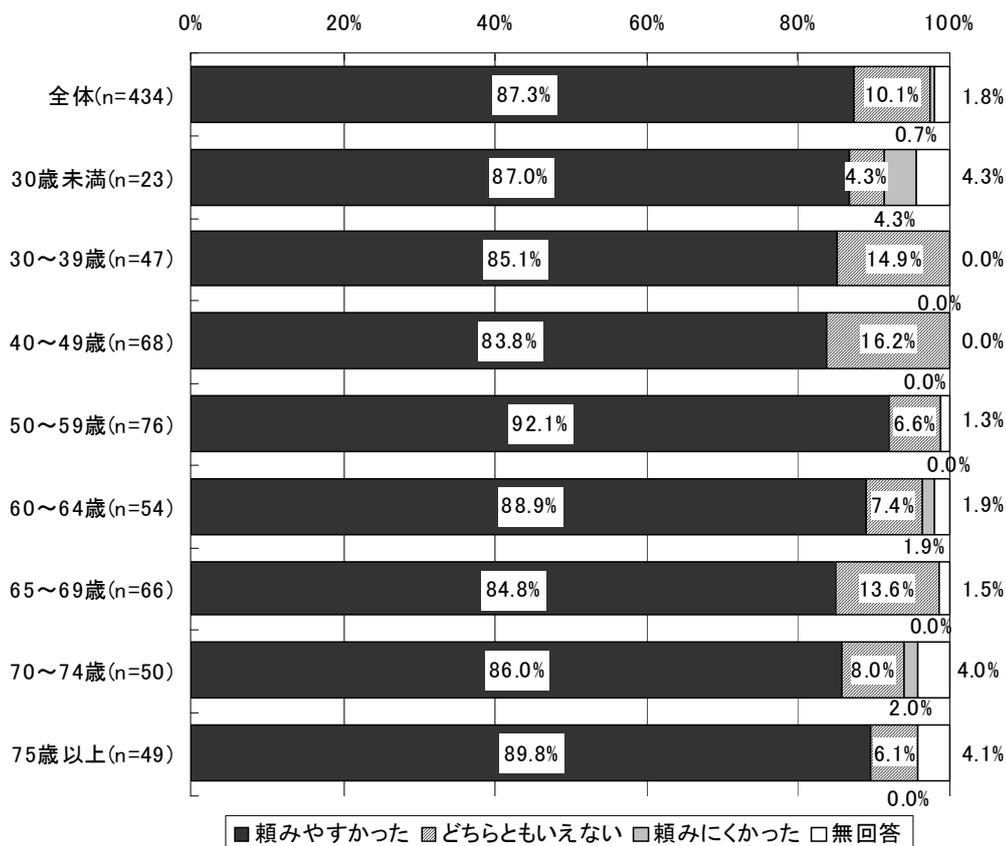
図表 175 薬剤師に後発医薬品の調剤をお願いした経験の有無
(後発医薬品を知っている人、年齢階級別)



図表 176 薬剤師に後発医薬品の調剤を頼みやすかったか
 (調剤をお願いした経験のある人、男女別)

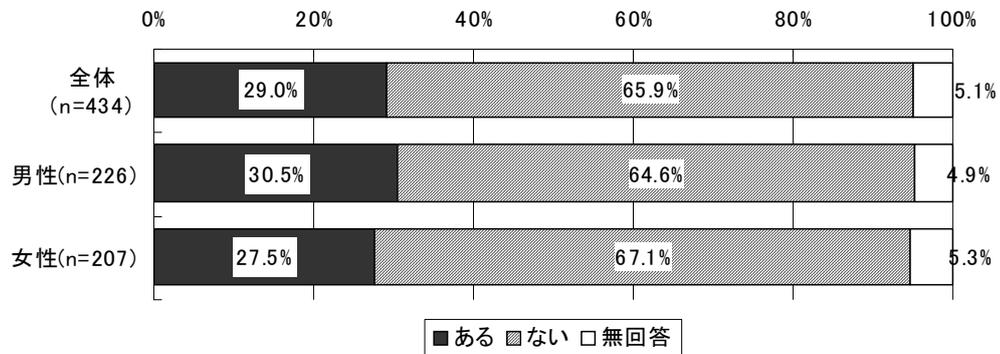


図表 177 薬剤師に後発医薬品の調剤を頼みやすかったか
 (調剤をお願いした経験のある人、年齢階級別)

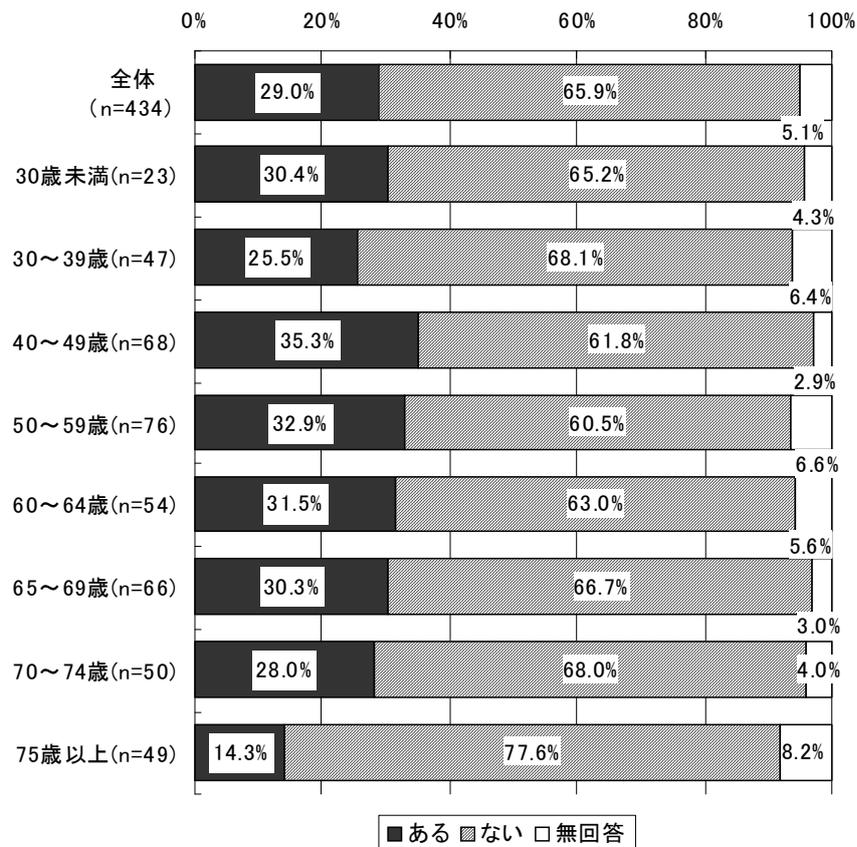


7) 薬局で後発医薬品に変更してもらえなかった経験の有無等

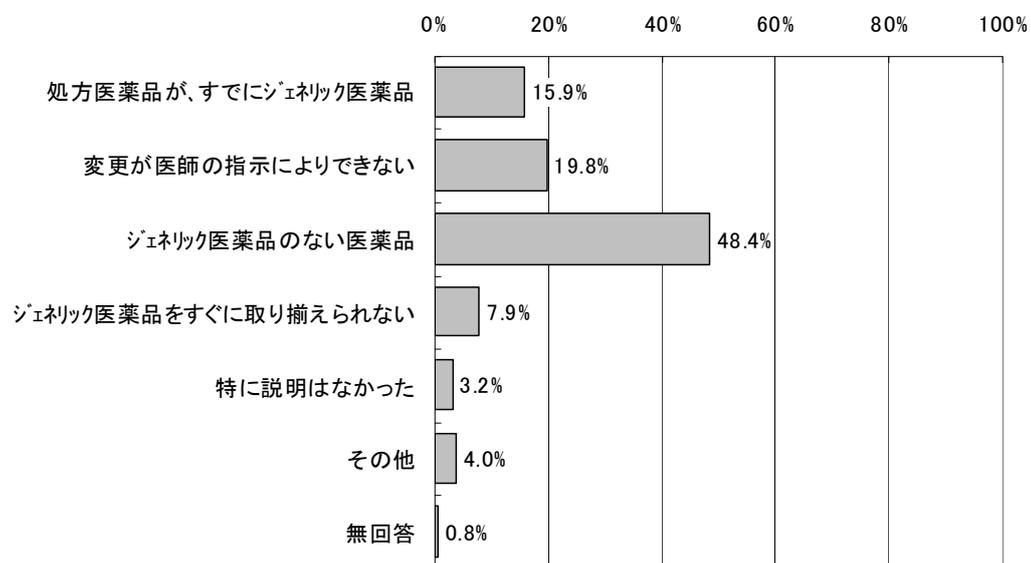
図表 178 薬局で後発医薬品に変更してもらえなかった経験の有無
(薬剤師に後発医薬品の調剤をお願いした経験のある人、男女別)



図表 179 薬局で後発医薬品に変更してもらえなかった経験の有無
(薬剤師に後発医薬品の調剤をお願いした経験のある人、年齢階級別)

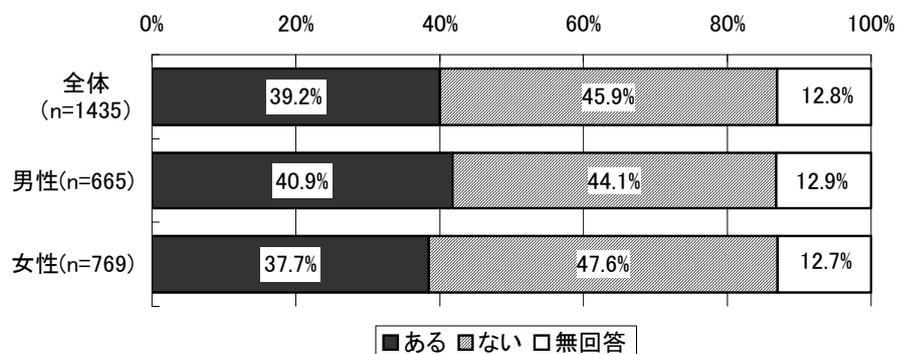


図表 180 後発医薬品に変更してもらえなかった際の薬局からの説明内容
 (薬局で後発医薬品に変更してもらえなかった経験のある人、単数回答、n=126)

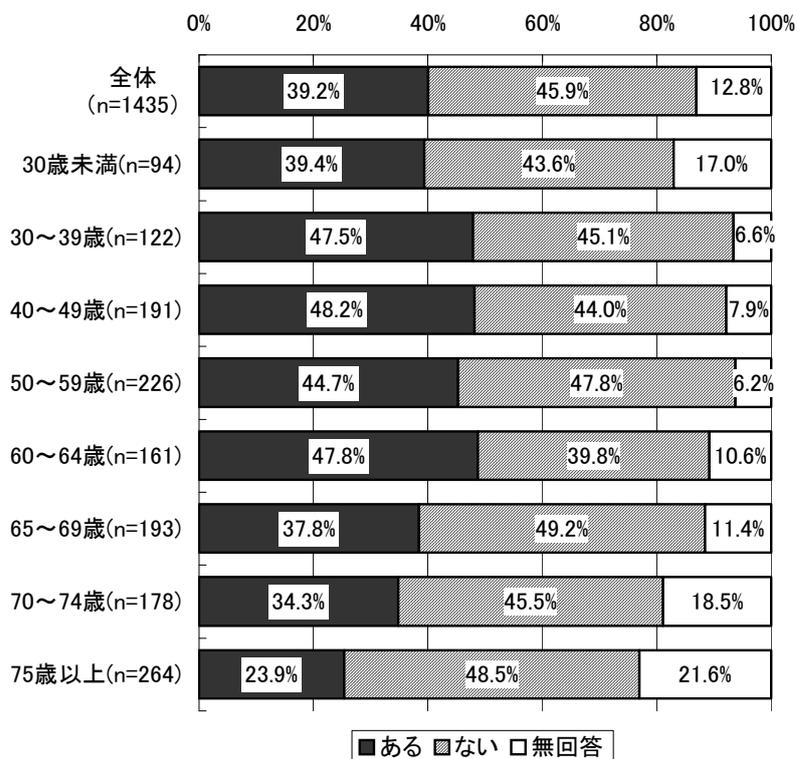


8) 先発医薬品との価格を比較した表等を提示された経験の有無

図表 181 先発医薬品との価格を比較した表等を提示された経験の有無
(後発医薬品を知っている人、男女別)

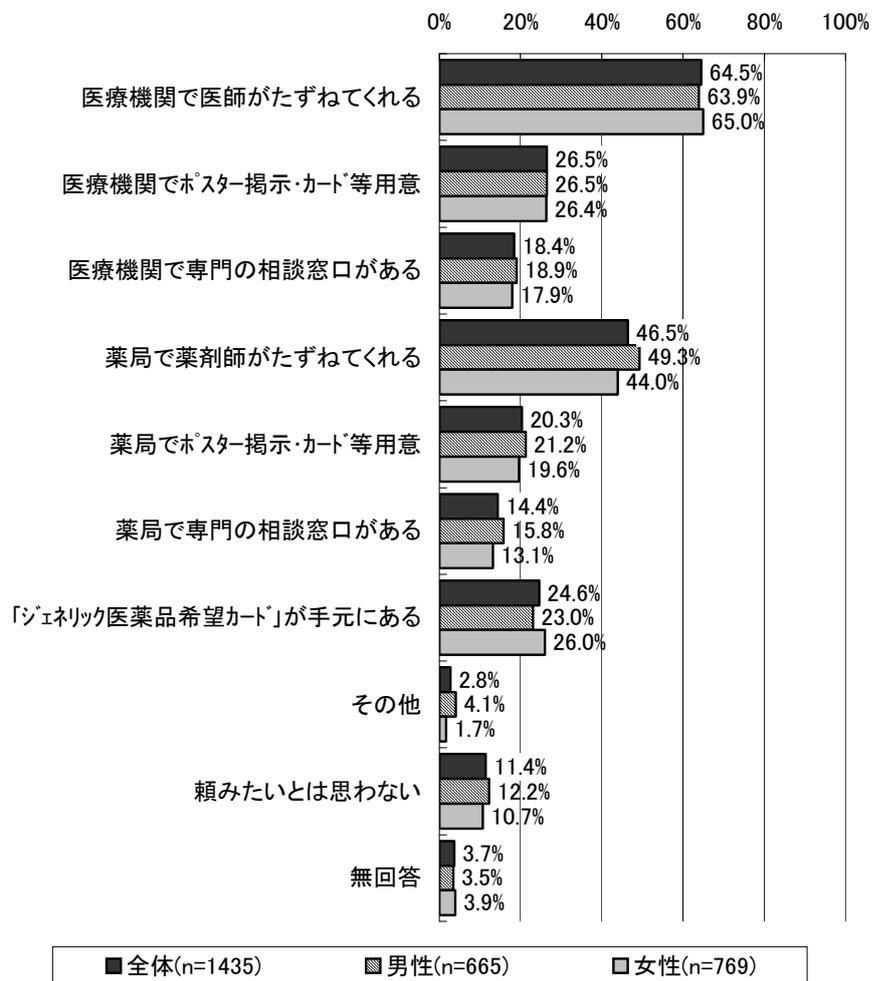


図表 182 先発医薬品との価格を比較した表等を提示された経験の有無
(後発医薬品を知っている人、年齢階級別)



9) 後発医薬品の処方や調剤が頼みやすくなるための方策

図表 183 後発医薬品の処方や調剤が頼みやすくなるための方策（複数回答、男女別）

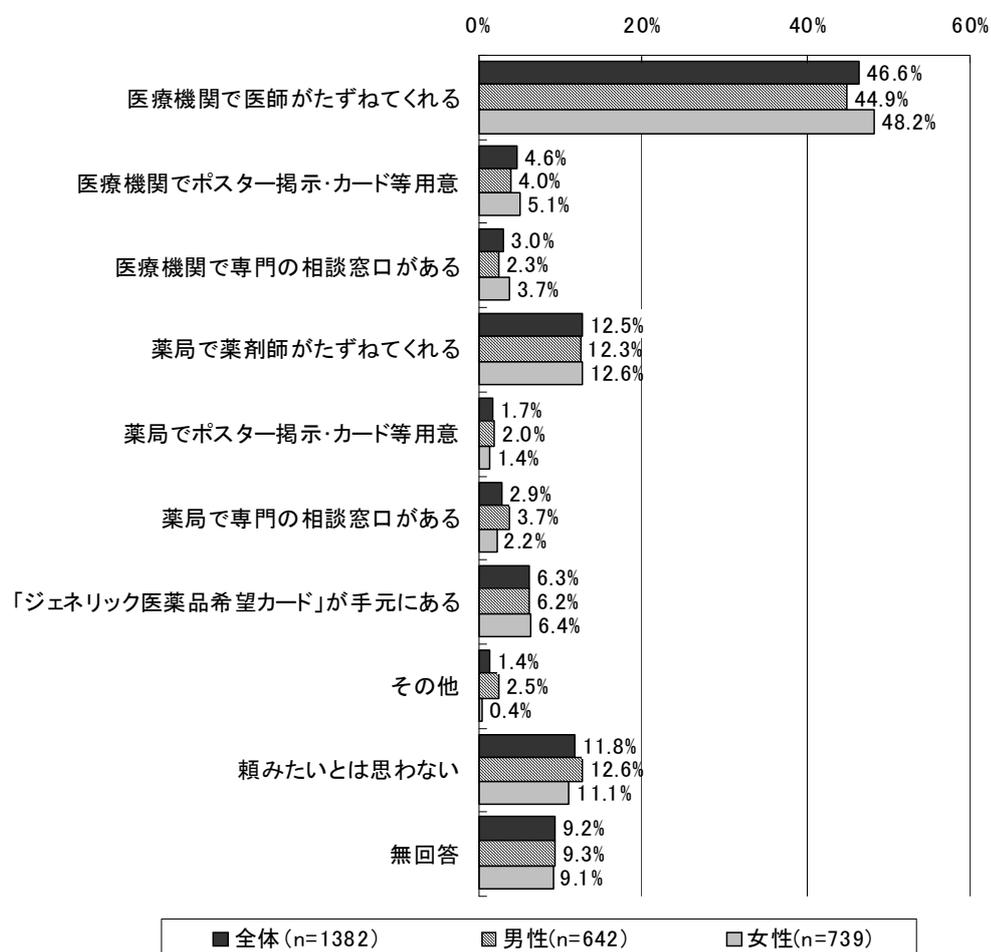


図表 184 後発医薬品の処方や調剤が頼みやすくなるための方策（複数回答、年齢階級別）

（単位：上段「人」/下段「%」）

	総数	医療機関で医師がたずねてくれる	医療機関でポスター掲示・カード等用意	医療機関で専門の相談窓口がある	薬局で薬剤師がたずねてくれる	薬局でポスター掲示・カード等用意	薬局で専門の相談窓口がある	「ジェネリック医薬品希望カード」が手元にある	その他	頼みたいとは思わない	無回答
全体	1,435 100.0	925 64.5	380 26.5	264 18.4	667 46.5	292 20.3	206 14.4	353 24.6	40 2.8	163 11.4	53 3.7
30歳未満	94 100.0	68 72.3	24 25.5	15 16.0	44 46.8	16 17.0	11 11.7	31 33.0	2 2.1	9 9.6	1 1.1
30～39歳	122 100.0	78 63.9	30 24.6	25 20.5	55 45.1	27 22.1	12 9.8	34 27.9	7 5.7	13 10.7	1 0.8
40～49歳	191 100.0	128 67.0	56 29.3	40 20.9	90 47.1	38 19.9	31 16.2	61 31.9	7 3.7	22 11.5	2 1.0
50～59歳	226 100.0	144 63.7	75 33.2	45 19.9	100 44.2	54 23.9	33 14.6	65 28.8	9 4.0	22 9.7	2 0.9
60～64歳	161 100.0	106 65.8	42 26.1	32 19.9	83 51.6	37 23.0	25 15.5	39 24.2	4 2.5	14 8.7	2 1.2
65～69歳	193 100.0	126 65.3	52 26.9	37 19.2	91 47.2	42 21.8	32 16.6	48 24.9	2 1.0	25 13.0	7 3.6
70～74歳	178 100.0	119 66.9	51 28.7	29 16.3	96 53.9	39 21.9	30 16.9	36 20.2	7 3.9	14 7.9	8 4.5
75歳以上	264 100.0	151 57.2	50 18.9	40 15.2	106 40.2	39 14.8	32 12.1	39 14.8	2 0.8	44 16.7	29 11.0

図表 185 後発医薬品の処方や調剤を頼みやすくするために最も重要と思うこと
 (単数回答、男女別)



図表 186 後発医薬品の処方や調剤を頼みやすくするために最も重要と思うこと

(単数回答、年齢階級別)

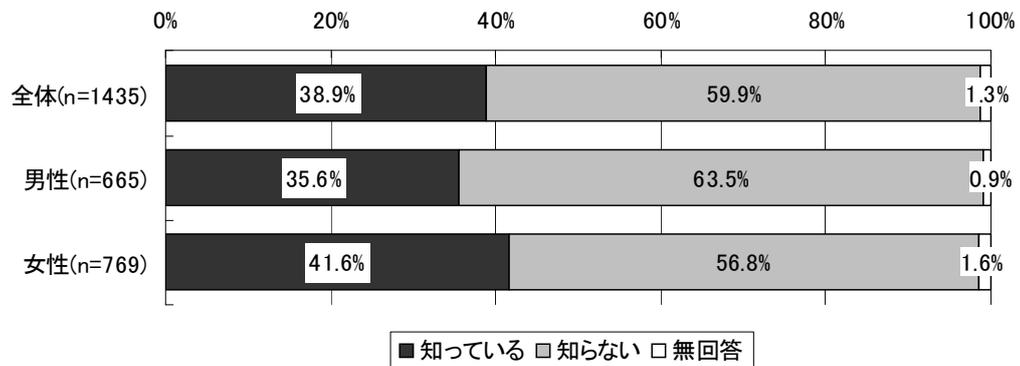
(単位：上段「人」/下段「%」)

	総数	医療機関で医師がたずねてくれる	医療機関でポスター掲示・カード等用意	医療機関で専門の相談窓口がある	薬局で薬剤師がたずねてくれる	薬局でポスター掲示・カード等用意	薬局で専門の相談窓口がある	「ジェネリック医薬品希望カード」が手元にある	その他	頼みたいとは思わない	無回答
全体	1,382 100.0	644 46.6	64 4.6	42 3.0	173 12.5	23 1.7	40 2.9	87 6.3	19 1.4	163 11.8	127 9.2
30歳未満	93 100.0	48 51.6	5 5.4	0 0.0	10 10.8	1 1.1	2 2.2	8 8.6	2 2.2	9 9.7	8 8.6
30～39歳	121 100.0	53 43.8	8 6.6	3 2.5	15 12.4	0 0.0	3 2.5	14 11.6	5 4.1	13 10.7	7 5.8
40～49歳	189 100.0	89 47.1	6 3.2	7 3.7	26 13.8	2 1.1	7 3.7	13 6.9	4 2.1	22 11.6	13 6.9
50～59歳	224 100.0	102 45.5	16 7.1	12 5.4	23 10.3	7 3.1	6 2.7	15 6.7	4 1.8	22 9.8	17 7.6
60～64歳	159 100.0	74 46.5	8 5.0	8 5.0	18 11.3	6 3.8	4 2.5	12 7.5	1 0.6	14 8.8	14 8.8
65～69歳	186 100.0	91 48.9	5 2.7	6 3.2	23 12.4	1 0.5	7 3.8	11 5.9	0 0.0	25 13.4	17 9.1
70～74歳	170 100.0	76 44.7	7 4.1	2 1.2	31 18.2	3 1.8	5 2.9	6 3.5	1 0.6	14 8.2	25 14.7
75歳以上	235 100.0	106 45.1	9 3.8	4 1.7	27 11.5	3 1.3	6 2.6	8 3.4	2 0.9	44 18.7	26 11.1

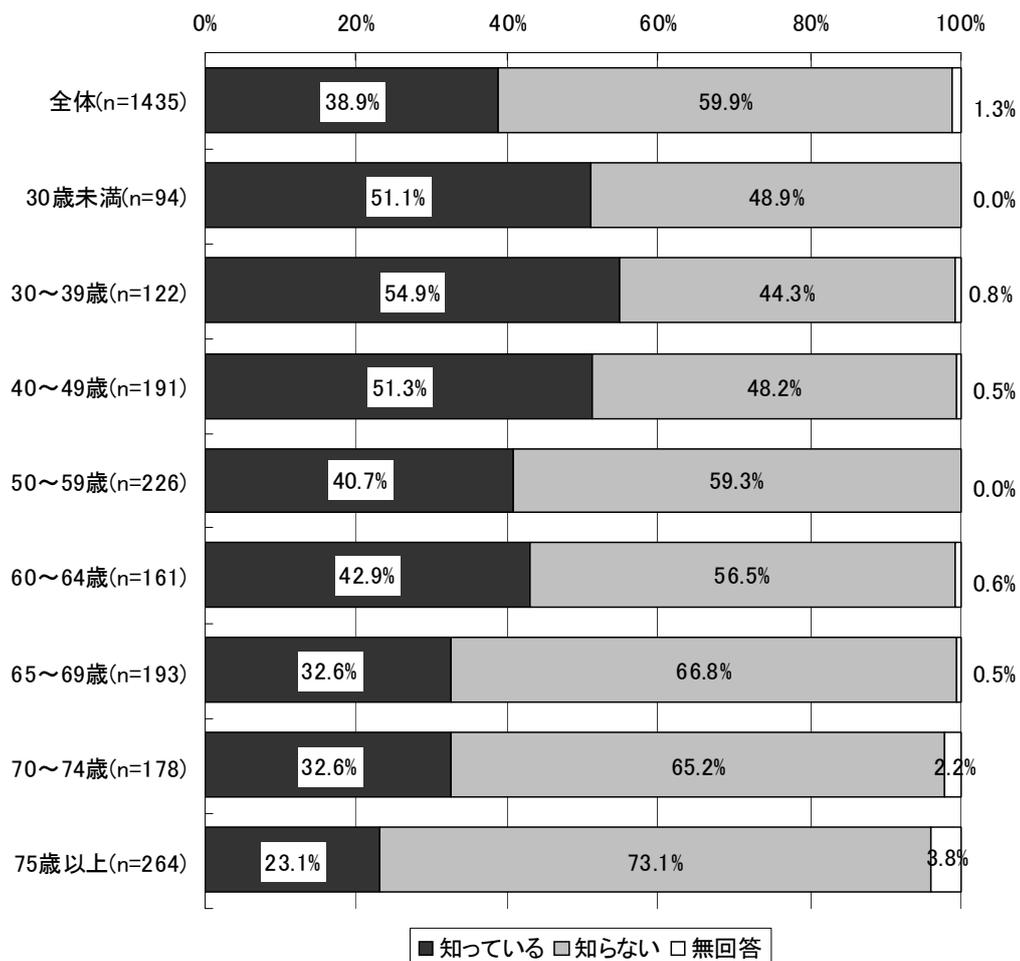
ジェネリック医薬品カードの認知度等

1)「ジェネリック医薬品希望カード」の認知度

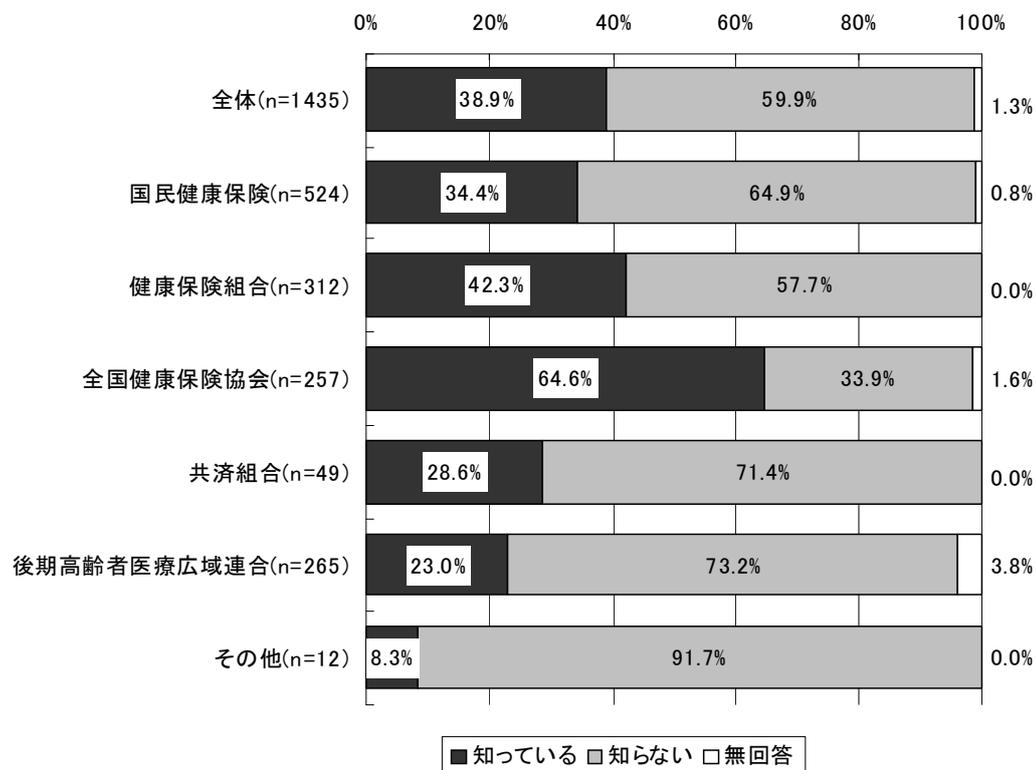
図表 187 「ジェネリック医薬品希望カード」の認知度（男女別）



図表 188 「ジェネリック医薬品希望カード」の認知度（年齢階級別）

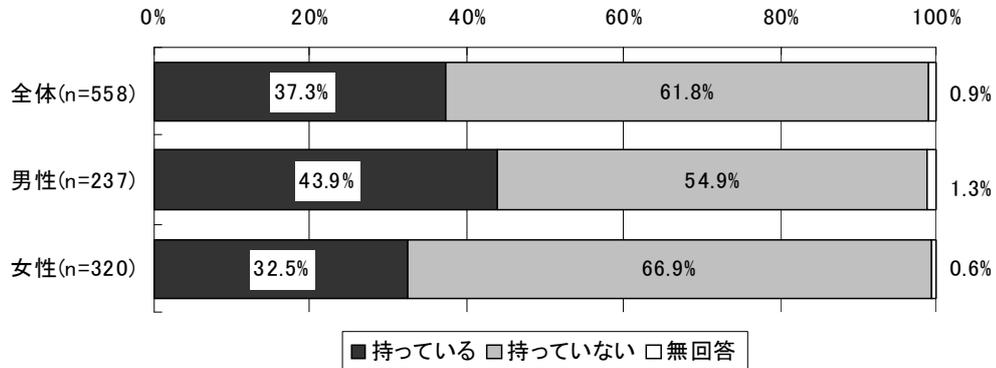


図表 189 「ジェネリック医薬品希望カード」の認知度（公的医療保険の種類別）

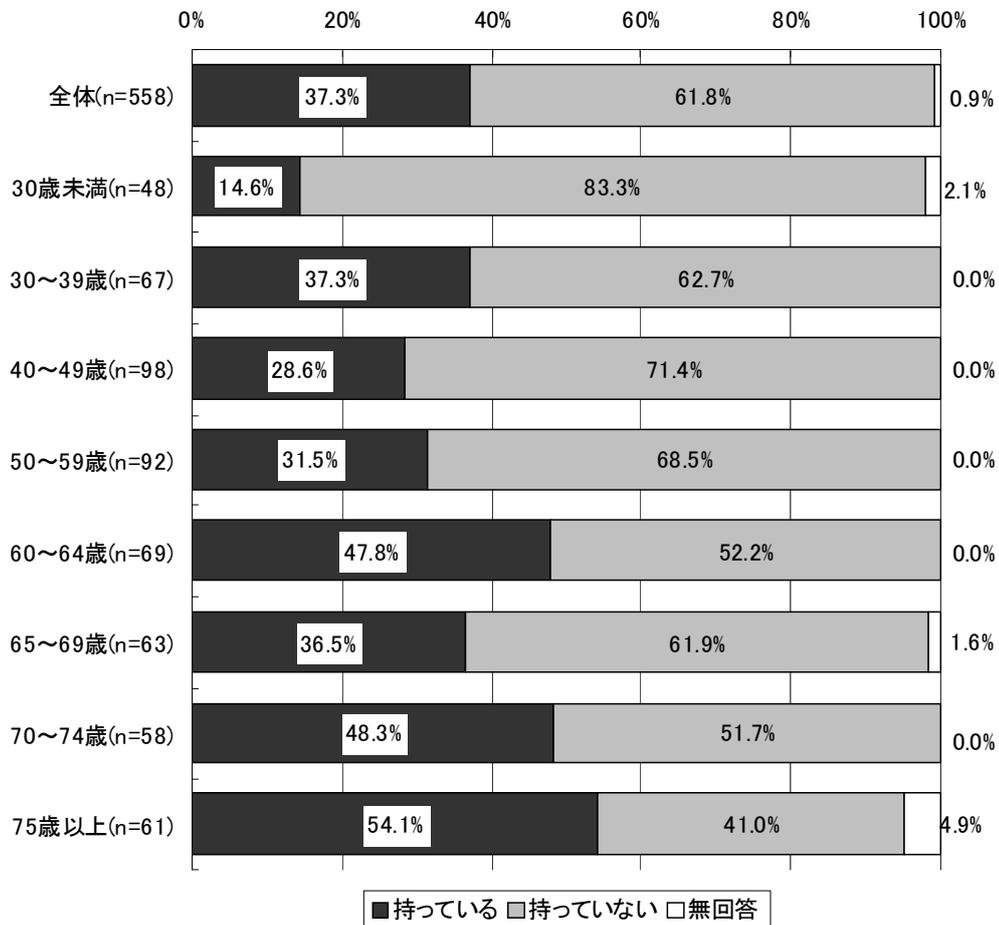


2)「ジェネリック医薬品希望カード」の所有状況

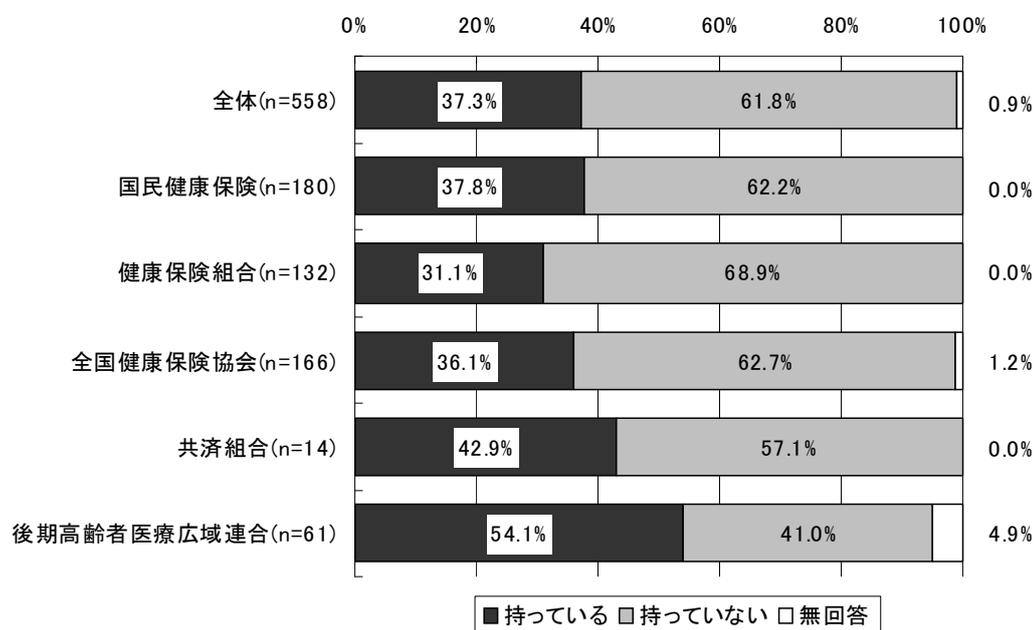
図表 190 「ジェネリック医薬品希望カード」の所有状況
 (「ジェネリック医薬品希望カード」を知っている人、男女別)



図表 191 「ジェネリック医薬品希望カード」の所有状況
 (「ジェネリック医薬品希望カード」を知っている人、年齢階級別)

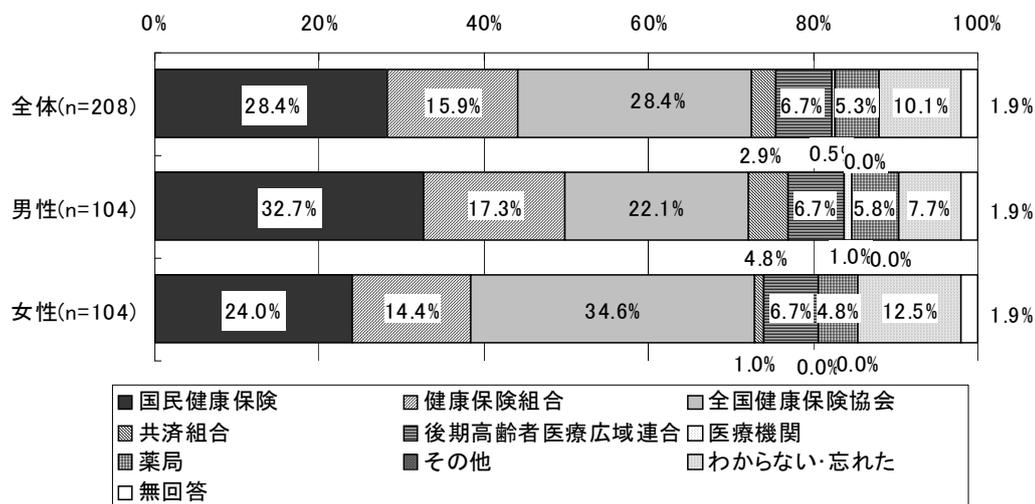


図表 192 「ジェネリック医薬品希望カード」の所有状況
 (「ジェネリック医薬品希望カード」を知っている人、公的医療保険の種類別)



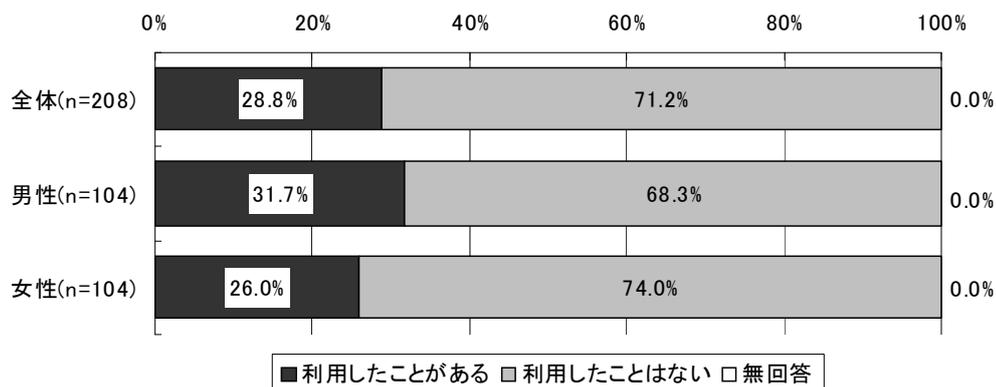
3)「ジェネリック医薬品希望カード」の配布元

図表 193 「ジェネリック医薬品希望カード」の配布元
(「ジェネリック医薬品希望カード」を持っている人、男女別)



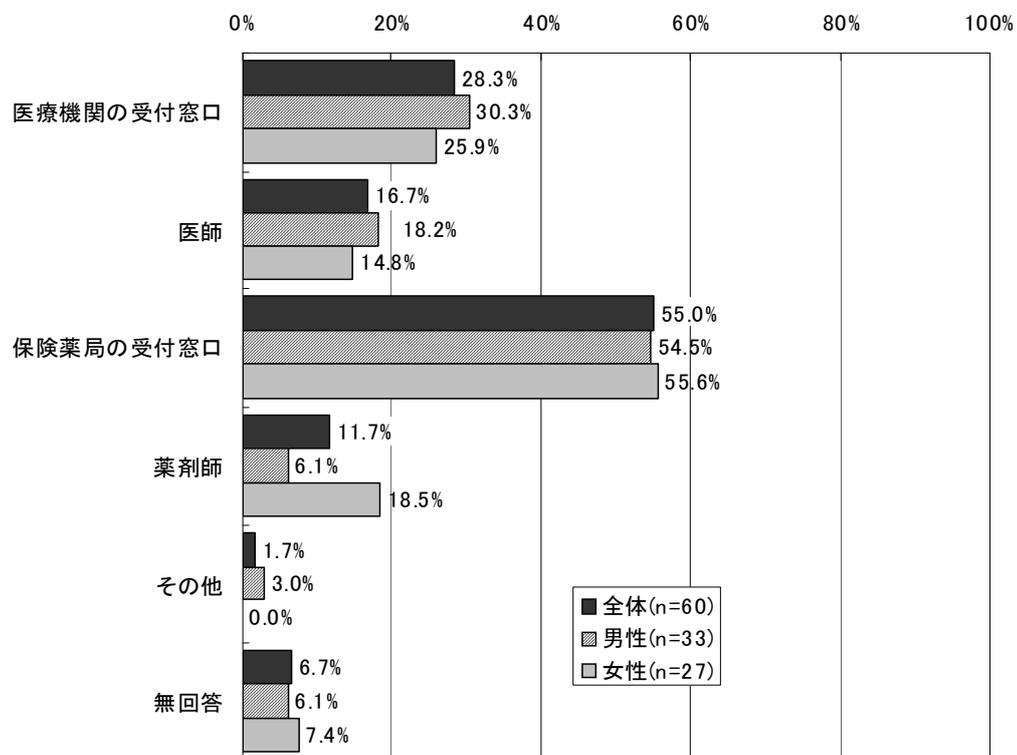
4)「ジェネリック医薬品希望カード」の利用経験の有無

図表 194 「ジェネリック医薬品希望カード」の利用経験の有無
(「ジェネリック医薬品希望カード」を持っている人、男女別)



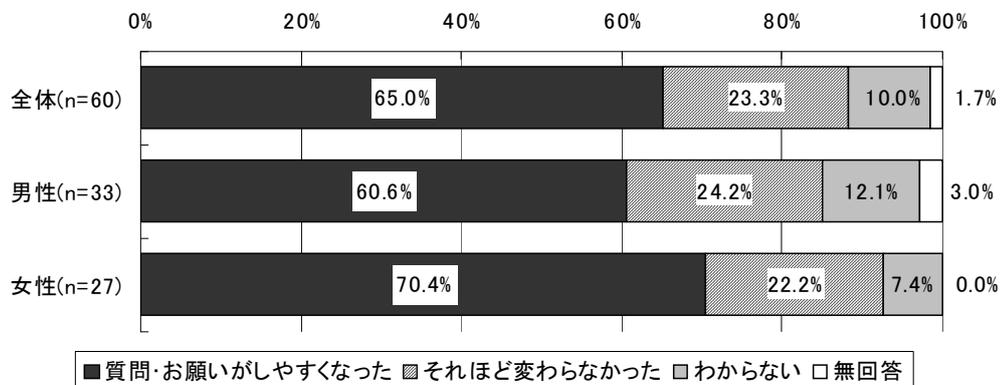
5)「ジェネリック医薬品希望カード」の提示先

図表 195 「ジェネリック医薬品希望カード」の提示先
 (「ジェネリック医薬品希望カード」を利用した経験のある人、男女別、複数回答)



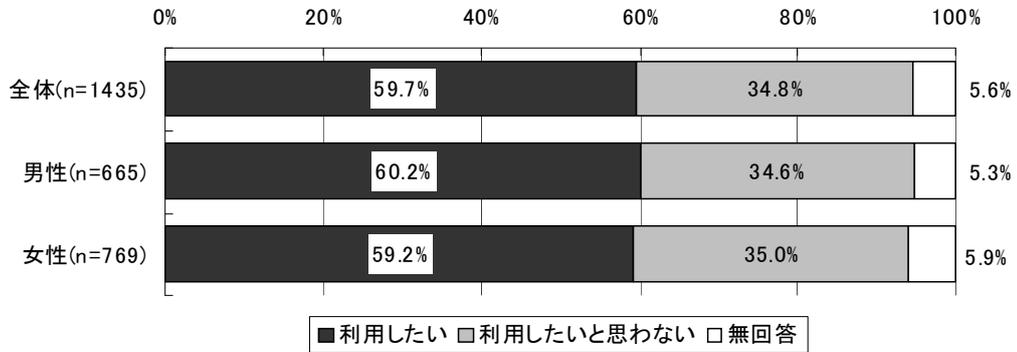
6)「ジェネリック医薬品希望カード」による医師や薬剤師への依頼のしやすさ

図表 196 「ジェネリック医薬品希望カード」による医師や薬剤師への依頼のしやすさ
(「ジェネリック医薬品希望カード」を利用した経験のある人、男女別)

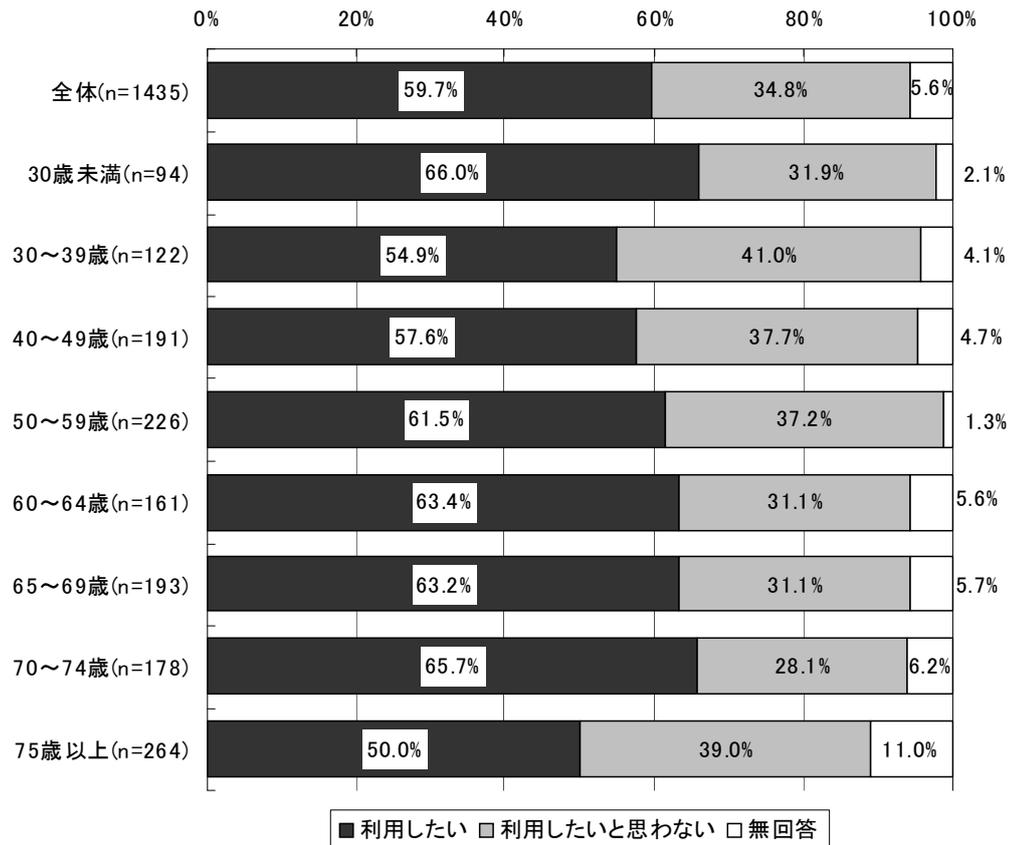


7)「ジェネリック医薬品希望カード」の今後の利用意向

図表 197 「ジェネリック医薬品希望カード」の今後の利用意向（男女別）

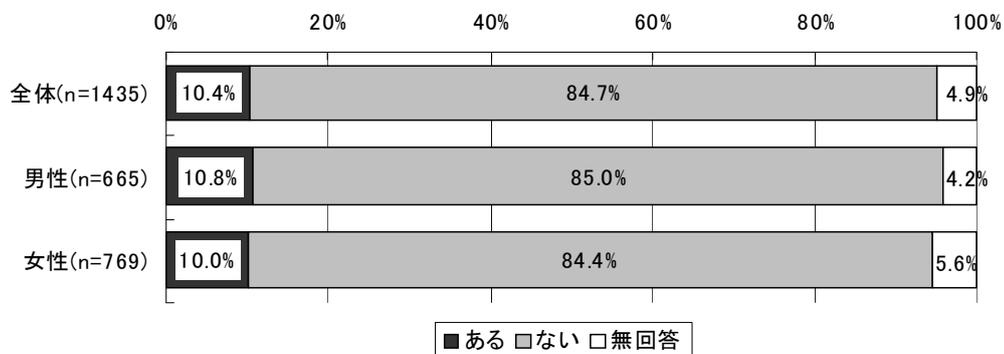


図表 198 「ジェネリック医薬品希望カード」の今後の利用意向（年齢階級別）

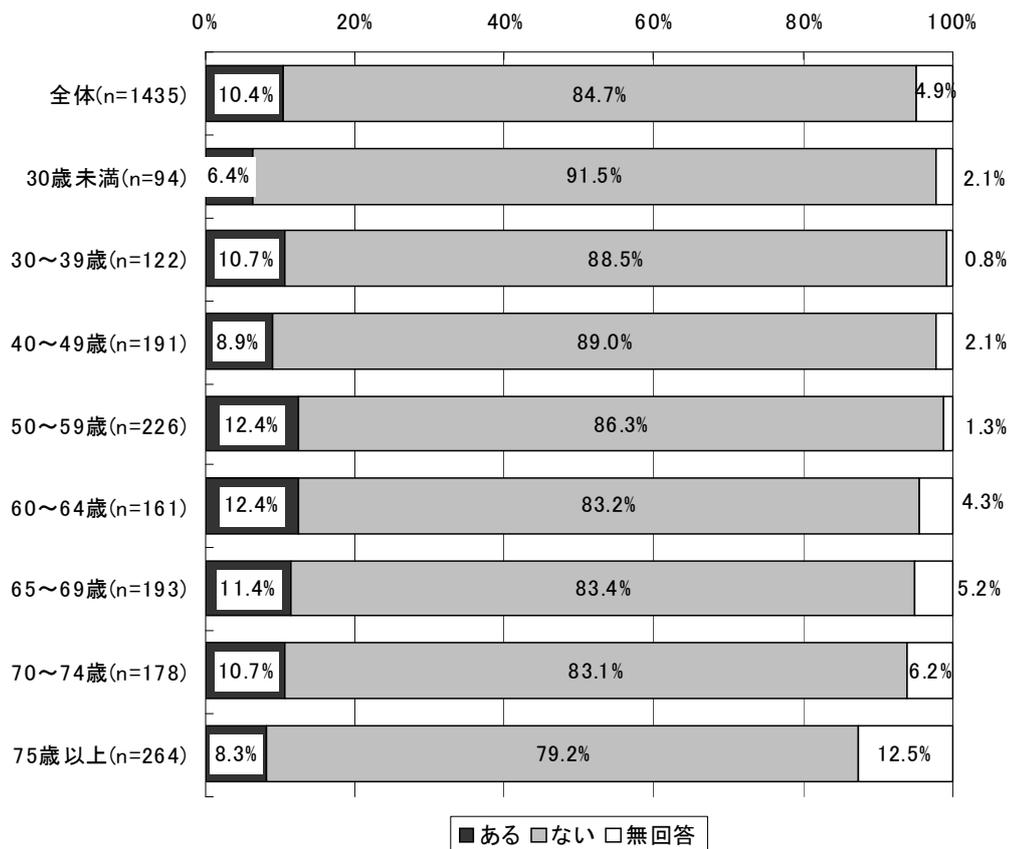


8)「ジェネリック医薬品軽減額通知」の受取り経験

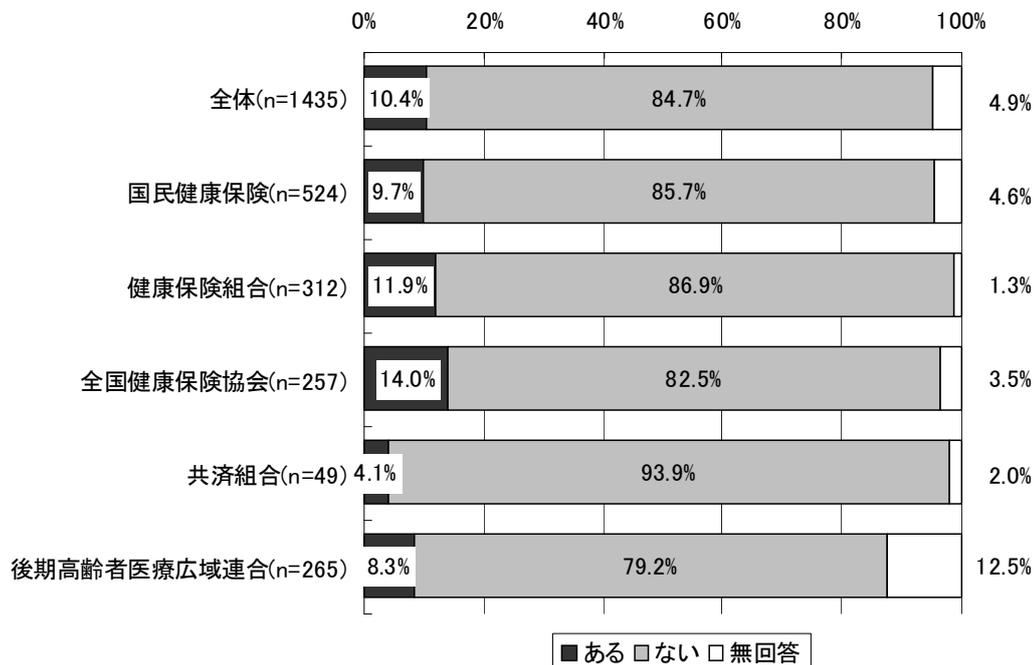
図表 199 「ジェネリック医薬品軽減額通知」の受取り経験（男女別）



図表 200 「ジェネリック医薬品軽減額通知」の受取り経験（年齢階級別）

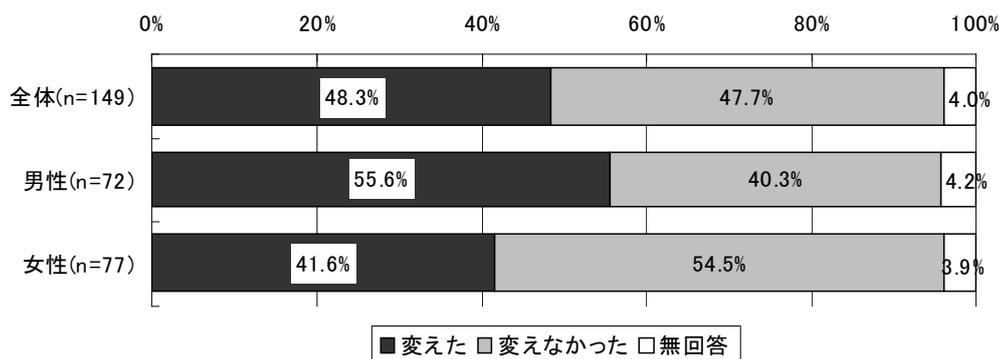


図表 201 「ジェネリック医薬品軽減額通知」の受取り経験（公的医療保険の種類別）

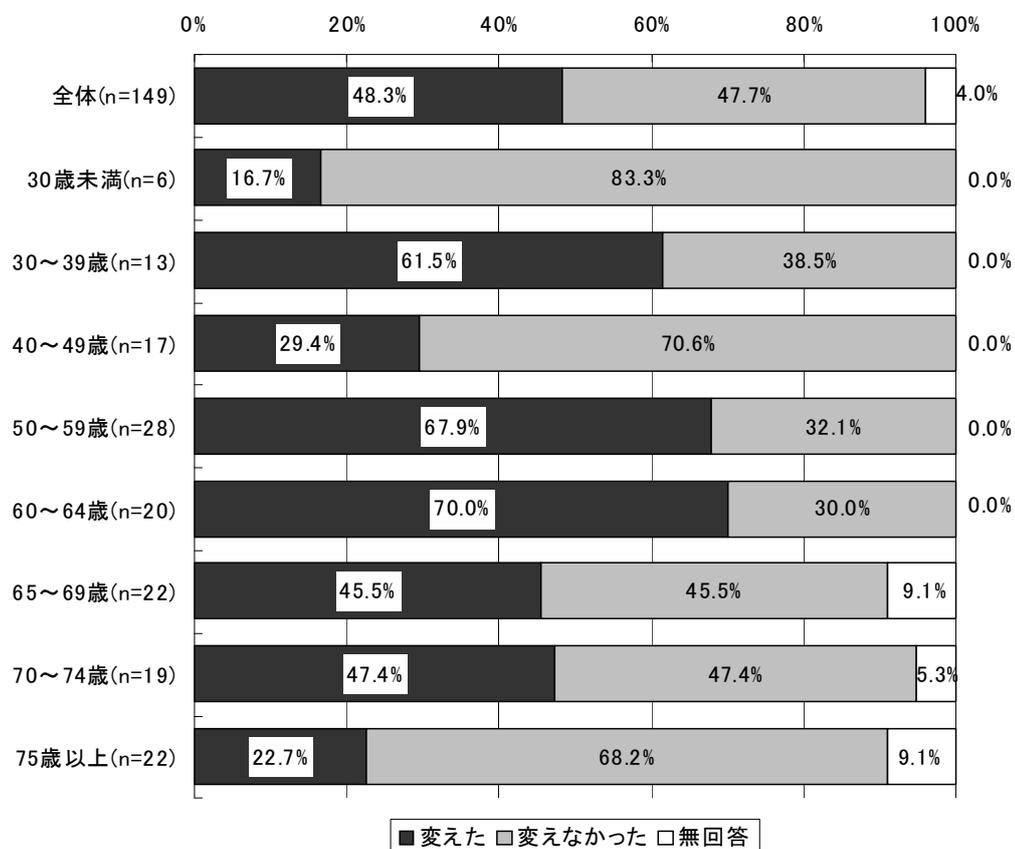


9) 「ジェネリック医薬品軽減額通知」の受取りにより後発医薬品に変更したか

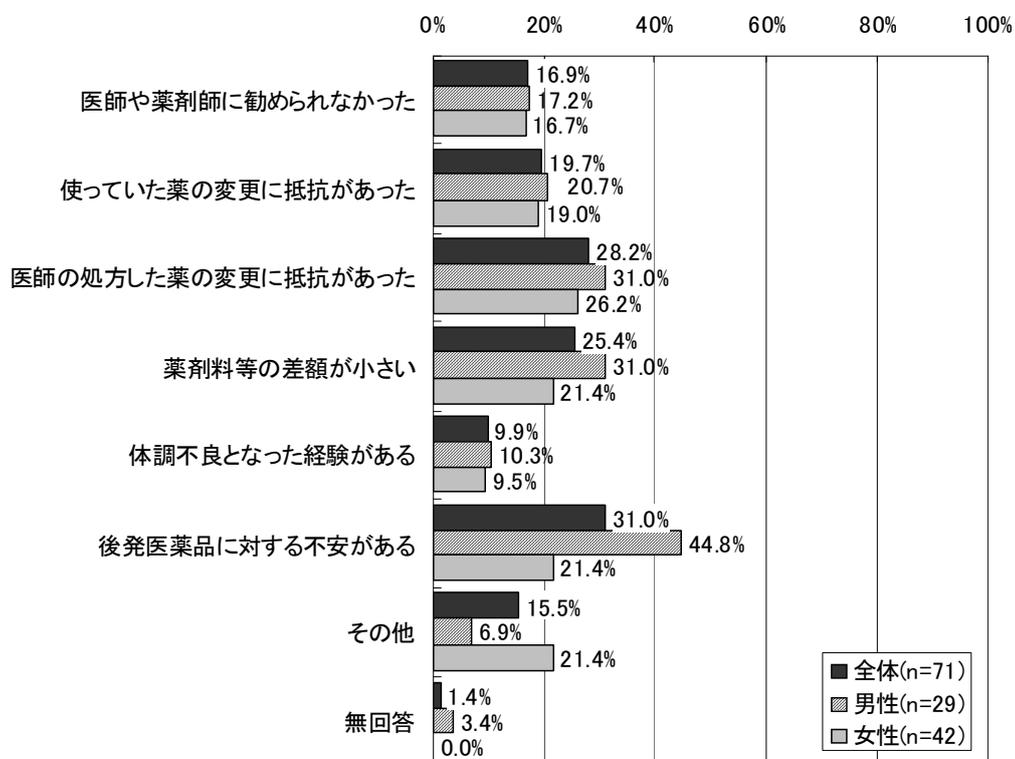
図表 202 「ジェネリック医薬品軽減額通知」の受取りにより後発医薬品に変更したか
（「ジェネリック医薬品軽減額通知」を受け取った人、男女別）



図表 203 「ジェネリック医薬品軽減額通知」の受取りにより後発医薬品に変更したか
 (「ジェネリック医薬品軽減額通知」を受け取った人、年齢階級別)

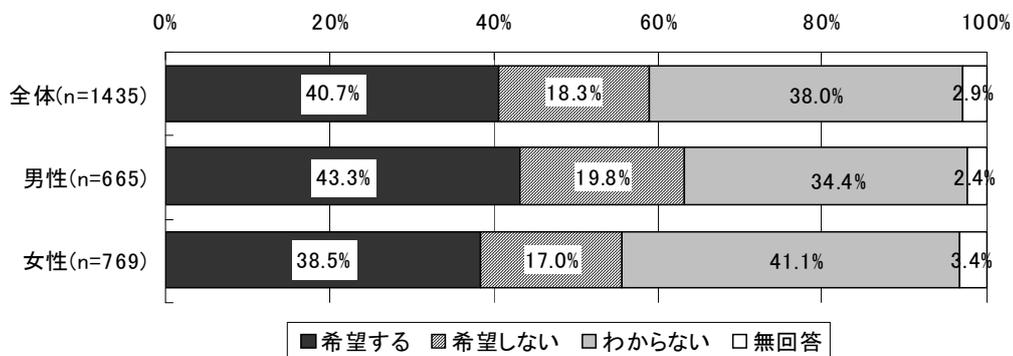


図表 204 「ジェネリック医薬品軽減額通知」を受け取ったが後発医薬品に変更しなかった理由(「ジェネリック医薬品軽減額通知」を受け取ったが変更しなかった人、男女別、複数回答)

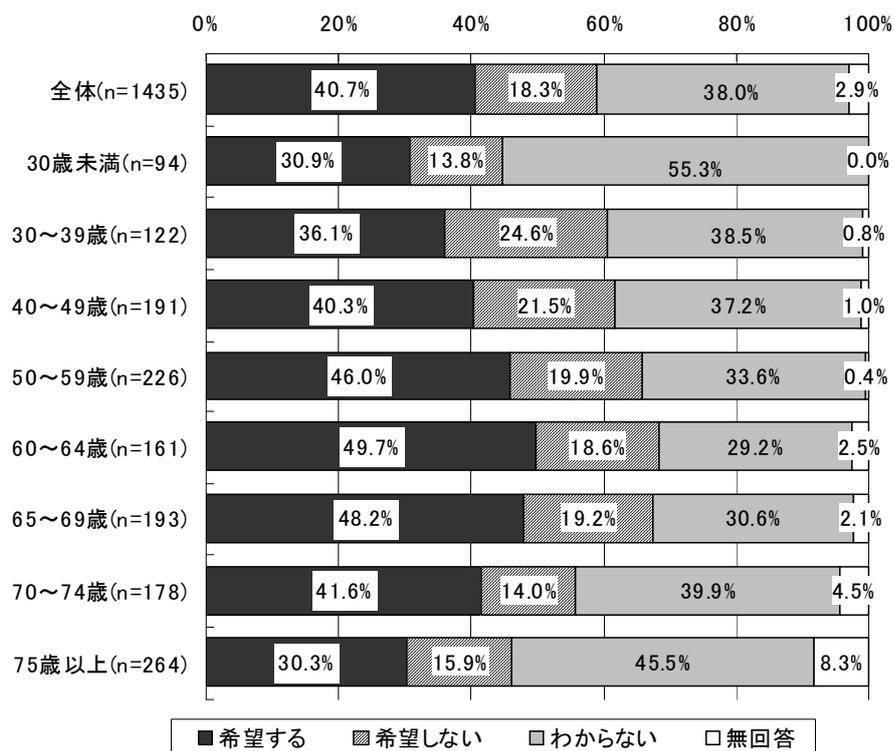


10)「ジェネリック医薬品軽減額通知」の受取り希望

図表 205 「ジェネリック医薬品軽減額通知」の受取り希望（男女別）



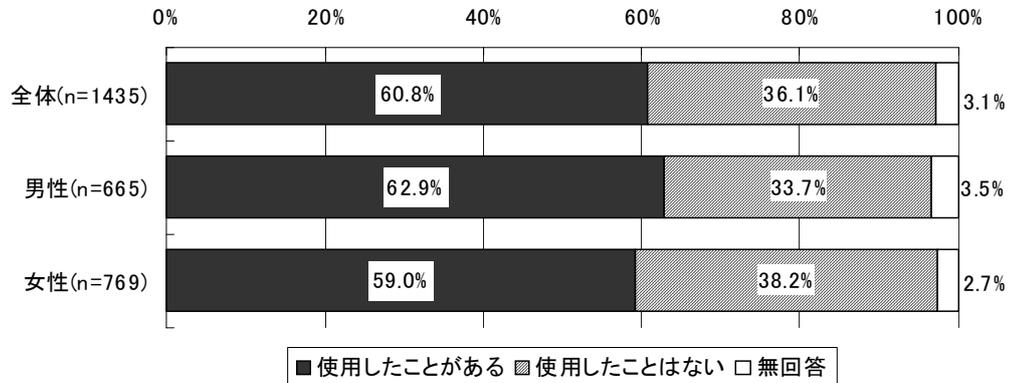
図表 206 「ジェネリック医薬品軽減額通知」の受取り希望（年齢階級別）



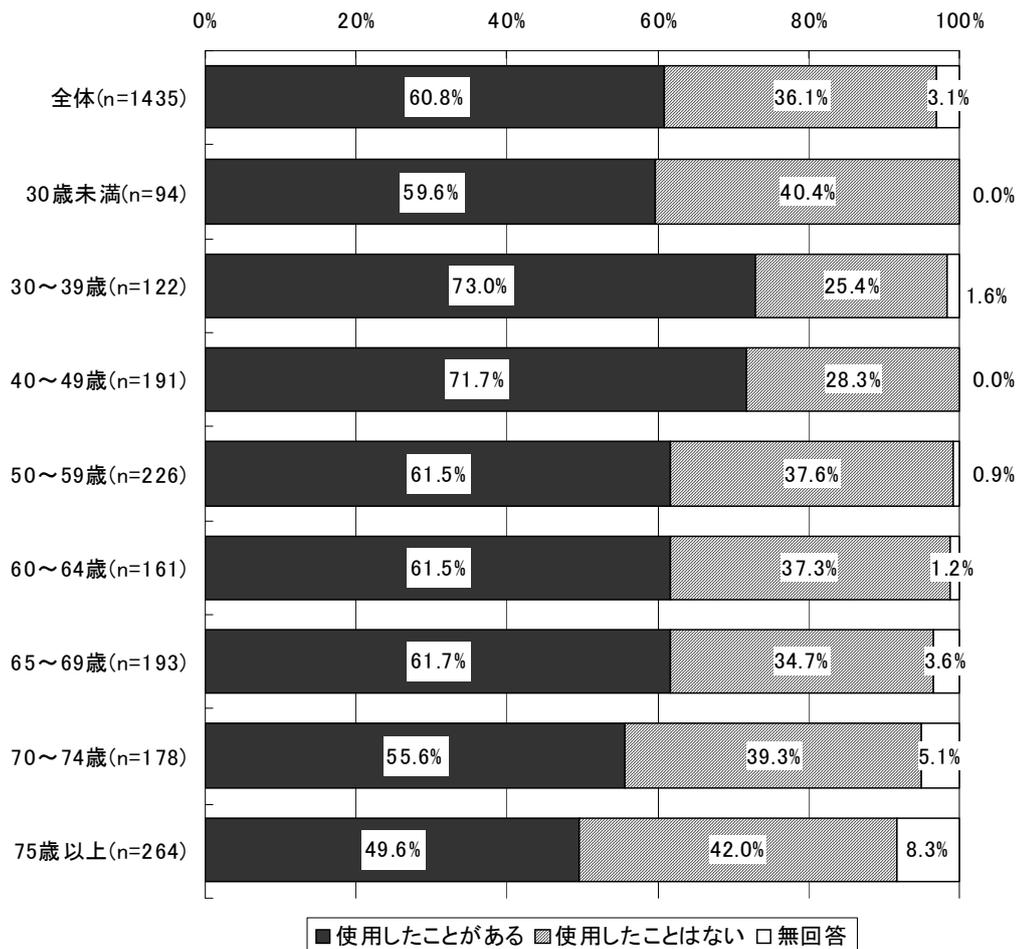
後発医薬品の使用経験等

1) 後発医薬品の使用経験の有無

図表 207 後発医薬品の使用経験の有無（男女別）

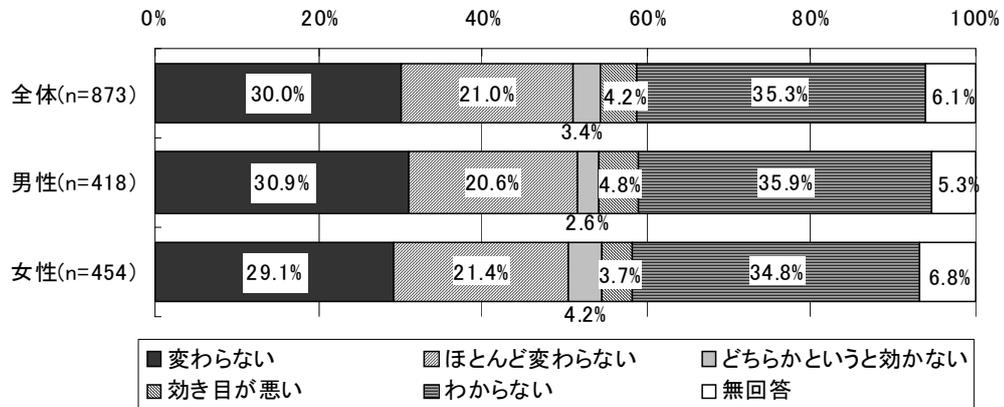


図表 208 後発医薬品の使用経験の有無（年齢階級別）

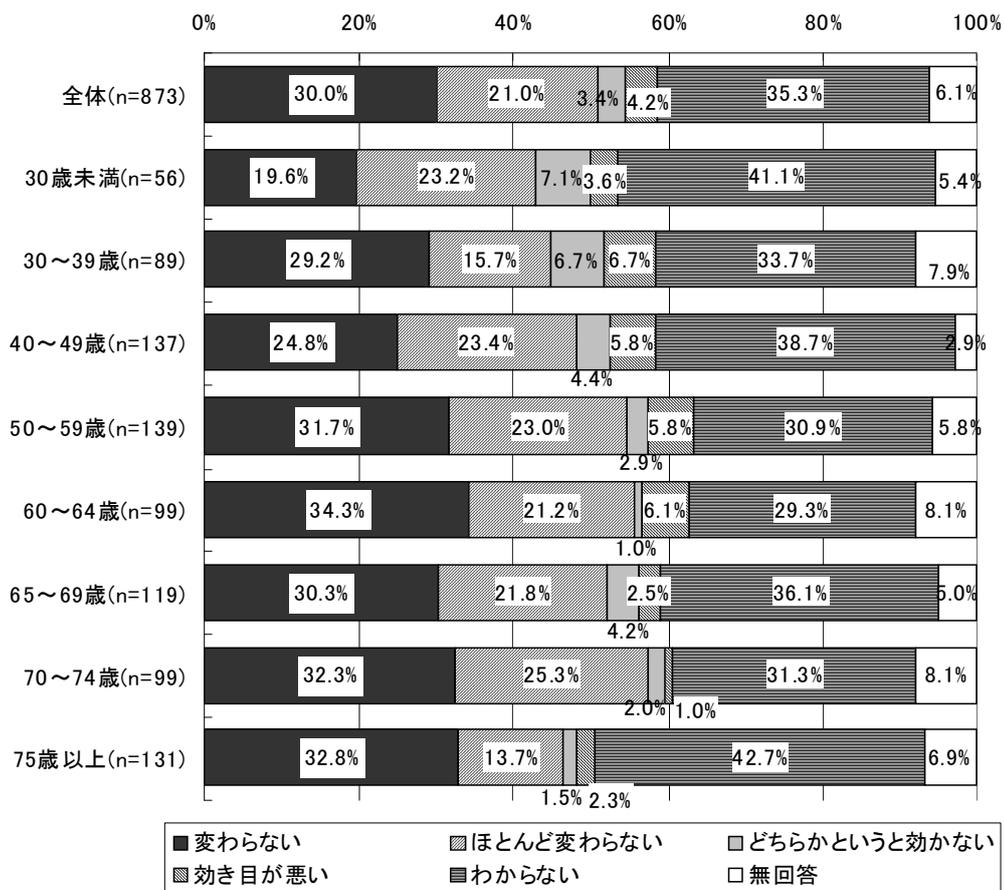


2) 先発医薬品と比較した後発医薬品の効果

図表 209 先発医薬品と比較した後発医薬品の効果
(後発医薬品を使用した経験のある人、男女別)

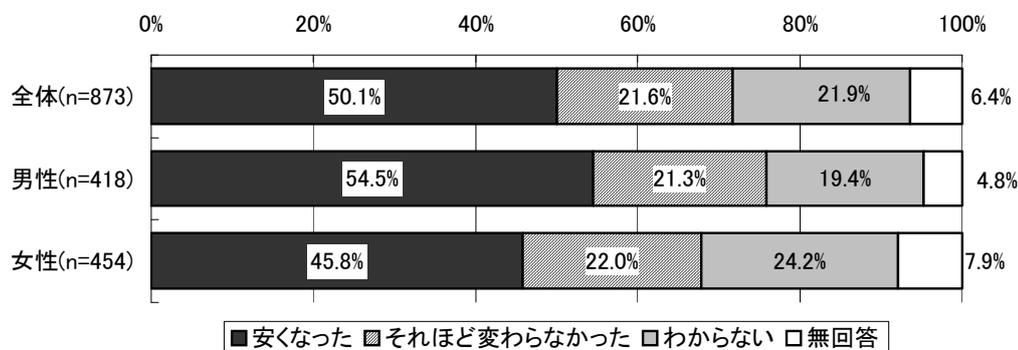


図表 210 先発医薬品と比較した後発医薬品の効果
(後発医薬品を使用した経験のある人、年齢階級別)

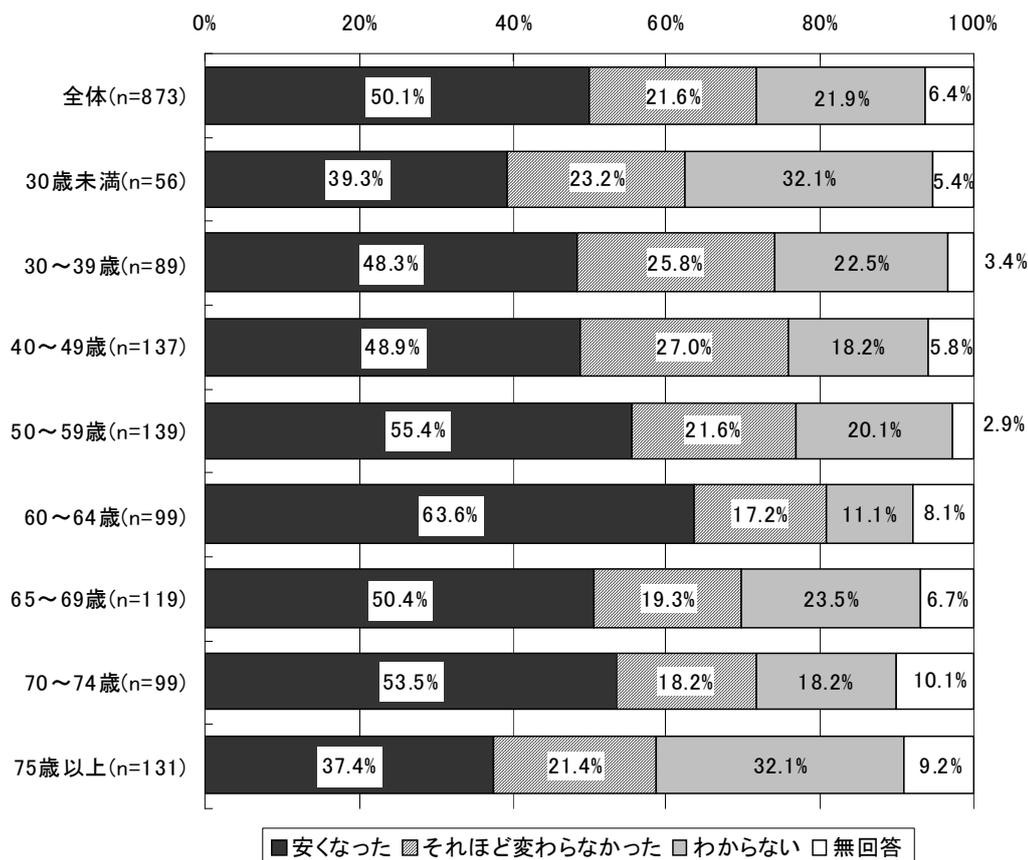


3) 窓口での薬代の負担感

図表 211 窓口での薬代の負担感（後発医薬品の使用経験のある人、男女別）

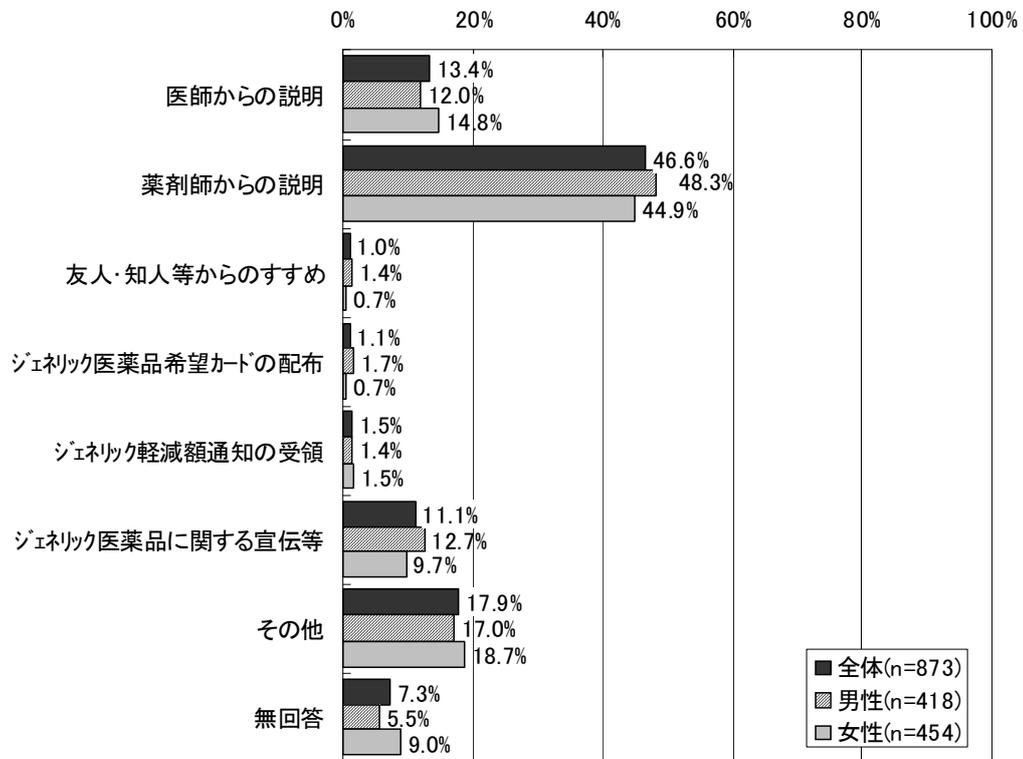


図表 212 窓口での薬代の負担感（後発医薬品の使用経験のある人、年齢階級別）



4) 後発医薬品に切り替えようと思ったきっかけ

図表 213 後発医薬品に切り替えようと思った最大のきっかけ
(後発医薬品の使用経験のある人、男女別、単数回答)



図表 214 後発医薬品に切り替えようと思った最大のきっかけ

(後発医薬品の使用経験のある人、年齢階級別、単数回答)

	総数	医師からの説明	薬剤師からの説明	友人・知人等からの すすめ	希望カードの配布	ジェネリック医薬品	通知の受領	ジェネリック軽減額 に関する宣伝等	ジェネリック医薬品に その他	無回答
全体	873 100.0	117 13.4	407 46.6	9 1.0	10 1.1	13 1.5	97 11.1	156 17.9	64 7.3	
30歳未満	56 100.0	3 5.4	25 44.6	1 1.8	0 0.0	1 1.8	7 12.5	14 25.0	5 8.9	
30～39歳	89 100.0	10 11.2	47 52.8	0 0.0	1 1.1	1 1.1	14 15.7	13 14.6	3 3.4	
40～49歳	137 100.0	18 13.1	74 54.0	0 0.0	2 1.5	1 0.7	14 10.2	20 14.6	8 5.8	
50～59歳	139 100.0	24 17.3	56 40.3	3 2.2	0 0.0	3 2.2	22 15.8	23 16.5	8 5.8	
60～64歳	99 100.0	11 11.1	47 47.5	2 2.0	2 2.0	1 1.0	13 13.1	19 19.2	4 4.0	
65～69歳	119 100.0	20 16.8	48 40.3	0 0.0	2 1.7	5 4.2	12 10.1	27 22.7	5 4.2	
70～74歳	99 100.0	10 10.1	51 51.5	1 1.0	2 2.0	1 1.0	9 9.1	13 13.1	12 12.1	
75歳以上	131 100.0	20 15.3	58 44.3	1 0.8	1 0.8	0 0.0	6 4.6	26 19.8	19 14.5	

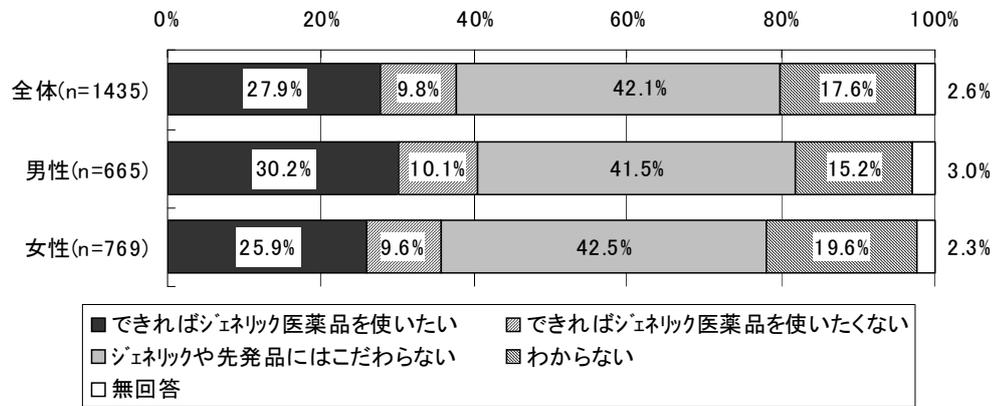
図表 215 後発医薬品に切り替えようと思った最大のきっかけ
 (ジェネリック医薬品に関する宣伝等の内訳)

	総数	テレビ	新聞	インターネット	無回答
全体	97 100.0	73 75.3	15 15.5	1 1.0	14 14.4
男性	53 100.0	39 73.6	5 9.4	1 1.9	10 18.9
女性	44 100.0	34 77.3	10 22.7	0 0.0	4 9.1
30歳未満	7 100.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0	0 0.0
30～39歳	14 100.0	11 78.6	4 28.6	0 0.0	1 7.1
40～49歳	14 100.0	8 57.1	3 21.4	0 0.0	5 35.7
50～59歳	22 100.0	18 81.8	3 13.6	0 0.0	3 13.6
60～64歳	13 100.0	10 76.9	1 7.7	1 7.7	1 7.7
65～69歳	12 100.0	10 83.3	1 8.3	0 0.0	1 8.3
70～74歳	9 100.0	7 77.8	1 11.1	0 0.0	1 11.1
75歳以上	6 100.0	3 50.0	1 16.7	0 0.0	2 33.3

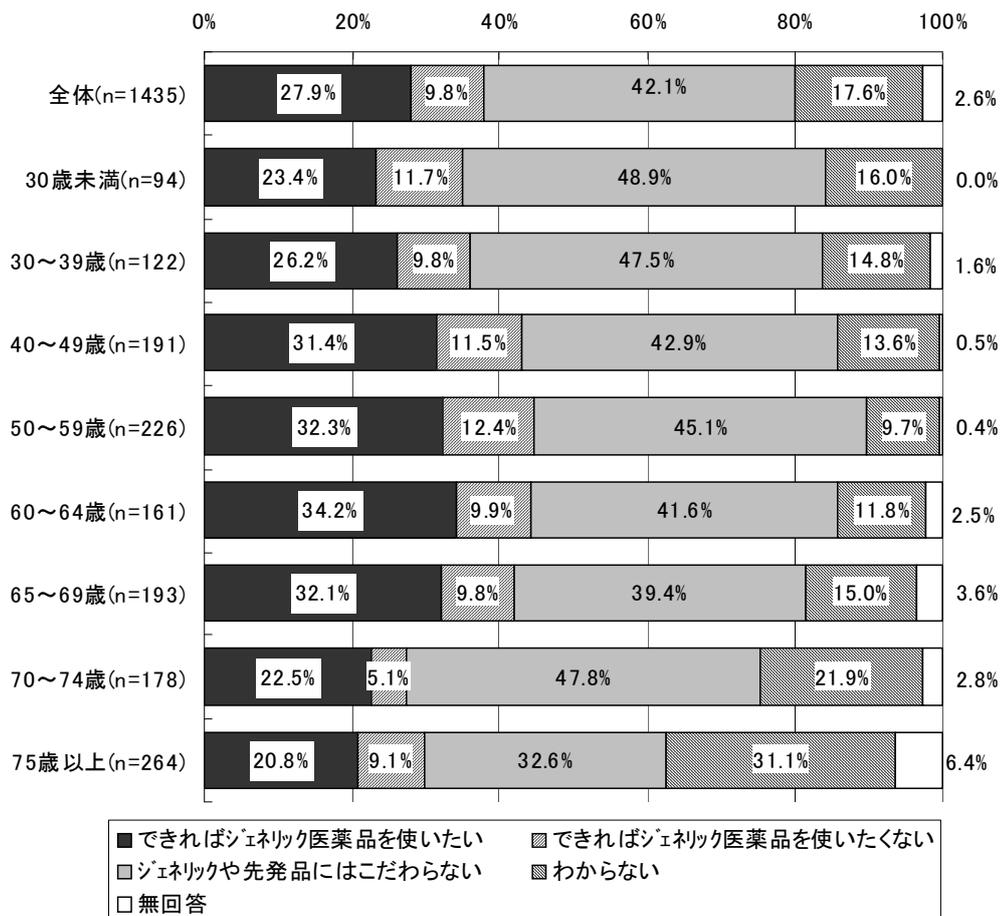
後発医薬品の使用に関する考え等

1) 後発医薬品の使用に関する考え等

図表 216 後発医薬品の使用に関する考え等（男女別）

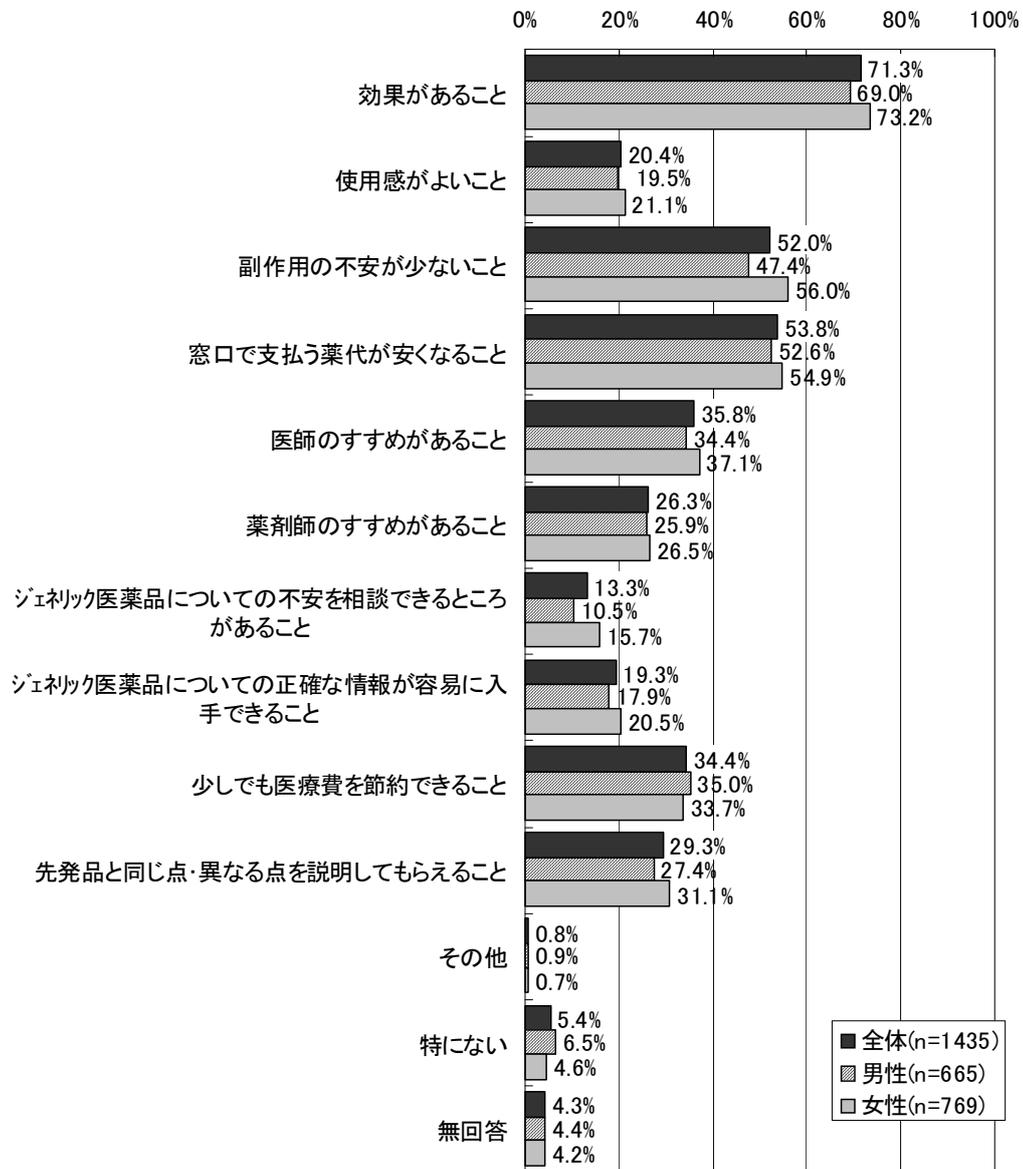


図表 217 後発医薬品の使用に関する考え等（年齢階級別）



2) 後発医薬品を使用するにあたって重要なこと

図表 218 後発医薬品を使用するにあたって重要なこと（男女別、複数回答）

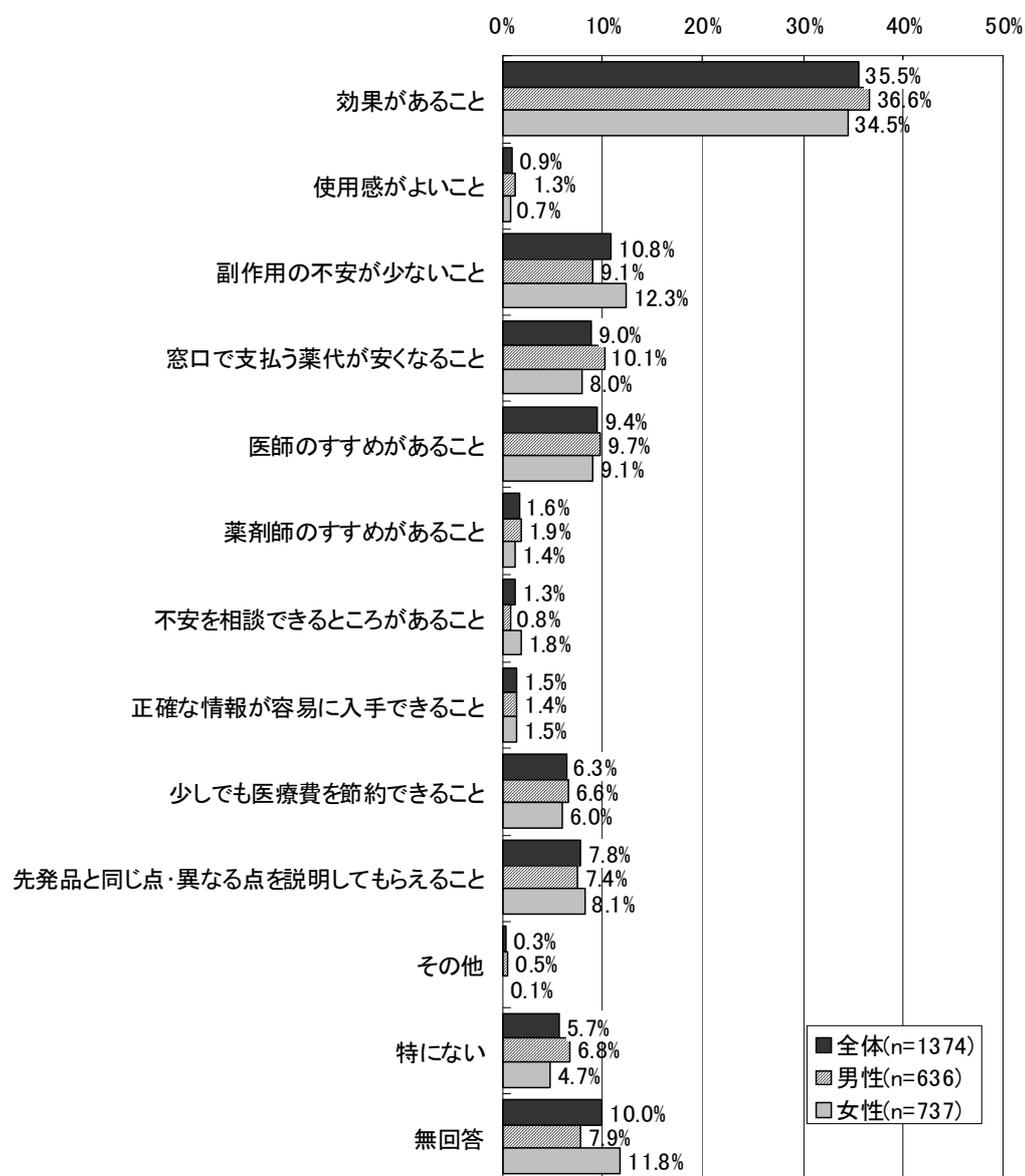


図表 219 後発医薬品を使用するにあたって重要なこと（年齢階級別、複数回答）

（上段：人、下段％）

	総数	効果があること	使用感がよいこと	副作用の不安が少ないこと	窓口で支払う薬代が安くなること	医師のすすめがあること	薬剤師のすすめがあること	ジェネリック医薬品についての不安を相談できるところがあること	ジェネリック医薬品についての正確な情報が容易に入手できること	少しでも医療費を節約できること	先発品と同じ点・異なる点を説明してもらえること	その他	とくにない	無回答
全体	1435 100.0	1023 71.3	293 20.4	746 52.0	772 53.8	514 35.8	377 26.3	191 13.3	277 19.3	493 34.4	421 29.3	11 0.8	78 5.4	61 4.3
30歳未満	94 100.0	67 71.3	25 26.6	55 58.5	49 52.1	29 30.9	21 22.3	13 13.8	17 18.1	28 29.8	24 25.5	1 1.1	8 8.5	0 0.0
30～39歳	122 100.0	105 86.1	36 29.5	69 56.6	76 62.3	40 32.8	33 27.0	16 13.1	24 19.7	43 35.2	38 31.1	1 0.8	3 2.5	1 0.8
40～49歳	191 100.0	154 80.6	45 23.6	111 58.1	123 64.4	60 31.4	50 26.2	29 15.2	43 22.5	74 38.7	62 32.5	0 0.0	9 4.7	0 0.0
50～59歳	226 100.0	177 78.3	47 20.8	129 57.1	140 61.9	84 37.2	59 26.1	31 13.7	48 21.2	82 36.3	74 32.7	2 0.9	9 4.0	2 0.9
60～64歳	161 100.0	115 71.4	25 15.5	88 54.7	83 51.6	54 33.5	37 23.0	15 9.3	32 19.9	57 35.4	49 30.4	3 1.9	7 4.3	5 3.1
65～69歳	193 100.0	125 64.8	37 19.2	90 46.6	104 53.9	73 37.8	48 24.9	25 13.0	33 17.1	70 36.3	53 27.5	1 0.5	10 5.2	11 5.7
70～74歳	178 100.0	121 68.0	36 20.2	89 50.0	98 55.1	80 44.9	63 35.4	30 16.9	38 21.3	73 41.0	66 37.1	2 1.1	8 4.5	8 4.5
75歳以上	264 100.0	155 58.7	41 15.5	112 42.4	94 35.6	92 34.8	64 24.2	32 12.1	41 15.5	63 23.9	53 20.1	1 0.4	24 9.1	33 12.5

図表 220 後発医薬品を使用するにあたって最も重要なこと（男女別、単数回答）



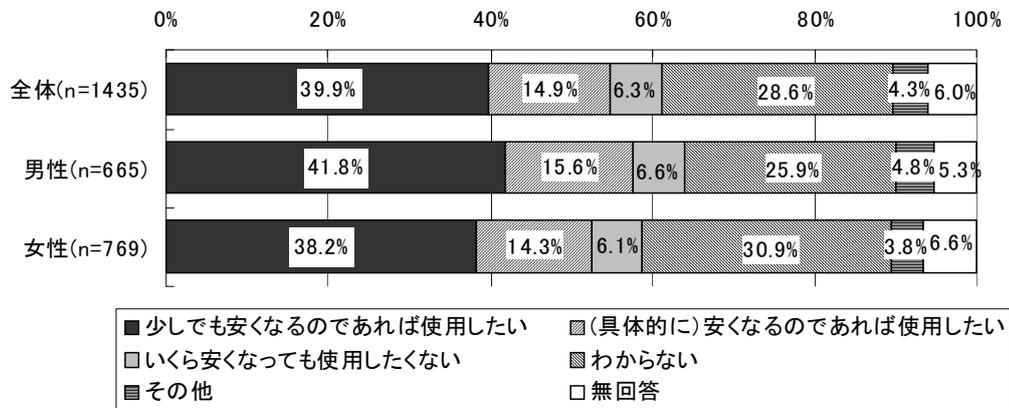
図表 221 後発医薬品を使用するにあたって最も重要なこと（年齢階級別、単数回答）

（上段：人、下段％）

	総数	効果があること	使用感がよいこと	副作用の不安が少ないこと	窓口で支払う薬代が安くなること	医師のすすめがあること	薬剤師のすすめがあること	ジェネリック医薬品についての不安を相談できるところがあること	ジェネリック医薬品についての正確な情報が容易に入手できること	少しでも医療費を節約できること	先発品と同じ点・異なる点を説明してもらえること	その他	とくにない	無回答
全体	1374 100.0	488 35.5	13 0.9	149 10.8	123 9.0	129 9.4	22 1.6	18 1.3	20 1.5	86 6.3	107 7.8	4 0.3	78 5.7	137 10.0
30歳未満	94 100.0	30 31.9	3 3.2	12 12.8	10 10.6	10 10.6	2 2.1	3 3.2	0 0.0	3 3.2	5 5.3	0 0.0	8 8.5	8 8.5
30～39歳	121 100.0	45 37.2	2 1.7	16 13.2	14 11.6	7 5.8	3 2.5	2 1.7	1 0.8	4 3.3	9 7.4	1 0.8	3 2.5	14 11.6
40～49歳	191 100.0	70 36.6	2 1.0	22 11.5	19 9.9	10 5.2	4 2.1	2 1.0	3 1.6	13 6.8	16 8.4	0 0.0	9 4.7	21 11.0
50～59歳	224 100.0	95 42.4	1 0.4	19 8.5	20 8.9	13 5.8	3 1.3	1 0.4	5 2.2	18 8.0	19 8.5	0 0.0	9 4.0	21 9.4
60～64歳	156 100.0	56 35.9	1 0.6	19 12.2	18 11.5	12 7.7	1 0.6	1 0.6	3 1.9	9 5.8	15 9.6	2 1.3	7 4.5	12 7.7
65～69歳	182 100.0	54 29.7	0 0.0	16 8.8	20 11.0	26 14.3	2 1.1	3 1.6	3 1.6	16 8.8	15 8.2	0 0.0	10 5.5	17 9.3
70～74歳	170 100.0	56 32.9	2 1.2	15 8.8	13 7.6	24 14.1	2 1.2	1 0.6	2 1.2	10 5.9	17 10.0	0 0.0	8 4.7	20 11.8
75歳以上	231 100.0	79 34.2	2 0.9	29 12.6	8 3.5	27 11.7	5 2.2	5 2.2	3 1.3	13 5.6	11 4.8	1 0.4	24 10.4	24 10.4

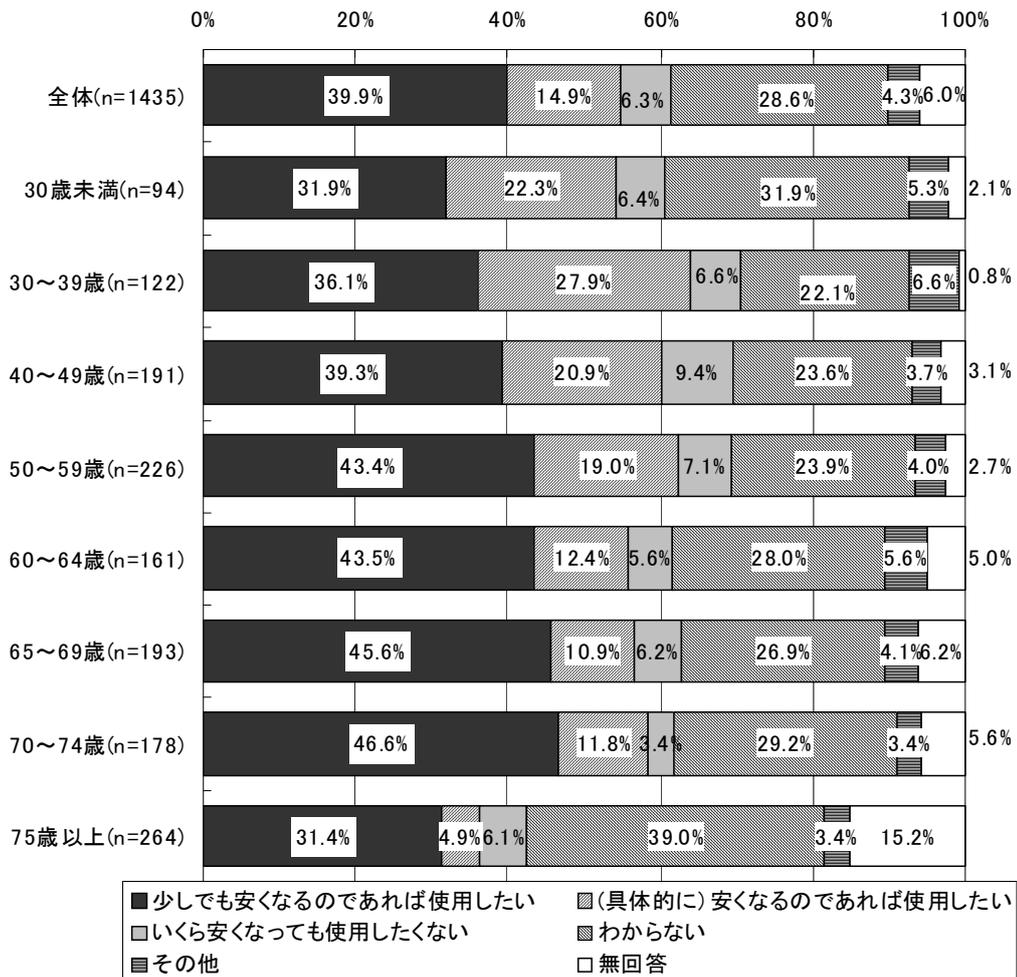
3) 後発医薬品の使用意向

図表 222 後発医薬品の使用意向（男女別）

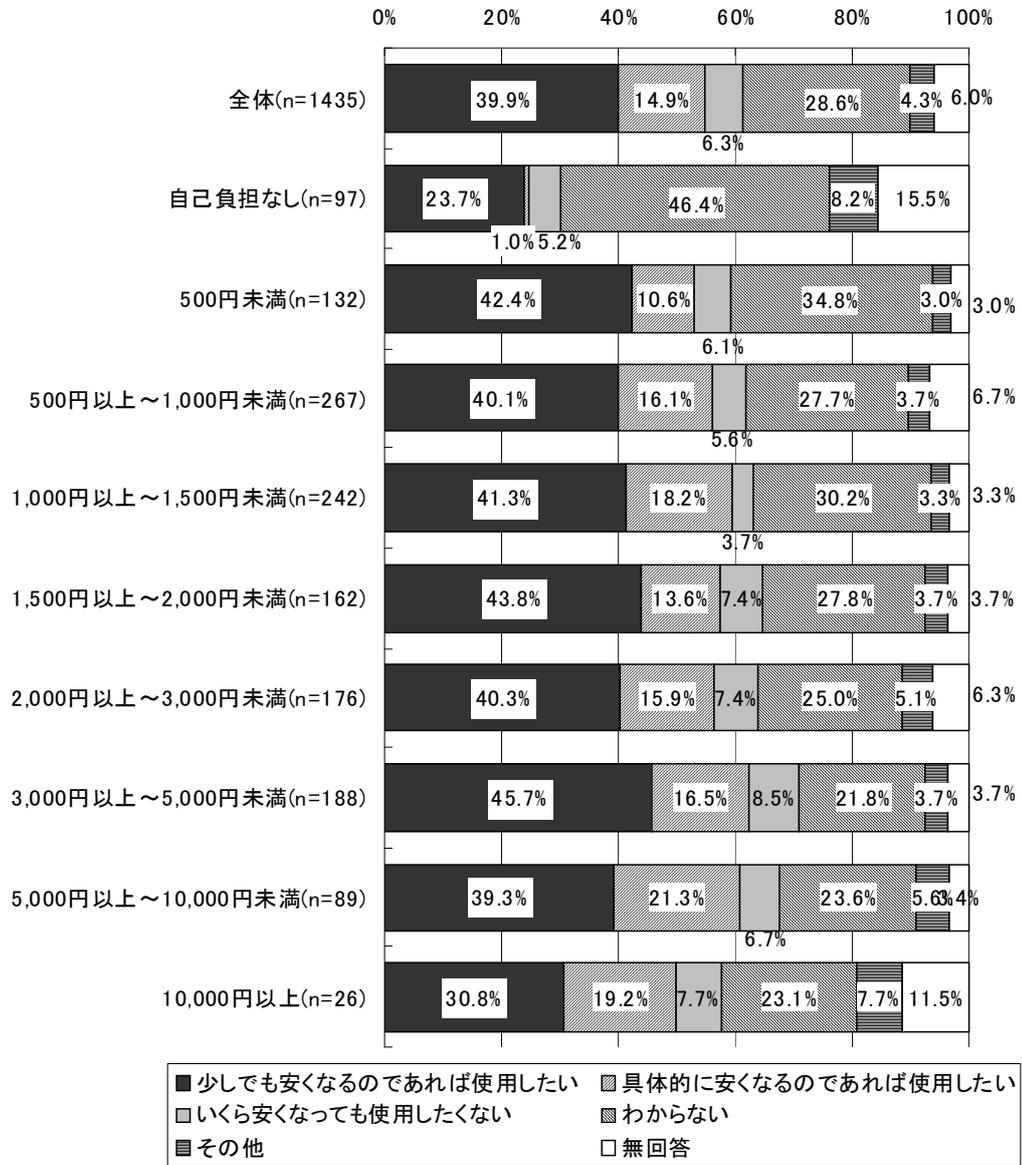


（注）・「（具体的に）安くなるのであれば使用したい」は、調査票では選択肢「（ ）円くらい安くなるのであれば使用したい」。

図表 223 後発医薬品の使用意向（年齢階級別）



図表 224 後発医薬品の使用意向（本日の窓口負担額別）



図表 225 後発医薬品を使用したいと思う軽減額
 (「(具体的に)安くなるのであれば使用したい」と回答した人、男女別)

(単位：円)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	205	1,027.2	2,925.8	500
男性	101	1,243.5	4,073.8	500
女性	104	817.0	866.8	500

(注) 調査票で「()円くらい安くなるのであれば使用したい」という回答について、金額の記入があったものを集計対象とした。

図表 226 後発医薬品を使用したいと思う軽減額
 (「(具体的に)安くなるのであれば使用したい」と回答した人、年齢階級別)

(単位：円)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	205	1,027.2	2,925.8	500
30歳未満	20	563.0	403.4	500
30～39歳	32	620.8	486.0	500
40～49歳	38	735.1	855.3	500
50～59歳	42	1,106.2	1,165.3	547
60～64歳	20	3,155.7	8,944.8	750
65～69歳	19	667.4	496.2	500
70～74歳	21	929.3	957.8	500
75歳以上	12	770.8	498.5	700

(注) 調査票で「()円くらい安くなるのであれば使用したい」という回答について、金額の記入があったものを集計対象とした。

図表 227 後発医薬品を使用したいと思う軽減額

(「(具体的に)安くなるのであれば使用したい」と回答した人、本日の窓口負担額別)

(単位：円)

本日の自己負担額	件数 (件)	軽減額		
		平均値	標準偏差	中央値
全体	205	1,027.2	2,925.8	500
～500円未満	11	132.0	61.6	100
500円以上～1000円未満	41	375.2	137.1	400
1000円以上～1500円未満	44	498.6	199.2	500
1500円以上～2000円未満	22	691.3	268.1	697
2000円以上～3000円未満	27	713.7	317.3	500
3000円以上～5000円未満	31	1,078.7	520.4	1,000
5000円以上～10000円未満	19	2,228.9	1,226.1	2,000
10000円以上	5	3,674.0	2,951.5	4,000

(注) 調査票で「()円くらい安くなるのであれば使用したい」という回答について、金額の記入があったものを集計対象とした。